

人権問題に関する 市民意識調査報告書

2024（令和6）年3月
岡山市

は　じ　め　に

～人権が尊重される社会を目指して～

岡山市では、誰もが個人として等しく尊重され、個性と能力を発揮することができる人権尊重のまちづくりに向けて、「人権教育及び人権啓発に関する基本計画」を策定し、様々な取組を進めています。

その一方で、社会環境は変化し続け、女性、こども、高齢者、障害のある人、外国人、性的マイノリティへの差別や同和問題に加え、インターネットを介した誹謗中傷やハラスメントなど、人権問題は複雑かつ多様化しています。

「人権問題に関する市民意識調査」は、市民の皆様から広くご意見をいただき、これまでの人権施策の検証を行うとともに、今後の施策を進めるにあたっての基礎資料を得るため、5年に一度実施しており、今回、令和5年7月から8月にかけて行いました。

この報告書は、調査結果をとりまとめたものであり、人権を大切にす社会づくりと人権問題の解決に向け、有効に活用させていただきます。

終わりになりますが、本調査にご協力いただいた皆様に心から感謝申し上げますとともに、市民一人ひとりの人権意識のさらなる高揚へとつながることを願っております。

令和6年3月

岡山市長　大森　雅夫

目 次

はじめに

I	調査概要	1
1	調査目的	1
2	調査設計	1
3	調査項目（概要）	1
4	回収結果	1
5	標本誤差	2
6	報告書の見方	2
II	回答者の属性	3
III	調査結果	4
1	人権全般に関する意識	4
2	人権課題に関する言葉の認知度	17
3	女性に関する（性別に起因する）問題	21
4	子どもに関する問題	27
5	高齢者に関する問題	35
6	障害のある人に関する問題	40
7	同和問題	47
8	日本に居住している外国人に関する問題	56
9	ハンセン病患者・回復者とその家族に関する問題	60
10	H I V感染者等に関する問題	62
11	犯罪被害者とその家族に関する問題	64
12	性的マイノリティに関する問題	66
13	インターネットによる人権侵害	71
14	災害時の避難所での人権問題	74
15	ホームレスに関する問題	76
16	人権尊重社会への取組	78
IV	まとめ	84
V	資料（調査票）	90

I 調査概要

1 調査目的

人権問題に対する市民の意識について現状を把握し、今後の人権行政を推進していく上での基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査設計

- (1) 調査地域 岡山市全域
- (2) 調査対象 18歳以上の岡山市民（住民基本台帳記載者）
- (3) 標本数 3,000人
- (4) 抽出方法 単純無作為抽出法
- (5) 調査方法 郵送による配布・回収 オンライン回答可
- (6) 調査期間 令和5年7月31日（月）～8月31日（木）

3 調査項目（概要）

- (1) 人権全般に関する意識
- (2) 人権課題に関する言葉の認知度
- (3) 女性に関する（性別に起因する）問題
- (4) こどもに関する問題
- (5) 高齢者に関する問題
- (6) 障害のある人に関する問題
- (7) 同和問題
- (8) 日本に居住している外国人に関する問題
- (9) ハンセン病患者・回復者とその家族に関する問題
- (10) HIV感染者等に関する問題
- (11) 犯罪被害者とその家族に関する問題
- (12) 性的マイノリティに関する問題
- (13) インターネットによる人権侵害
- (14) 災害時の避難所での人権問題
- (15) ホームレスに関する問題
- (16) 人権尊重社会への取組

4 回収結果

調査票の回収率

配布数	郵送回収数	WEB回収数	無効数	有効回収数	有効回収率
3,000通	952通	131通	5通	1,078通	35.9%

(注) 有効回収率(%) = 有効回収数 ÷ 配布数 × 100

5 標本誤差

本調査は、標本調査であるため、標本による測定値（ある設問の回収率）から母集団の意向を推定することができる。

通常、世論調査などは、信頼度 95%（同一調査を 100 回行えば、95 回まではこの結果になるであろうという推定）のレベルを求められるのが一般的であり、これに基づく標本測定値の標本誤差の近似式は、次の公式で求められる。

$$\varepsilon = 1.96 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

ε : 標本誤差 n : 標本数（本調査では 1,078 人）
 N : 母集団数 P : 回答率（標本測定値）
 （N : 母集団数 令和 5 年 10 月末時点 18 歳以上人口 591,095 人）

上記の公式を用いて、本調査における信頼度 95%の標本誤差を求めると右の表のとおりとなる。

例えば「AとBのどちらが好き」という質問で、「A」と答えた人が 30%であったと仮定して右記の表を見ると、「標本における比率」が 30%の測定値の標本誤差は 2.7%の範囲であり、この信頼区間は、抽出された標本の平均値とともに調査をするたびに変化するものであり、同じ手順で調査を繰り返すと、95%の確率で真の母集団の平均を含む区間が求められていることを示している。

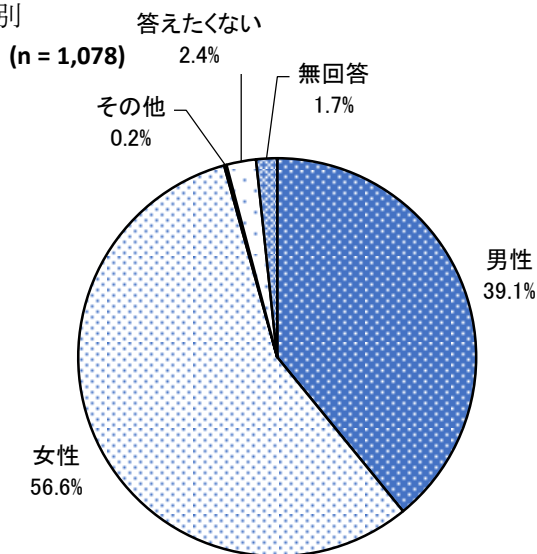
測定値	信頼区間の 1/2 の幅
50%	±3.0%
45・55	±3.0%
40・60	±2.9%
35・65	±2.8%
30・70	±2.7%
25・75	±2.6%
20・80	±2.4%
15・85	±2.1%
10・90	±1.8%
5・95	±1.3%

6 報告書の見方

- (1) 各選択肢において示される比率 (%) は、当該選択肢を選んだ回答者数に対する比率である。
- (2) 小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、単数回答（1 つを選んで回答する）を求めた設問であっても、比率の合計が 100%にならない場合がある。
- (3) 複数回答（2 つ以上回答できる）を求めた設問では比率の合計は 100%を超える。
- (4) 各設問の「その他」欄に記入された回答、及び自由記述に寄せられた意見については、性別等を考慮し多様な意見を選択し、句読点も含めてほぼ原文のまま掲載している。
- (5) 回答者数 20 人以下の回答傾向は記述しないこととする。

II 回答者の属性

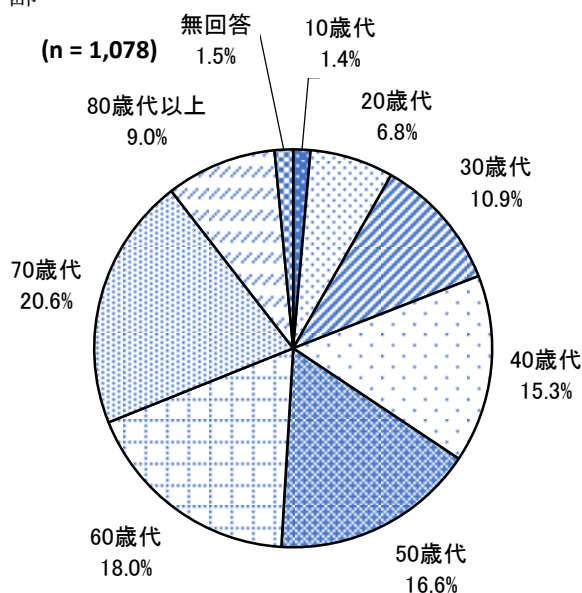
(1) 性別



	回答数	構成割合 (%)
男性	422	39.1
女性	610	56.6
その他	2	0.2
※答えたくない	26	2.4
無回答	18	1.7

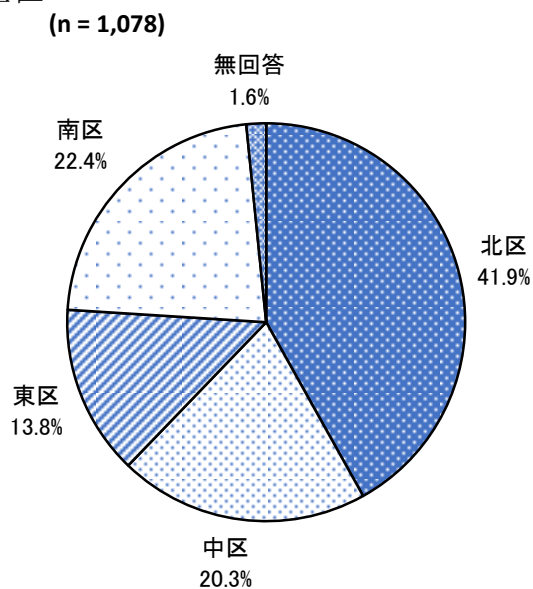
※令和5年度に新たに追加した選択肢

(2) 年齢



	回答数	構成割合 (%)
10歳代	15	1.4
20歳代	73	6.8
30歳代	117	10.9
40歳代	165	15.3
50歳代	179	16.6
60歳代	194	18.0
70歳代	222	20.6
80歳代以上	97	9.0
無回答	16	1.5

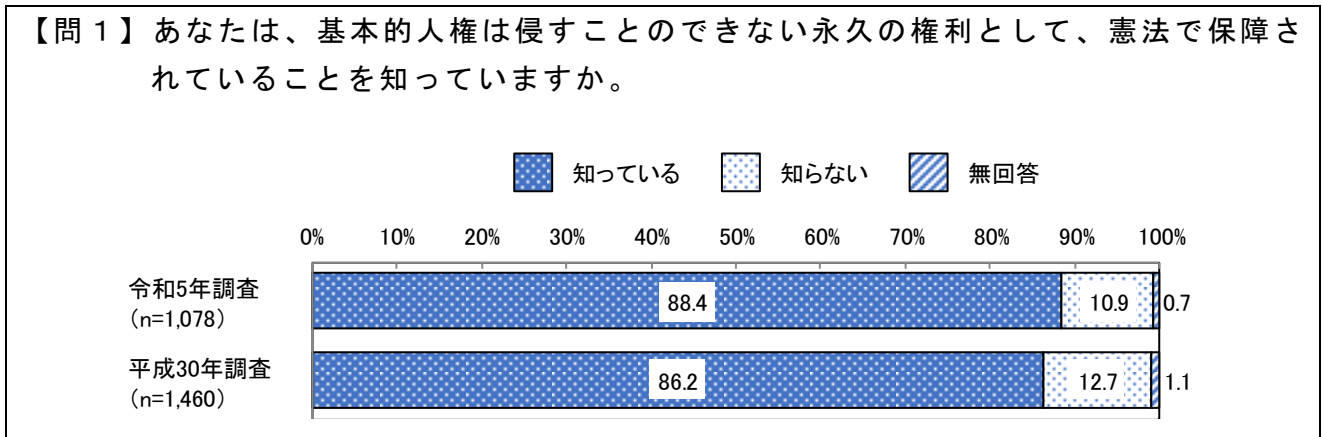
(3) 居住区



	回答数	構成割合 (%)
北区	452	41.9
中区	219	20.3
東区	149	13.8
南区	241	22.4
無回答	17	1.6

Ⅲ 調査結果

1 人権全般に関する意識



基本的人権は侵すことのできない永久の権利として、憲法で保障されていることについて、「知っている」との回答が88.4%、「知らない」との回答が10.9%となっている。経年比較すると、大きな差はみられない。

(%)

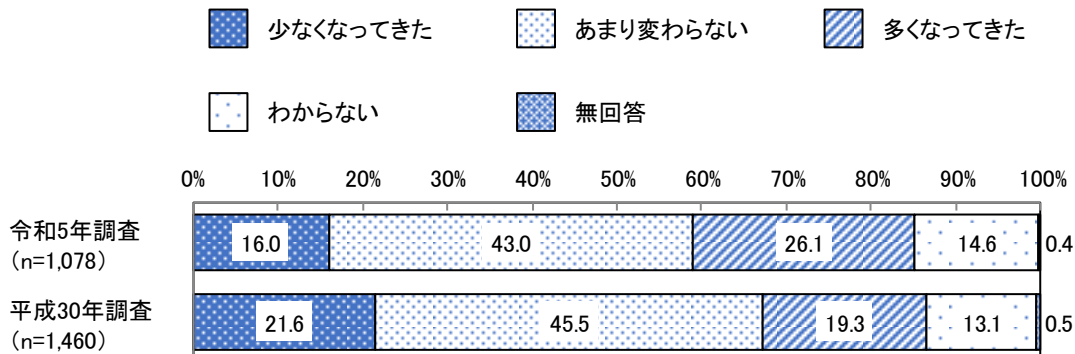
		全 体	基本的人権は憲法で保障されていることを知っていますか		
			知っている	知らない	無回答
全 体		1,078	88.4	10.9	0.7
性別	男性	422	91.2	8.8	-
	女性	610	86.9	12.0	1.1
	その他	2	100.0	-	-
	答えたくない	26	80.8	15.4	3.8
	無回答	18	83.3	16.7	-
年齢	10歳代	15	86.7	13.3	-
	20歳代	73	86.3	13.7	-
	30歳代	117	88.0	12.0	-
	40歳代	165	91.5	8.5	-
	50歳代	179	88.3	11.2	0.6
	60歳代	194	89.7	10.3	-
	70歳代	222	88.3	10.8	0.9
	80歳代以上	97	83.5	11.3	5.2
	無回答	16	87.5	12.5	-
お住いの区	北区	452	91.4	8.2	0.4
	中区	219	87.7	11.9	0.5
	東区	149	89.3	8.7	2.0
	南区	241	83.4	15.8	0.8
	無回答	17	82.4	17.6	-

性別にみると、「知っている」との回答は男性（91.2%）が女性（86.9%）を4.3ポイント上回っている。

年齢別にみると、「知っている」との回答は40歳代で9割以上と高くなっている。

居住区別にみると、「知っている」との回答は北区で9割以上と高くなっている。

【問 2】新聞やテレビなどで「人権問題」とか「人権が侵害された」というニュースが報道されることがありますが、あなたは、過去5年間に、日本で人権が侵害されるようなことは、次第に少なくなってきたと思われませんか、あまり変わらないと思われませんか、それとも次第に多くなってきたと思われませんか。(〇は1つ)



過去5年間の日本における人権侵害の変化について、「あまり変わらない」との回答が43.0%と最も高く、次いで「多くなってきた」(26.1%)、「少なくなってきた」(16.0%)などの順となっている。

経年比較すると、「多くなってきた」との回答は今回調査が前回調査を6.8ポイント上回っている。一方、「少なくなってきた」との回答は今回調査が前回調査を5.6ポイント下回っている。

(%)

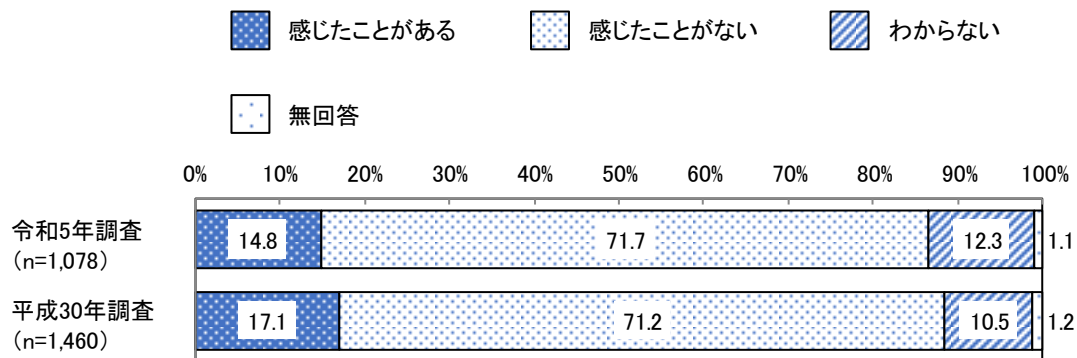
	全体	過去5年間に、日本で人権が侵害されることについて					
		少なくなってきた	あまり変わらない	多くなってきた	わからない	無回答	
全体	1,078	16.0	43.0	26.1	14.6	0.4	
性別	男性	422	18.0	43.6	25.4	12.6	0.5
	女性	610	14.8	43.3	26.4	15.4	0.2
	その他	2	-	50.0	-	-	50.0
	答えたくない	26	7.7	46.2	26.9	19.2	-
	無回答	18	22.2	16.7	33.3	27.8	-
年齢	10歳代	15	6.7	46.7	40.0	6.7	-
	20歳代	73	9.6	52.1	20.5	16.4	1.4
	30歳代	117	16.2	46.2	24.8	12.8	-
	40歳代	165	18.2	37.0	30.3	14.5	-
	50歳代	179	14.0	46.4	27.9	11.7	-
	60歳代	194	16.0	54.1	17.5	11.9	0.5
	70歳代	222	16.2	38.3	30.6	14.0	0.9
	80歳代以上	97	21.6	28.9	23.7	25.8	-
	無回答	16	12.5	18.8	37.5	31.3	-
お住いの区	北区	452	18.4	42.0	24.3	14.6	0.7
	中区	219	14.2	42.5	26.9	16.4	-
	東区	149	15.4	45.0	30.9	8.1	0.7
	南区	241	13.7	45.2	25.3	15.8	-
	無回答	17	11.8	29.4	29.4	29.4	-

性別にみると、大きな差はみられない。

年齢別にみると、「多くなってきた」との回答は40歳代、70歳代で3割以上と高くなっている。

居住区別にみると、「多くなってきた」との回答は東区で3割以上と高くなっている。

【問3】過去5年間に、あなた自身が人権侵害を受けたと感じたことがありますか。(〇は1つ)



過去5年間に人権侵害を受けたと感じた経験について、「感じたことがある」との回答が14.8%、「感じたことがない」との回答が71.7%となっている。

経年比較すると、大きな差はみられない。

(%)

	全体	過去5年間に、あなた自身が人権侵害を受けたと感じたことがありますか				
		感じたことがある	感じたことがない	わからない	無回答	
全体	1,078	14.8	71.7	12.3	1.1	
性別	男性	422	15.2	72.5	11.4	0.9
	女性	610	14.8	72.8	11.1	1.3
	その他	2	-	-	100.0	-
	答えたくない	26	19.2	42.3	38.5	-
	無回答	18	5.6	66.7	27.8	-
年齢	10歳代	15	20.0	66.7	13.3	-
	20歳代	73	13.7	68.5	16.4	1.4
	30歳代	117	24.8	63.2	12.0	-
	40歳代	165	17.0	69.7	12.7	0.6
	50歳代	179	19.0	68.2	11.7	1.1
	60歳代	194	10.8	79.4	8.8	1.0
	70歳代	222	9.9	75.2	12.6	2.3
	80歳代以上	97	10.3	74.2	14.4	1.0
	無回答	16	18.8	56.3	25.0	-
お住いの区	北区	452	13.3	74.1	11.7	0.9
	中区	219	16.4	71.7	11.4	0.5
	東区	149	15.4	69.1	12.8	2.7
	南区	241	15.8	69.7	13.3	1.2
	無回答	17	17.6	58.8	23.5	-

性別にみると、大きな差はみられない。

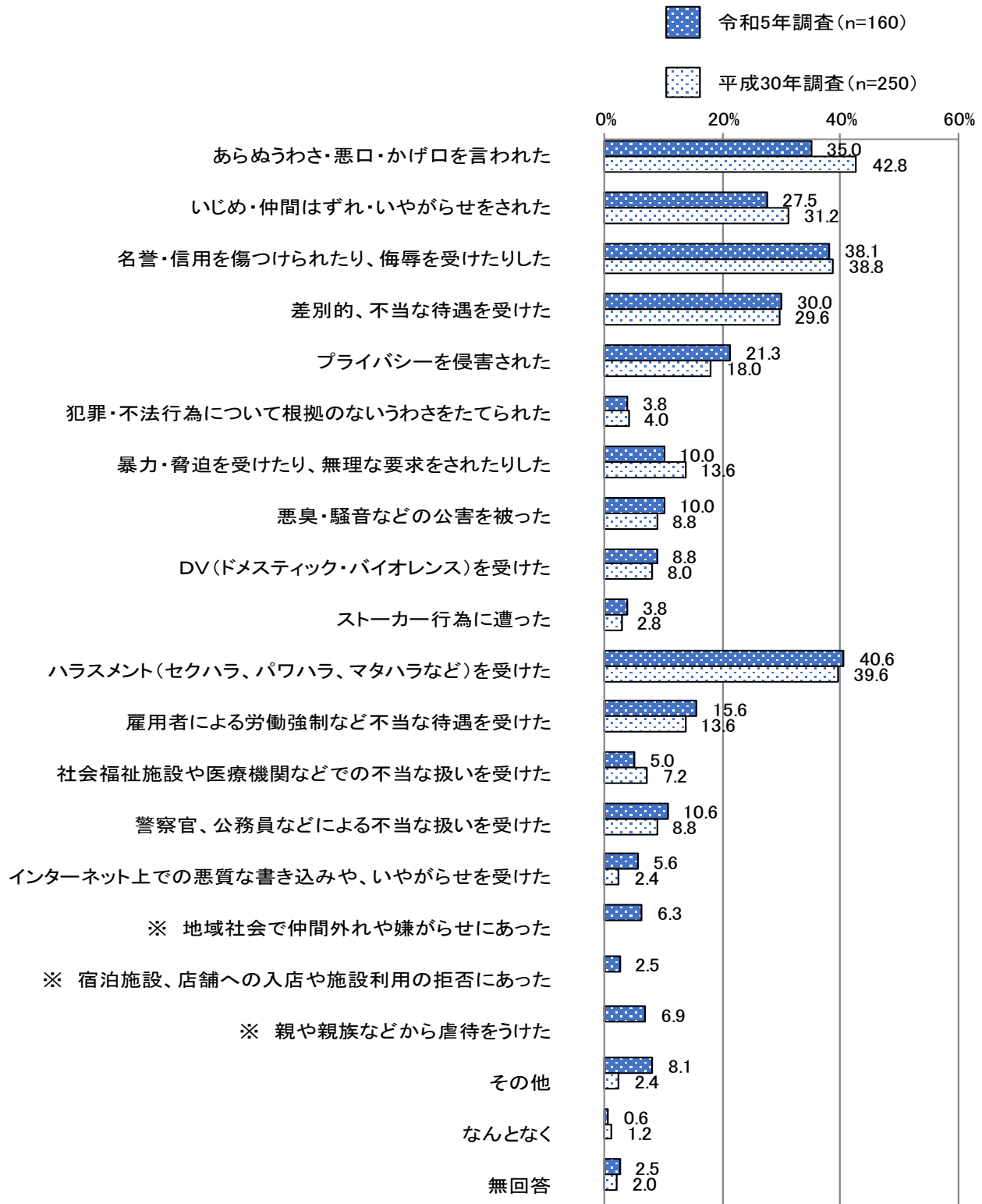
年齢別にみると、「感じたことがある」との回答は30歳代で2割台半ば、「感じたことがない」との回答は60歳代以上で8割近くと高くなっている。

居住区別にみると、大きな差はみられない。

問3で「感じたことがある」と答えた方におうかがいします。

【問3-1】どのようなことで人権が侵害されたと感じられましたか。

(○はいくつでも)



※令和5年度に新たに追加した選択肢

受けたと感じた人権侵害について、「ハラスメント（セクハラ、パワハラ、マタハラなど）を受けた」との回答が40.6%と最も高く、次いで「名誉・信用を傷つけられたり、侮辱を受けたりした」（38.1%）、「あらぬうわさ・悪口・かげ口を言われた」（35.0%）などの順となっている。

経年比較すると、「あらぬうわさ・悪口・かげ口を言われた」との回答は今回調査が前回調査を7.8ポイント下回っている。

		どのようなことで人権が侵害されたと感じられましたか											
全体		あらぬうわさ・悪口・かげ口を言われた	いじめ・仲間はずれ・いやがらせをされた	名誉・信用を傷つけられたり、侮辱を受けたりした	差別的、不当な待遇を受けた	プライバシーを侵害された	犯罪・不法行為について根拠のないうわさをたてられた	暴力・脅迫を受けたり、無理な要求をされたりした	悪臭・騒音などの公害を被った	DV(ドメスティック・バイオレンス)を受けた	ストーカー行為に遭った	ハラスメント(セクハラ、パワハラ、マタハラなど)を受けた	
全体	160	35.0	27.5	38.1	30.0	21.3	3.8	10.0	10.0	8.8	3.8	40.6	
性別	男性	64	43.8	31.3	48.4	32.8	6.3	12.5	12.5	4.7	4.7	35.9	
	女性	90	26.7	23.3	30.0	27.8	13.3	2.2	7.8	7.8	8.9	44.4	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	答えたくない	5	80.0	60.0	40.0	40.0	20.0	-	20.0	20.0	40.0	20.0	
	無回答	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-	100.0	-	100.0
年齢	10歳代	3	33.3	66.7	33.3	33.3	33.3	-	33.3	-	-	33.3	
	20歳代	10	40.0	30.0	40.0	30.0	10.0	-	30.0	10.0	20.0	30.0	
	30歳代	29	44.8	24.1	34.5	27.6	13.8	-	6.9	6.9	10.3	58.6	
	40歳代	28	28.6	32.1	39.3	46.4	32.1	7.1	14.3	3.6	7.1	3.6	
	50歳代	34	35.3	20.6	38.2	23.5	23.5	5.9	5.9	17.6	-	35.3	
	60歳代	21	33.3	14.3	38.1	23.8	33.3	4.8	-	9.5	4.8	4.8	
	70歳代	22	31.8	36.4	40.9	18.2	4.5	-	9.1	9.1	13.6	4.5	
	80歳代以上	10	30.0	30.0	30.0	50.0	30.0	10.0	10.0	20.0	10.0	-	
	無回答	3	33.3	66.7	66.7	33.3	-	-	33.3	-	66.7	-	
お住いの区	北区	60	35.0	28.3	45.0	31.7	28.3	5.0	20.0	11.7	8.3	6.7	
	中区	36	30.6	30.6	44.4	13.9	13.9	2.8	2.8	11.1	5.6	-	
	東区	23	47.8	30.4	30.4	39.1	17.4	4.3	4.3	4.3	8.7	4.3	
	南区	38	31.6	21.1	26.3	36.8	21.1	2.6	2.6	10.5	7.9	2.6	
	無回答	3	33.3	33.3	33.3	33.3	-	-	33.3	-	66.7	-	
全体	160	15.6	5.0	10.6	5.6	6.3	2.5	6.9	8.1	0.6	2.5		
性別	男性	64	21.9	4.7	14.1	6.3	3.1	7.8	6.3	1.6	3.1		
	女性	90	11.1	5.6	7.8	5.6	6.7	1.1	6.7	8.9	-		
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	答えたくない	5	20.0	-	20.0	-	-	20.0	-	20.0	-		
	無回答	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
年齢	10歳代	3	-	-	-	33.3	-	-	33.3	-	-		
	20歳代	10	-	-	10.0	-	-	10.0	10.0	-	-		
	30歳代	29	20.7	-	6.9	6.9	-	-	6.9	3.4	-		
	40歳代	28	17.9	7.1	14.3	14.3	7.1	3.6	3.6	3.6	-		
	50歳代	34	14.7	5.9	17.6	2.9	-	2.9	5.9	8.8	5.9		
	60歳代	21	14.3	9.5	4.8	4.8	9.5	4.8	9.5	14.3	4.8		
	70歳代	22	13.6	4.5	4.5	-	9.1	-	4.5	4.5	-		
	80歳代以上	10	10.0	10.0	10.0	-	40.0	-	10.0	30.0	-		
	無回答	3	66.7	-	33.3	-	-	-	-	-	-		
お住いの区	北区	60	20.0	8.3	13.3	8.3	6.7	1.7	8.3	8.3	-		
	中区	36	8.3	5.6	13.9	-	8.3	-	2.8	11.1	-		
	東区	23	8.7	4.3	-	4.3	-	4.3	13.0	13.0	-		
	南区	38	18.4	-	7.9	7.9	7.9	5.3	5.3	2.6	2.6		
	無回答	3	33.3	-	33.3	-	-	-	-	-	-		

(複数回答)

性別にみると、「ハラスメント（セクハラ、パワハラ、マタハラなど）を受けた」との回答は女性（44.4%）が男性（35.9%）を8.5ポイント、「名誉・信用を傷つけられたり、侮辱を受けたりした」との回答は男性（48.4%）が女性（30.0%）を18.4ポイント、「あらぬうわさ・悪口・かげ口を言われた」との回答は男性（43.8%）が女性（26.7%）を17.1ポイント上回っている。

年齢別にみると、「ハラスメント（セクハラ、パワハラ、マタハラなど）を受けた」との回答は30～40歳代で6割前後と高くなっている。

居住区別にみると、「ハラスメント（セクハラ、パワハラ、マタハラなど）を受けた」との回答は北区、南区で4割以上、「名誉・信用を傷つけられたり、侮辱を受けたりした」との回答は北区、中区で4割以上、「あらぬうわさ・悪口・かげ口を言われた」との回答は東区で4割以上と高くなっている。

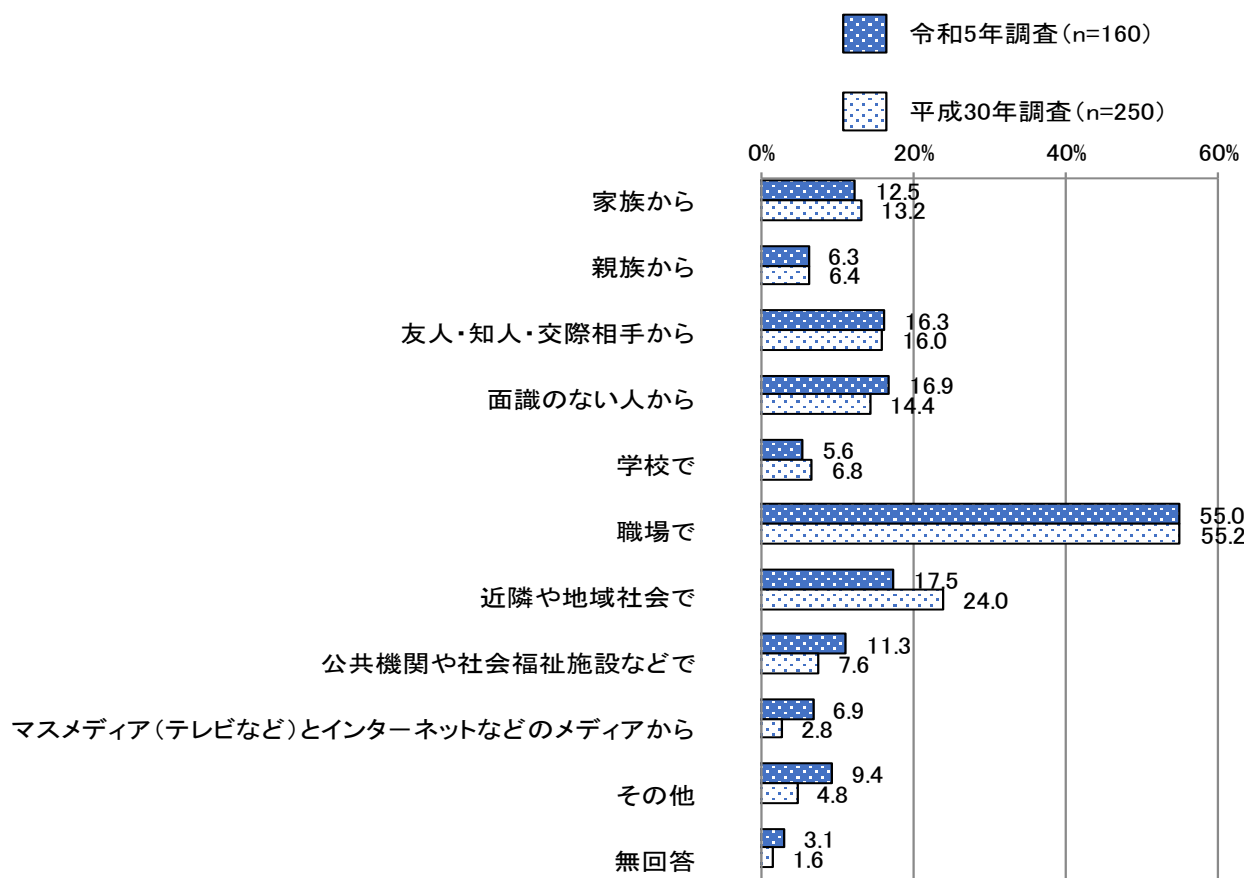
〈その他の意見（抜粋）〉

- ・女性ということで、仕事面などでなんとなく差別感を感じた。（女性/70歳代/北区）
- ・親や兄弟から、イヤがらせをされた。（女性/40歳代/北区）

問3で「感じたことがある」と答えた方におうかがいします。

【問3-2】どこで、あるいは、だれから人権が侵害されたと感じられましたか。

(○はいくつでも)



人権侵害を受けたと感じた場所や相手について、「職場で」との回答が55.0%と最も高く、次いで「近隣や地域社会で」(17.5%)、「面識のない人から」(16.9%)などの順となっている。

経年比較すると、「近隣や地域社会で」との回答は今回調査が前回調査を6.5ポイント下回っている。

	全体	どこで、あるいは、だれから人権が侵害されたと感じられましたか										
		家族から	親族から	友人・知人・ 交際相手から	面識のない 人から	学校で	職場で	近隣や地域 社会で	公共機関や 社会福祉施 設などで	マスメディア (テレビなど) とインター ネットなどの メディアから	その他	無回答
全体	160	12.5	6.3	16.3	16.9	5.6	55.0	17.5	11.3	6.9	9.4	3.1
性別	男性	64	9.4	3.1	21.9	20.3	7.8	50.0	21.9	12.5	9.4	6.3
	女性	90	14.4	7.8	12.2	13.3	4.4	57.8	13.3	11.1	5.6	10.0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	答えたくない	5	20.0	20.0	-	40.0	-	60.0	40.0	-	-	-
	無回答	1	-	-	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-
年齢	10歳代	3	33.3	-	33.3	33.3	66.7	-	-	33.3	-	-
	20歳代	10	10.0	-	50.0	40.0	30.0	10.0	-	-	-	-
	30歳代	29	17.2	3.4	13.8	10.3	3.4	79.3	-	6.9	6.9	10.3
	40歳代	28	3.6	3.6	3.6	14.3	-	64.3	14.3	25.0	7.1	10.7
	50歳代	34	14.7	5.9	5.9	17.6	2.9	58.8	26.5	8.8	2.9	8.8
	60歳代	21	4.8	14.3	14.3	28.6	4.8	52.4	9.5	9.5	14.3	9.5
	70歳代	22	18.2	9.1	27.3	4.5	-	36.4	36.4	9.1	4.5	4.5
	80歳代以上	10	20.0	10.0	20.0	20.0	10.0	20.0	40.0	20.0	10.0	30.0
	無回答	3	-	-	66.7	-	-	100.0	-	-	-	-
お住いの区	北区	60	10.0	6.7	16.7	15.0	3.3	58.3	18.3	16.7	8.3	8.3
	中区	36	11.1	5.6	13.9	25.0	5.6	41.7	22.2	16.7	8.3	19.4
	東区	23	30.4	-	13.0	13.0	8.7	43.5	13.0	4.3	-	8.7
	南区	38	7.9	10.5	18.4	15.8	7.9	65.8	15.8	2.6	7.9	2.6
	無回答	3	-	-	33.3	-	-	100.0	-	-	-	-

(複数回答)

性別にみると、「職場で」との回答は女性（57.8%）が男性（50.0%）を7.8ポイント上回っている。

年齢別にみると、「職場で」との回答は30歳代で8割弱と高くなっている。

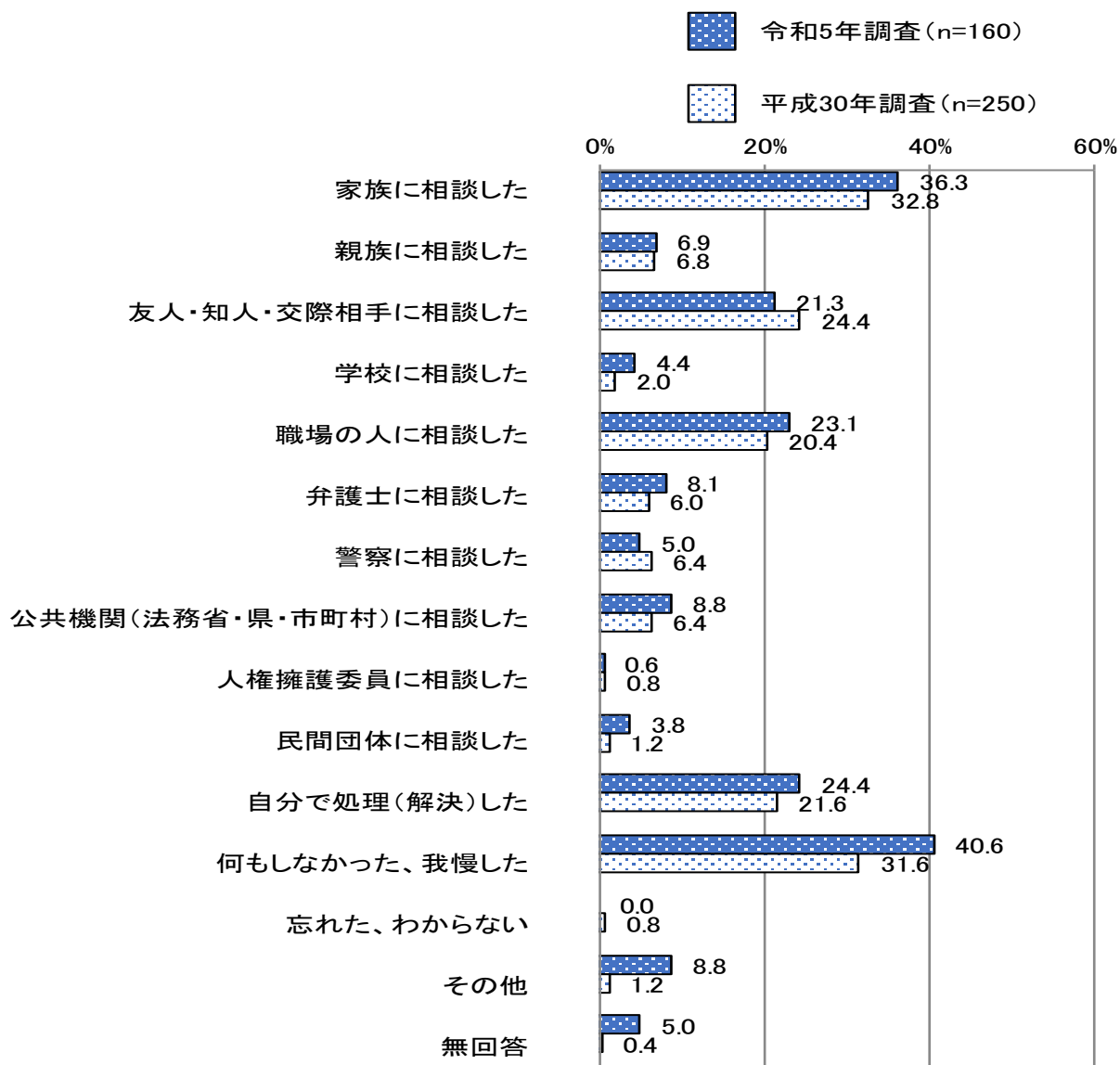
居住区別にみると、「職場で」との回答は南区で6割台半ば、「家族から」との回答は東区で3割以上と高くなっている。

〈その他の意見（抜粋）〉

- ・自治体での相談窓口。（岡山市ではないのですが、障がい者関連で障害年金の申請拒否の相談を多数うけたことがあります）（女性/50歳代/中区）
- ・客からカスハラ。（男性/40歳代/中区）
- ・SNSのフォロワー。（女性/40歳代/北区）

問3で「感じたことがある」と答えた方におうかがいします。

【問3-3】その時、どうされましたか。(〇はいくつでも)



人権侵害を受けたと感じた時の対応について、「何もしなかった、我慢した」との回答が40.6%と最も高く、次いで「家族に相談した」(36.3%)、「自分で処理(解決)した」(24.4%)などの順となっている。

経年比較すると、「何もしなかった、我慢した」との回答は今回調査が前回調査を9.0ポイント上回っている。

	全 体	その時、どうされましたか								
		家族に相談した	親族に相談した	友人・知人・交際相手に相談した	学校に相談した	職場の人に相談した	弁護士に相談した	警察に相談した	公共機関(法務省・県・市町村)に相談した	
全 体	160	36.3	6.9	21.3	4.4	23.1	8.1	5.0	8.8	
性別	男性	64	29.7	4.7	17.2	3.1	15.6	14.1	7.8	10.9
	女性	90	40.0	8.9	24.4	5.6	30.0	3.3	3.3	7.8
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	答えたくない	5	40.0	-	20.0	-	-	20.0	-	-
	無回答	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-
年齢	10歳代	3	66.7	-	-	66.7	-	-	-	-
	20歳代	10	40.0	-	30.0	20.0	10.0	-	20.0	-
	30歳代	29	41.4	10.3	17.2	3.4	34.5	10.3	3.4	6.9
	40歳代	28	39.3	3.6	28.6	-	35.7	7.1	7.1	14.3
	50歳代	34	23.5	8.8	23.5	-	23.5	5.9	-	8.8
	60歳代	21	33.3	-	-	-	28.6	9.5	9.5	4.8
	70歳代以上	22	31.8	4.5	13.6	4.5	4.5	13.6	4.5	9.1
	80歳代以上	10	40.0	20.0	50.0	-	10.0	10.0	-	10.0
	無回答	3	100.0	33.3	66.7	33.3	-	-	-	33.3
お住いの区	北区	60	38.3	11.7	18.3	3.3	31.7	10.0	6.7	13.3
	中区	36	30.6	2.8	16.7	2.8	13.9	13.9	2.8	8.3
	東区	23	26.1	8.7	34.8	4.3	17.4	8.7	4.3	8.7
	南区	38	39.5	2.6	21.1	7.9	21.1	-	5.3	2.6
	無回答	3	100.0	-	33.3	-	33.3	-	-	-
	全 体		人権擁護委員に相談した	民間団体に相談した	自分で処理(解決)した	何もしなかった、我慢した	忘れた、わからない	その他	無回答	
全 体	160	0.6	3.8	24.4	40.6	-	8.8	5.0		
性別	男性	64	1.6	4.7	20.3	39.1	-	7.8	9.4	
	女性	90	-	3.3	24.4	40.0	-	10.0	2.2	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	
	答えたくない	5	-	-	60.0	60.0	-	-	-	
	無回答	1	-	-	100.0	100.0	-	-	-	
年齢	10歳代	3	-	-	-	33.3	-	-	-	
	20歳代	10	-	-	40.0	50.0	-	-	-	
	30歳代	29	-	-	31.0	48.3	-	6.9	-	
	40歳代	28	-	7.1	14.3	35.7	-	-	7.1	
	50歳代	34	-	2.9	29.4	29.4	-	14.7	8.8	
	60歳代	21	4.8	4.8	14.3	33.3	-	9.5	14.3	
	70歳代	22	-	4.5	18.2	50.0	-	13.6	-	
	80歳代以上	10	-	10.0	30.0	50.0	-	20.0	-	
	無回答	3	-	-	66.7	66.7	-	-	-	
お住いの区	北区	60	1.7	8.3	26.7	40.0	-	10.0	5.0	
	中区	36	-	2.8	27.8	41.7	-	8.3	5.6	
	東区	23	-	-	13.0	52.2	-	8.7	4.3	
	南区	38	-	-	23.7	34.2	-	7.9	5.3	
	無回答	3	-	-	33.3	33.3	-	-	-	

(複数回答)

性別にみると、「家族に相談した」との回答は女性（40.0%）が男性（29.7%）を10.3ポイント上回っている。

年齢別にみると、「家族に相談した」との回答は30歳代で4割以上と高くなっている。

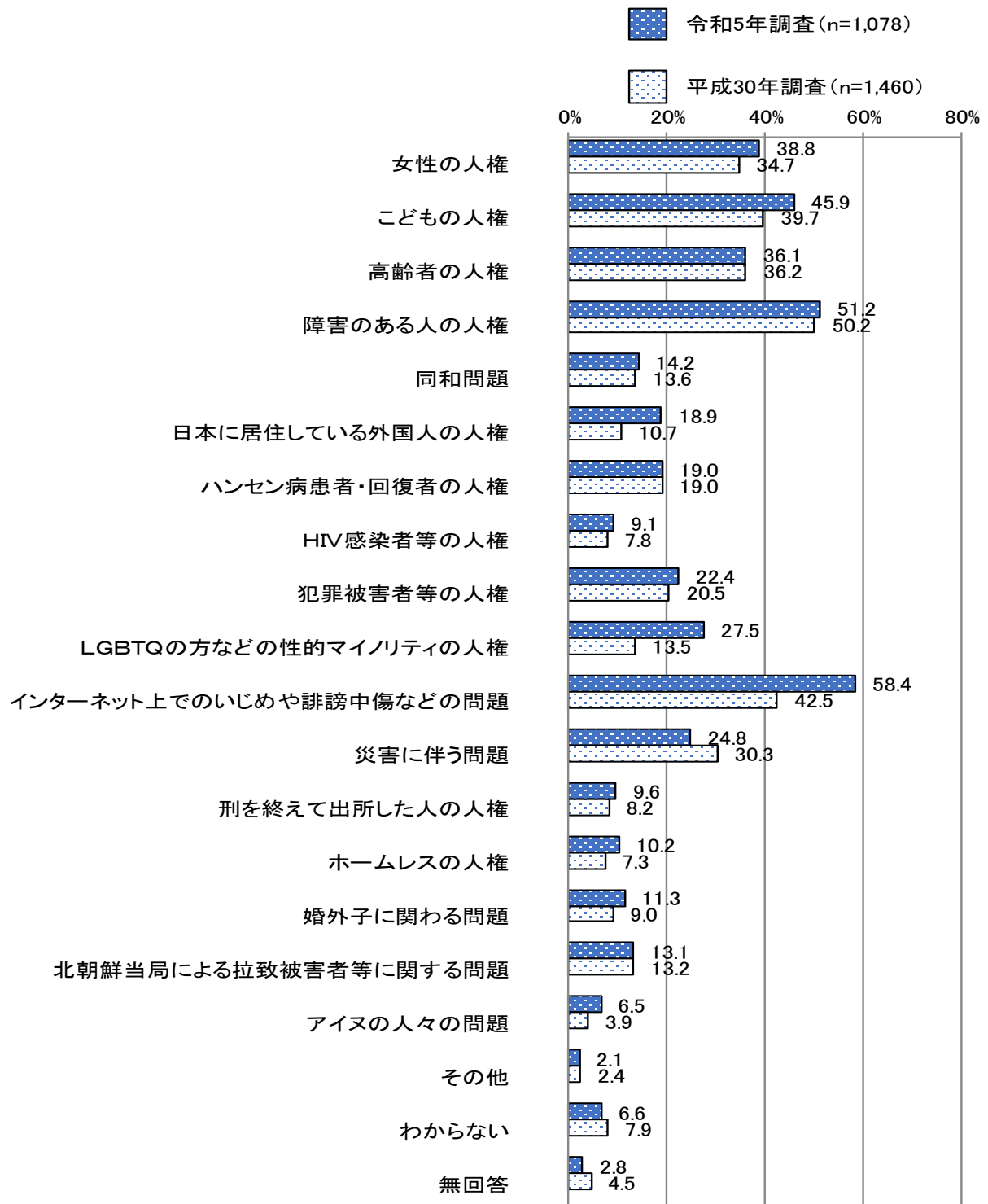
居住区別にみると、「何もしなかった、我慢した」との回答は東区で5割以上と高くなっている。

〈その他の意見（抜粋）〉

- ・その人と関わりたく無いので仕事を辞めた。（女性/50歳代/北区）
- ・SNSを駆使して、問題解決のアドバイスを得る。（女性/50歳代/中区）
- ・相談してもムダ。（男性/30歳代/北区）

【問4】岡山市において、特に取り組むべきと思われる人権課題は何ですか。

(○はいくつでも)



岡山市が取り組むべき人権課題について、「インターネット上でのいじめや誹謗中傷などの問題」との回答が 58.4%と最も高く、次いで「障害のある人の人権」(51.2%)、「こどもの人権」(45.9%) などの順となっている。

経年比較すると、「インターネット上でのいじめや誹謗中傷などの問題」との回答は今回調査が前回調査を 15.9 ポイント、「LGBTQの方などの性的マイノリティの人権」との回答は今回調査が前回調査を 14.0 ポイント、「こどもの人権」との回答は今回調査が前回調査を 6.2 ポイント上回っている。一方、「災害に伴う問題」との回答は今回調査が前回調査を 5.5 ポイント下回っている。

(%)

		岡山市において、特に取り組むべきと思われる人権課題は何ですか										
		全体	女性の人権	こどもの人権	高齢者の人権	障害のある人の人権	同和問題	日本に居住している外国人の人権	ハンセン病患者・回復者の人権	HIV感染者等の人権	犯罪被害者等の人権	LGBTQの方などの性的マイノリティの人権
全体		1,078	38.8	45.9	36.1	51.2	14.2	18.9	19.0	9.1	22.4	27.5
性別	男性	422	33.6	46.2	36.5	50.0	16.6	17.5	17.3	8.5	19.9	22.3
	女性	610	42.5	46.6	37.0	52.8	13.1	20.0	20.5	9.5	24.1	31.1
	その他	2	50.0	50.0	50.0	100.0	-	50.0	-	-	50.0	100.0
	答えたくない	26	46.2	46.2	23.1	38.5	3.8	26.9	11.5	7.7	15.4	30.8
	無回答	18	22.2	16.7	11.1	38.9	11.1	-	22.2	11.1	27.8	11.1
年齢	10歳代	15	40.0	46.7	33.3	66.7	6.7	46.7	40.0	26.7	26.7	53.3
	20歳代	73	41.1	50.7	24.7	50.7	6.8	20.5	13.7	6.8	9.6	41.1
	30歳代	117	44.4	58.1	23.9	53.0	12.0	17.1	21.4	14.5	25.6	41.0
	40歳代	165	40.0	44.2	23.0	42.4	15.2	17.6	19.4	4.8	20.6	29.1
	50歳代	179	45.3	49.7	33.5	52.5	13.4	27.4	21.8	12.3	26.8	35.8
	60歳代	194	42.8	45.4	46.9	54.1	17.0	21.1	22.2	9.8	29.9	26.3
	70歳代	222	34.7	46.4	48.2	58.6	17.6	15.8	13.5	7.7	22.1	18.5
	80歳代以上	97	20.6	28.9	42.3	41.2	12.4	8.2	18.6	6.2	9.3	6.2
	無回答	16	18.8	12.5	6.3	25.0	-	-	12.5	-	12.5	-
お住いの区	北区	452	38.9	46.0	34.5	50.4	15.0	17.7	14.6	7.5	19.5	27.7
	中区	219	37.0	45.7	33.8	48.9	14.6	19.6	23.3	11.9	23.3	24.2
	東区	149	42.3	51.7	40.9	54.4	19.5	24.2	29.5	12.1	29.5	28.2
	南区	241	39.0	44.8	40.2	54.8	10.0	18.7	17.4	8.3	23.2	31.5
	無回答	17	23.5	11.8	5.9	23.5	-	-	11.8	-	11.8	-
	全体		インターネット上でのいじめや誹謗中傷などの問題	災害に伴う問題	刑を終えて出所した人の人権	ホームレスの人権	婚外子に関わる問題	北朝鮮当局による拉致被害者等に関する問題	アイヌの人々の問題	その他	わからない	無回答
全体	1,078	58.4	24.8	9.6	10.2	11.3	13.1	6.5	2.1	6.6	2.8	
性別	男性	422	55.5	22.5	9.0	8.8	9.2	15.2	7.1	2.6	5.2	3.1
	女性	610	61.8	27.4	10.5	10.7	13.3	11.5	6.1	1.6	6.9	2.5
	その他	2	100.0	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-	-
	答えたくない	26	34.6	11.5	3.8	15.4	3.8	3.8	11.5	3.8	11.5	-
	無回答	18	44.4	11.1	5.6	16.7	-	33.3	-	5.6	22.2	11.1
年齢	10歳代	15	60.0	20.0	6.7	26.7	20.0	13.3	6.7	-	6.7	-
	20歳代	73	50.7	23.3	5.5	15.1	9.6	8.2	2.7	1.4	9.6	-
	30歳代	117	60.7	34.2	11.1	14.5	16.2	6.8	6.8	-	3.4	0.9
	40歳代	165	67.3	27.9	6.7	7.3	9.1	7.9	3.6	1.8	5.5	0.6
	50歳代	179	68.2	29.1	8.9	10.6	14.0	11.2	7.8	3.9	6.1	-
	60歳代	194	63.9	22.7	10.3	8.2	12.9	17.0	8.2	2.6	3.6	3.1
	70歳代	222	54.5	23.0	13.1	11.7	9.5	15.3	7.7	0.9	4.1	4.5
	80歳代以上	97	29.9	13.4	10.3	4.1	7.2	19.6	6.2	5.2	19.6	9.3
	無回答	16	37.5	6.3	-	6.3	-	37.5	-	-	25.0	18.8
お住いの区	北区	452	58.2	24.6	9.1	9.7	9.7	11.5	5.5	2.0	6.9	1.8
	中区	219	58.0	27.4	9.1	11.0	14.2	14.2	7.8	2.7	5.0	4.6
	東区	149	63.1	30.2	14.8	12.1	12.8	16.8	9.4	2.7	4.0	2.0
	南区	241	57.7	20.7	8.7	9.5	11.6	11.6	5.8	1.7	7.1	2.9
	無回答	17	41.2	5.9	-	5.9	-	29.4	-	-	35.3	11.8

(複数回答)

性別にみると、「インターネット上でのいじめや誹謗中傷などの問題」との回答は女性(61.8%)が男性(55.5%)を6.3ポイント、「女性の人権」との回答は女性(42.5%)が男性(33.6%)を8.9ポイント上回っている。

年齢別にみると、「LGBTQの方などの性的マイノリティの人権」との回答は30歳代以下で4割以上と高くなっている。

居住区別にみると、「インターネット上でのいじめや誹謗中傷などの問題」との回答は東区で6割以上と高くなっている。

〈その他の意見（抜粋）〉

- ・普通にまじめに生活をしている人の人権。（答えたくない/60歳代/南区）
- ・ヤングケアラーの教育を受ける権利。（女性/40歳代/中区）
- ・犯罪加害者家族の人権、誹謗中傷。（女性/50歳代/北区）
- ・「女性の人権」の項目があるのに「男性」が無いので「男性の人権」。（男性/50歳代/北区）
- ・全部の人権に取り組む必要があると思います。（女性/80歳代以上/東区）

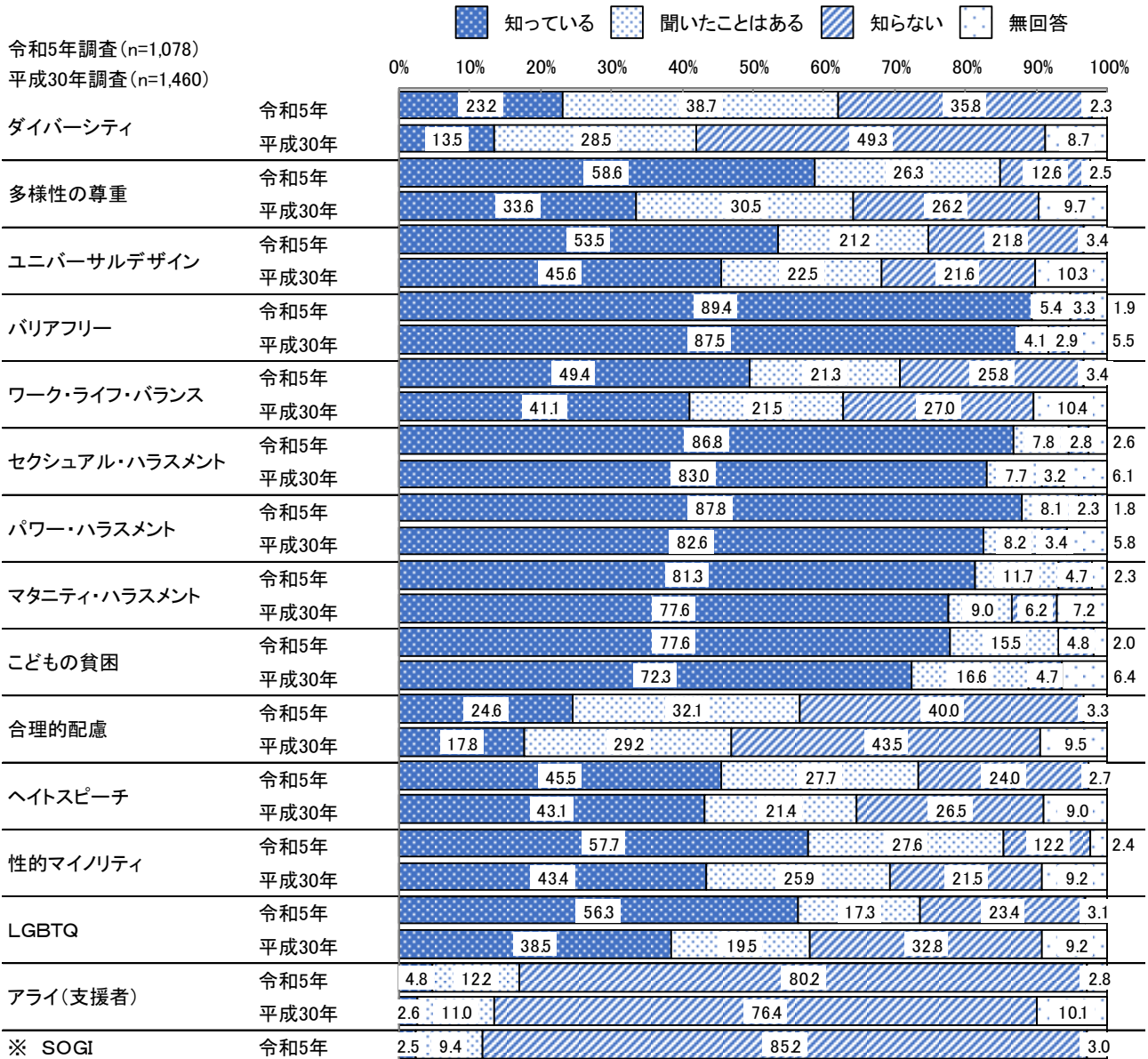
自由意見① 人権全般に関する意識について

- 日本のように個人を尊重しない社会では法の整備しかないと思う。人権という言葉は何十年も前から使われ啓蒙活動もされていると思うが、浸透しない。今後経済も不安定になり、人々の心が荒んでくると、ますますターゲットにされるグループが出てくるように思われ心配。（女性/50歳代/北区）
- ハラスメントも多様化していて、ハラスメントクレーマーも多発しています。人権問題も過敏過ぎると対人関係も難しくなります。常識的な人権教育は必要だと思いますが、非常識な権利を主張されるのも困ります。最近是非常識な権利を主張されることの方が多くないでしょうか？（女性/50歳代/北区）
- 人権問題は、人権単体が問題では無くて、お互いの利害関係等が影響していると思います。好きで他人を蔑める人は少数であり、自分や周りに何らかの悪影響が及ぼされると危惧される等の理由から、そういう人達を排除しようとする要素もあると思います。お互い、どこで折り合いをつけて行くかの話になるのではと思います。（男性/30歳代/北区）
- 個人や市町村で「人権」について考え、侵害があれば改善していくことはもちろん必要だと思っています。ただ、新聞やニュースなど、国として政治家やコメンテーターや、番組の構成などで、女性や外国人に対して当たり前のように差別的な発言がなされており、発言者にはその発言が「人権の侵害にあたる」という認識が全く欠如しているのを目にします。いい加減に「そのつもりはなかった」という強者から社会的弱者への言い訳が通用しないことを一人一人が認識しなければなりません。よく海外のニュースや SNS を読むにつけ、日本でのジェンダーを含む人権侵害・差別に対する制度等は海外の諸国に比べて非常に遅れています。これは、他国に遅れていることが問題なのではなくて、差別や人権を侵害されている一人一人の生活の質に関わる大事なことです。岡山市が人権侵害を率先してなくし、他の市町村のリーダー的な役割を果たしていってくれることを切に希望します。（答えたくない/50歳代/北区）

2 人権課題に関する言葉の認知度

【問5】あなたは次の人権課題に関する言葉について、知っていますか。

(○はそれぞれの項目に1つずつ)



※令和5年度に新たに追加した選択肢

知っている人権課題に関する言葉について、「知っている」との回答は「バリアフリー」、「セクシュアル・ハラスメント」、「パワー・ハラスメント」が約9割と高くなっている。一方、「知らない」との回答は「SOGI」が8割台半ば、「アライ(支援者)」が約8割と高くなっている。

経年比較すると、「知っている」との回答はすべての項目で今回調査が前回調査を上回っている。

(%)

	全体	(1)ダイバーシティ				
		知っている	聞いたことはある	知らない	無回答	
全体	1,078	23.2	38.7	35.8	2.3	
性別	男性	422	30.3	32.5	35.1	2.1
	女性	610	18.9	43.1	35.6	2.5
	その他	2	-	100.0	-	-
	答えたくない	26	23.1	30.8	46.2	-
	無回答	18	5.6	38.9	50.0	5.6
年齢	10歳代	15	33.3	33.3	33.3	-
	20歳代	73	30.1	43.8	26.0	-
	30歳代	117	30.8	48.7	19.7	0.9
	40歳代	165	32.1	46.7	20.6	0.6
	50歳代	179	30.7	45.8	22.3	1.1
	60歳代	194	23.7	45.4	29.4	1.5
	70歳代	222	12.2	24.8	59.9	3.2
	80歳代以上	97	5.2	14.4	70.1	10.3
	無回答	16	6.3	43.8	43.8	6.3
お住いの区	北区	452	27.2	39.8	31.2	1.8
	中区	219	19.6	44.7	33.3	2.3
	東区	149	17.4	38.9	41.6	2.0
	南区	241	23.7	30.7	42.3	3.3
	無回答	17	5.9	41.2	47.1	5.9

(%)

	全体	(2)多様性の尊重				
		知っている	聞いたことはある	知らない	無回答	
全体	1,078	58.6	26.3	12.6	2.5	
性別	男性	422	58.3	25.1	14.5	2.1
	女性	610	59.5	26.4	11.3	2.8
	その他	2	100.0	-	-	-
	答えたくない	26	61.5	26.9	11.5	-
	無回答	18	27.8	50.0	16.7	5.6
年齢	10歳代	15	73.3	13.3	13.3	-
	20歳代	73	83.6	11.0	5.5	-
	30歳代	117	66.7	23.1	9.4	0.9
	40歳代	165	69.7	23.6	6.1	0.6
	50歳代	179	64.8	26.8	7.8	0.6
	60歳代	194	58.2	34.0	6.2	1.5
	70歳代	222	48.2	27.9	20.7	3.2
	80歳代以上	97	24.7	25.8	36.1	13.4
	無回答	16	43.8	37.5	12.5	6.3
お住いの区	北区	452	63.7	23.9	10.6	1.8
	中区	219	57.5	27.9	11.4	3.2
	東区	149	55.0	26.2	15.4	3.4
	南区	241	53.9	27.8	15.8	2.5
	無回答	17	35.3	47.1	11.8	5.9

(%)

	全体	(3)ユニバーサルデザイン				
		知っている	聞いたことはある	知らない	無回答	
全体	1,078	53.5	21.2	21.8	3.4	
性別	男性	422	51.2	19.7	26.1	3.1
	女性	610	55.4	22.1	19.2	3.3
	その他	2	100.0	-	-	-
	答えたくない	26	61.5	15.4	15.4	7.7
	無回答	18	27.8	38.9	22.2	11.1
年齢	10歳代	15	80.0	20.0	-	-
	20歳代	73	89.0	4.1	6.8	-
	30歳代	117	76.1	9.4	12.8	1.7
	40歳代	165	66.7	18.8	13.3	1.2
	50歳代	179	61.5	24.6	13.4	0.6
	60歳代	194	48.5	27.8	22.2	1.5
	70歳代	222	35.1	23.9	34.7	6.3
	80歳代以上	97	14.4	26.8	44.3	14.4
	無回答	16	31.3	25.0	37.5	6.3
お住いの区	北区	452	57.1	20.1	20.6	2.2
	中区	219	51.1	22.4	21.9	4.6
	東区	149	55.7	16.1	22.1	6.0
	南区	241	49.0	25.3	22.8	2.9
	無回答	17	35.3	23.5	35.3	5.9

(%)

	全体	(4)バリアフリー				
		知っている	聞いたことはある	知らない	無回答	
全体	1,078	89.4	5.4	3.3	1.9	
性別	男性	422	87.7	6.4	4.7	1.2
	女性	610	91.5	4.3	2.0	2.3
	その他	2	100.0	-	-	-
	答えたくない	26	88.5	3.8	7.7	-
	無回答	18	61.1	22.2	11.1	5.6
年齢	10歳代	15	93.3	-	6.7	-
	20歳代	73	94.5	2.7	2.7	-
	30歳代	117	97.4	0.9	0.9	0.9
	40歳代	165	95.2	2.4	1.8	0.6
	50歳代	179	93.9	4.5	1.7	-
	60歳代	194	93.8	4.6	1.0	0.5
	70歳代	222	84.7	7.2	5.4	2.7
	80歳代以上	97	61.9	16.5	11.3	10.3
	無回答	16	75.0	12.5	6.3	6.3
お住いの区	北区	452	90.7	5.3	2.4	1.5
	中区	219	89.5	4.6	3.7	2.3
	東区	149	87.9	6.0	4.0	2.0
	南区	241	88.8	5.4	4.1	1.7
	無回答	17	76.5	11.8	5.9	5.9

(%)

	全体	(5)ワーク・ライフ・バランス				
		知っている	聞いたことはある	知らない	無回答	
全体	1,078	49.4	21.3	25.8	3.4	
性別	男性	422	51.2	19.4	26.5	2.8
	女性	610	48.9	23.0	24.4	3.8
	その他	2	50.0	50.0	-	-
	答えたくない	26	50.0	7.7	42.3	-
	無回答	18	27.8	27.8	33.3	11.1
年齢	10歳代	15	60.0	33.3	6.7	-
	20歳代	73	80.8	5.5	12.3	1.4
	30歳代	117	69.2	12.8	17.1	0.9
	40歳代	165	63.6	15.2	19.4	1.8
	50歳代	179	57.5	16.8	25.1	0.6
	60歳代	194	43.3	30.9	24.2	1.5
	70歳代	222	31.5	30.6	33.3	4.5
	80歳代以上	97	15.5	20.6	46.4	17.5
	無回答	16	43.8	18.8	31.3	6.3
お住いの区	北区	452	56.4	19.7	21.0	2.9
	中区	219	47.0	19.6	29.2	4.1
	東区	149	42.3	26.8	27.5	3.4
	南区	241	43.2	22.8	30.3	3.7
	無回答	17	47.1	17.6	29.4	5.9

(%)

	全体	(6)セクシュアル・ハラスメント				
		知っている	聞いたことはある	知らない	無回答	
全体	1,078	86.8	7.8	2.8	2.6	
性別	男性	422	85.1	9.2	3.6	2.1
	女性	610	88.4	6.7	2.0	3.0
	その他	2	100.0	-	-	-
	答えたくない	26	88.5	7.7	3.8	-
	無回答	18	72.2	11.1	11.1	5.6
年齢	10歳代	15	86.7	6.7	6.7	-
	20歳代	73	91.8	4.1	2.7	1.4
	30歳代	117	98.3	0.9	-	0.9
	40歳代	165	97.6	1.8	-	0.6
	50歳代	179	95.5	3.4	1.1	-
	60歳代	194	89.7	7.7	0.5	2.1
	70歳代	222	78.8	14.0	3.6	3.6
	80歳代以上	97	49.5	23.7	14.4	12.4
	無回答	16	75.0	6.3	12.5	6.3
お住いの区	北区	452	90.0	5.8	2.4	1.8
	中区	219	85.8	8.7	2.3	3.2
	東区	149	86.6	6.0	3.4	4.0
	南区	241	82.2	12.0	3.3	2.5
	無回答	17	82.4	5.9	5.9	5.9

(%)

		全体	(7) パワー・ハラスメント			
			知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全体		1,078	87.8	8.1	2.3	1.8
性別	男性	422	86.7	9.7	2.4	1.2
	女性	610	88.9	6.7	2.3	2.1
	その他	2	100.0	-	-	-
	答えたくない	26	92.3	3.8	3.8	-
	無回答	18	72.2	22.2	-	5.6
年齢	10歳代	15	86.7	13.3	-	-
	20歳代	73	94.5	2.7	2.7	-
	30歳代	117	98.3	0.9	-	0.9
	40歳代	165	97.6	1.8	-	0.6
	50歳代	179	95.5	2.8	1.7	-
	60歳代	194	93.3	6.7	-	-
	70歳代	222	80.6	14.4	3.2	1.8
	80歳代以上	97	47.4	26.8	13.4	12.4
	無回答	16	75.0	18.8	-	6.3
お住いの区	北区	452	90.5	6.4	1.8	1.3
	中区	219	88.1	6.4	2.7	2.7
	東区	149	86.6	7.4	3.4	2.7
	南区	241	84.2	12.4	2.5	0.8
	無回答	17	76.5	17.6	-	5.9

(%)

		全体	(8) マタニティ・ハラスメント			
			知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全体		1,078	81.3	11.7	4.7	2.3
性別	男性	422	77.0	14.0	7.3	1.7
	女性	610	84.9	9.7	2.6	2.8
	その他	2	100.0	-	-	-
	答えたくない	26	76.9	15.4	7.7	-
	無回答	18	61.1	22.2	11.1	5.6
年齢	10歳代	15	60.0	26.7	13.3	-
	20歳代	73	83.6	9.6	6.8	-
	30歳代	117	96.6	1.7	0.9	0.9
	40歳代	165	92.7	5.5	0.6	1.2
	50歳代	179	91.6	5.6	2.8	-
	60歳代	194	87.6	9.8	2.6	-
	70歳代	222	72.5	16.7	7.2	3.6
	80歳代以上	97	35.1	36.1	15.5	13.4
	無回答	16	68.8	18.8	6.3	6.3
お住いの区	北区	452	84.3	9.3	4.6	1.8
	中区	219	82.2	9.1	4.6	4.1
	東区	149	75.2	16.8	5.4	2.7
	南区	241	79.3	15.4	4.1	1.2
	無回答	17	70.6	11.8	11.8	5.9

(%)

		全体	(9) こどもの貧困			
			知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全体		1,078	77.6	15.5	4.8	2.0
性別	男性	422	72.7	19.0	6.6	1.7
	女性	610	81.0	13.3	3.6	2.1
	その他	2	100.0	-	-	-
	答えたくない	26	80.8	11.5	7.7	-
	無回答	18	72.2	16.7	-	11.1
年齢	10歳代	15	86.7	13.3	-	-
	20歳代	73	78.1	12.3	9.6	-
	30歳代	117	76.1	18.8	4.3	0.9
	40歳代	165	86.1	10.9	2.4	0.6
	50歳代	179	85.5	10.6	3.4	0.6
	60歳代	194	82.5	14.4	2.6	0.5
	70歳代	222	77.5	14.0	5.4	3.2
	80歳代以上	97	40.2	36.1	13.4	10.3
	無回答	16	75.0	18.8	-	6.3
お住いの区	北区	452	80.1	15.9	2.9	1.1
	中区	219	79.5	11.0	6.8	2.7
	東区	149	73.2	19.5	4.7	2.7
	南区	241	74.7	15.8	7.1	2.5
	無回答	17	70.6	23.5	-	5.9

(%)

		全体	(10) 合理的配慮			
			知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全体		1,078	24.6	32.1	40.0	3.3
性別	男性	422	25.1	31.3	40.3	3.3
	女性	610	24.6	32.6	39.5	3.3
	その他	2	-	-	100.0	-
	答えたくない	26	19.2	34.6	46.2	-
	無回答	18	22.2	33.3	33.3	11.1
年齢	10歳代	15	33.3	33.3	33.3	-
	20歳代	73	34.2	27.4	38.4	-
	30歳代	117	28.2	27.4	43.6	0.9
	40歳代	165	30.9	40.0	28.5	0.6
	50歳代	179	23.5	34.6	41.9	-
	60歳代	194	26.3	28.9	41.8	3.1
	70歳代	222	19.4	32.0	42.3	6.3
	80歳代以上	97	11.3	33.0	43.3	12.4
	無回答	16	25.0	12.5	50.0	12.5
お住いの区	北区	452	26.5	33.6	37.8	2.0
	中区	219	21.0	31.5	42.9	4.6
	東区	149	26.8	29.5	40.3	3.4
	南区	241	22.8	32.4	40.7	4.1
	無回答	17	23.5	17.6	47.1	11.8

(%)

		全体	(11) ヘイトスピーチ			
			知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全体		1,078	45.5	27.7	24.0	2.7
性別	男性	422	53.8	25.8	17.8	2.6
	女性	610	40.3	29.0	28.0	2.6
	その他	2	50.0	50.0	-	-
	答えたくない	26	42.3	30.8	26.9	-
	無回答	18	33.3	22.2	33.3	11.1
年齢	10歳代	15	40.0	40.0	20.0	-
	20歳代	73	37.0	39.7	23.3	-
	30歳代	117	39.3	34.2	25.6	0.9
	40歳代	165	54.5	27.3	17.6	0.6
	50歳代	179	52.5	26.3	20.1	1.1
	60歳代	194	52.6	26.3	19.1	2.1
	70歳代	222	45.0	24.3	27.0	3.6
	80歳代以上	97	18.6	23.7	45.4	12.4
	無回答	16	50.0	25.0	18.8	6.3
お住いの区	北区	452	49.1	28.8	20.1	2.0
	中区	219	47.5	24.2	25.1	3.2
	東区	149	39.6	30.2	27.5	2.7
	南区	241	41.1	27.8	27.8	3.3
	無回答	17	41.2	23.5	29.4	5.9

(%)

		全体	(12) 性的マイノリティ			
			知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全体		1,078	57.7	27.6	12.2	2.4
性別	男性	422	58.8	25.1	14.0	2.1
	女性	610	58.0	28.9	10.7	2.5
	その他	2	100.0	-	-	-
	答えたくない	26	46.2	34.6	19.2	-
	無回答	18	33.3	38.9	16.7	11.1
年齢	10歳代	15	73.3	20.0	6.7	-
	20歳代	73	65.8	21.9	12.3	-
	30歳代	117	71.8	19.7	7.7	0.9
	40歳代	165	67.3	26.1	6.1	0.6
	50歳代	179	67.6	25.7	5.6	1.1
	60歳代	194	58.2	30.4	10.3	1.0
	70歳代	222	47.7	32.0	16.7	3.6
	80歳代以上	97	20.6	35.1	33.0	11.3
	無回答	16	50.0	18.8	25.0	6.3
お住いの区	北区	452	59.1	28.8	10.8	1.3
	中区	219	60.7	26.0	9.6	3.7
	東区	149	57.0	29.5	10.7	2.7
	南区	241	53.5	25.7	17.8	2.9
	無回答	17	47.1	29.4	17.6	5.9

(%)

	全体	(13) LGBTQ				
		知っている	聞いたことはある	知らない	無回答	
全体	1,078	56.3	17.3	23.4	3.1	
性別	男性	422	54.7	19.4	23.5	2.4
	女性	610	57.7	15.9	23.1	3.3
	その他	2	100.0	-	-	-
	答えたくない	26	61.5	15.4	23.1	-
	無回答	18	33.3	16.7	33.3	16.7
年齢	10歳代	15	80.0	13.3	6.7	-
	20歳代	73	82.2	8.2	9.6	-
	30歳代	117	83.8	7.7	7.7	0.9
	40歳代	165	73.9	15.2	10.3	0.6
	50歳代	179	59.2	19.0	19.6	2.2
	60歳代	194	54.1	26.3	18.6	1.0
	70歳代	222	40.1	18.0	37.4	4.5
	80歳代以上	97	7.2	18.6	60.8	13.4
	無回答	16	50.0	6.3	31.3	12.5
お住いの区	北区	452	60.0	17.3	21.5	1.3
	中区	219	58.9	15.1	21.5	4.6
	東区	149	53.7	19.5	22.1	4.7
	南区	241	49.0	17.8	29.9	3.3
	無回答	17	52.9	17.6	17.6	11.8

(%)

	全体	(14) アライ(支援者)				
		知っている	聞いたことはある	知らない	無回答	
全体	1,078	4.8	12.2	80.2	2.8	
性別	男性	422	4.5	15.2	77.5	2.8
	女性	610	4.9	10.3	82.0	2.8
	その他	2	-	-	100.0	-
	答えたくない	26	3.8	11.5	84.6	-
	無回答	18	11.1	5.6	77.8	5.6
年齢	10歳代	15	-	-	100.0	-
	20歳代	73	15.1	12.3	72.6	-
	30歳代	117	2.6	12.8	82.9	1.7
	40歳代	165	4.2	9.7	84.8	1.2
	50歳代	179	4.5	14.5	81.0	-
	60歳代	194	5.7	10.3	82.0	2.1
	70歳代	222	3.6	13.1	79.7	3.6
	80歳代以上	97	3.1	16.5	67.0	13.4
	無回答	16	6.3	-	87.5	6.3
お住いの区	北区	452	5.3	13.3	79.2	2.2
	中区	219	5.5	12.3	78.5	3.7
	東区	149	1.3	12.1	83.2	3.4
	南区	241	5.4	10.4	81.7	2.5
	無回答	17	5.9	5.9	82.4	5.9

(%)

	全体	(15) SOGI				
		知っている	聞いたことはある	知らない	無回答	
全体	1,078	2.5	9.4	85.2	3.0	
性別	男性	422	2.8	11.1	83.2	2.8
	女性	610	2.0	8.4	86.6	3.1
	その他	2	-	-	100.0	-
	答えたくない	26	7.7	3.8	88.5	-
	無回答	18	5.6	11.1	77.8	5.6
年齢	10歳代	15	-	13.3	86.7	-
	20歳代	73	2.7	9.6	87.7	-
	30歳代	117	5.1	8.5	84.6	1.7
	40歳代	165	2.4	7.3	89.7	0.6
	50歳代	179	4.5	7.8	87.7	-
	60歳代	194	1.5	10.8	85.1	2.6
	70歳代	222	1.4	10.4	83.8	4.5
	80歳代以上	97	-	12.4	74.2	13.4
	無回答	16	6.3	-	87.5	6.3
お住いの区	北区	452	3.8	8.8	85.2	2.2
	中区	219	0.9	8.7	85.8	4.6
	東区	149	-	12.8	83.9	3.4
	南区	241	2.9	9.1	85.5	2.5
	無回答	17	5.9	5.9	82.4	5.9

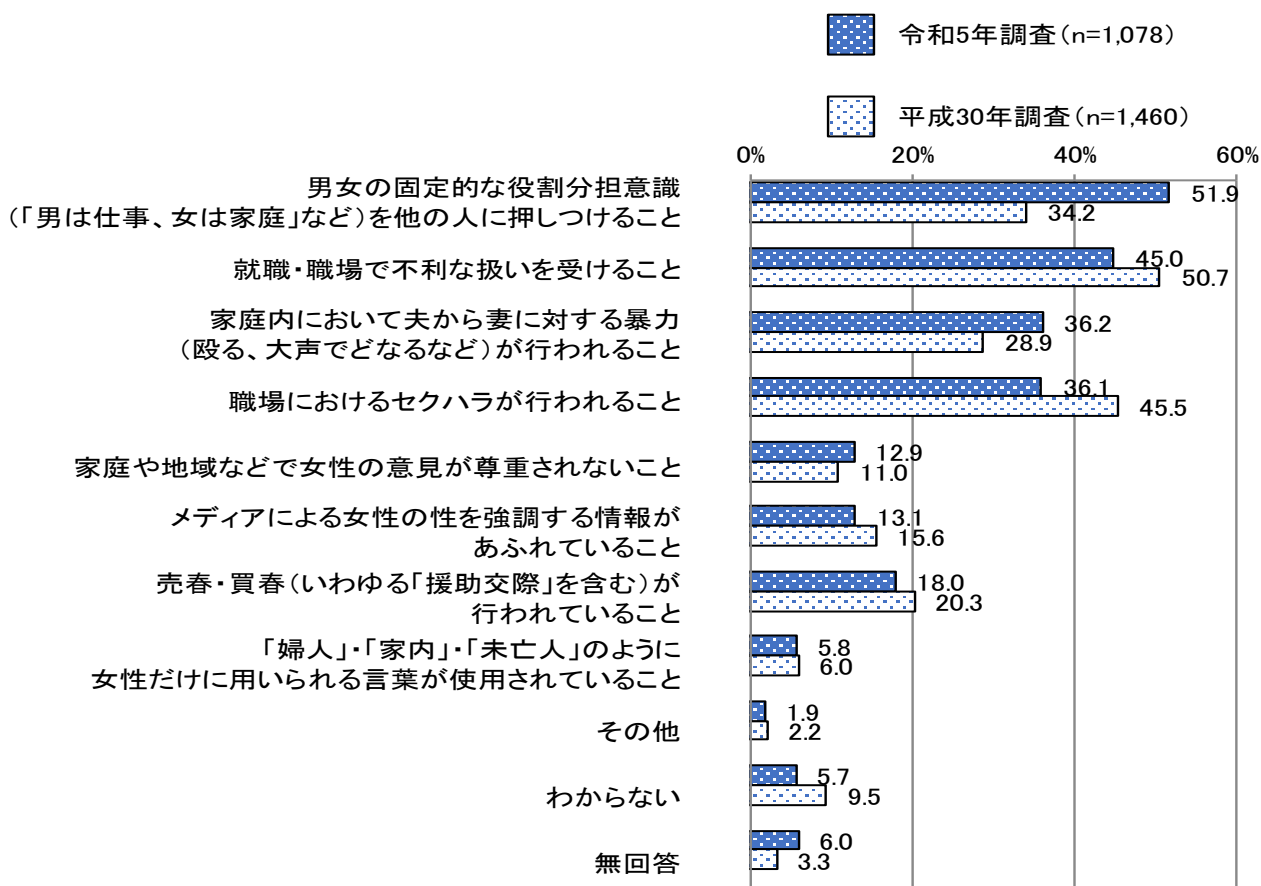
性別にみると、「知っている」との回答は「ダイバーシティ」、「ヘイトスピーチ」で男性が女性を10ポイント以上上回っている。一方、「こどもの貧困」は女性が男性を8.3ポイント上回っている。

年齢別にみると、「知っている」との回答は「多様性の尊重」、「ユニバーサルデザイン」、「ワーク・ライフ・バランス」は20歳代で8割以上と高く、「ユニバーサルデザイン」、「ワーク・ライフ・バランス」については年代が上がるにつれて低くなる傾向がみられる。「LGBTQ」は30歳代以下で8割以上と高く、年代が上がるにつれて低くなる傾向がみられる。

居住区別にみると、「知っている」との回答は「多様性の尊重」は北区で6割以上、「ワーク・ライフ・バランス」は北区で5割台半ばと高くなっている。

3 女性に関する（性別に起因する）問題

【問6】あなたは、女性の人権に関して起きている問題の中で、特に重要な問題は何だと思いますか。（〇は3つまで）



女性に関し起きていると思う人権問題について、「男女の固定的な役割分担意識（『男は仕事、女は家庭』など）を他の人に押しつけること」との回答が51.9%と最も高く、次いで「就職・職場で不利な扱いを受けること」（45.0%）、「家庭内において夫から妻に対する暴力（殴る、大声でどなるなど）が行われること」（36.2%）などの順となっている。

経年比較すると、「男女の固定的な役割分担意識（『男は仕事、女は家庭』など）を他の人に押しつけること」との回答は今回調査が前回調査を17.7ポイント、「家庭内において夫から妻に対する暴力（殴る、大声でどなるなど）が行われること」との回答は今回調査が前回調査を7.3ポイント上回っている。一方、「職場におけるセクハラが行われること」との回答は今回調査が前回調査を9.4ポイント、「就職・職場で不利な扱いを受けること」との回答は今回調査が前回調査を5.7ポイント下回っている。

		女性の人権に関して起きている問題の中で、特に重要な問題は何だと思われますか											
全体		男女の固定的な役割分担意識(「男は仕事、女は家庭」などを他の人に押しつけること)	就職・職場で不利な扱いを受けること	家庭内において夫から妻に対する暴力(殴る、大声でどなるなど)が行われること	職場におけるセクハラが行われること	家庭や地域などで女性の意見が尊重されないこと	メディアによる女性の性を強調する情報があふれていること	売春・買春(いわゆる「援助交際」を含む)が行われていること	「婦人」「家内」「未亡人」のように女性だけに用いられる言葉が使用されていること	その他	わからない	無回答	
全体	1,078	51.9	45.0	36.2	36.1	12.9	13.1	18.0	5.8	1.9	5.7	6.0	
性別	男性	422	44.8	45.3	36.3	36.5	9.7	14.2	14.5	4.5	2.1	6.6	6.6
	女性	610	58.4	44.6	37.0	35.6	15.7	12.3	20.0	6.7	1.6	4.8	4.9
	その他	2	100.0	50.0	-	100.0	-	-	50.0	-	-	-	-
	答えたくない	26	30.8	53.8	23.1	34.6	7.7	19.2	26.9	7.7	7.7	7.7	7.7
	無回答	18	22.2	38.9	27.8	38.9	-	5.6	16.7	-	-	11.1	27.8
年齢	10歳代	15	80.0	53.3	33.3	46.7	20.0	6.7	-	-	-	6.7	-
	20歳代	73	57.5	39.7	17.8	32.9	19.2	6.8	19.2	8.2	1.4	6.8	4.1
	30歳代	117	67.5	49.6	27.4	36.8	17.9	9.4	13.7	6.0	3.4	3.4	3.4
	40歳代	165	54.5	41.8	35.8	35.8	12.7	9.7	20.6	4.8	3.0	4.8	5.5
	50歳代	179	52.0	50.8	47.5	35.2	11.2	15.1	11.2	6.1	2.8	3.9	5.0
	60歳代	194	54.1	46.9	41.2	38.1	12.4	18.6	22.7	4.6	2.1	2.6	5.2
	70歳代	222	46.8	45.9	39.2	37.4	11.7	16.2	19.4	6.8	0.9	5.0	6.3
	80歳代以上	97	33.0	34.0	27.8	32.0	10.3	7.2	21.6	6.2	-	18.6	11.3
	無回答	16	12.5	25.0	12.5	31.3	-	12.5	12.5	-	-	12.5	31.3
お住いの区	北区	452	54.4	46.9	33.0	33.2	14.6	13.3	15.9	7.5	2.0	6.0	5.3
	中区	219	47.9	43.4	35.6	37.0	13.7	14.6	19.6	4.1	2.7	3.7	6.4
	東区	149	51.0	42.3	42.3	36.2	13.4	14.1	19.5	6.7	2.0	6.7	7.4
	南区	241	53.5	45.2	40.7	41.5	9.1	11.2	19.9	3.7	1.2	5.4	4.6
	無回答	17	17.6	35.3	11.8	23.5	5.9	5.9	11.8	-	-	17.6	29.4

(複数回答)

性別にみると、「男女の固定的な役割分担意識(『男は仕事、女は家庭』など)を他の人に押しつけること」との回答は女性(58.4%)が男性(44.8%)を13.6ポイント上回っている。

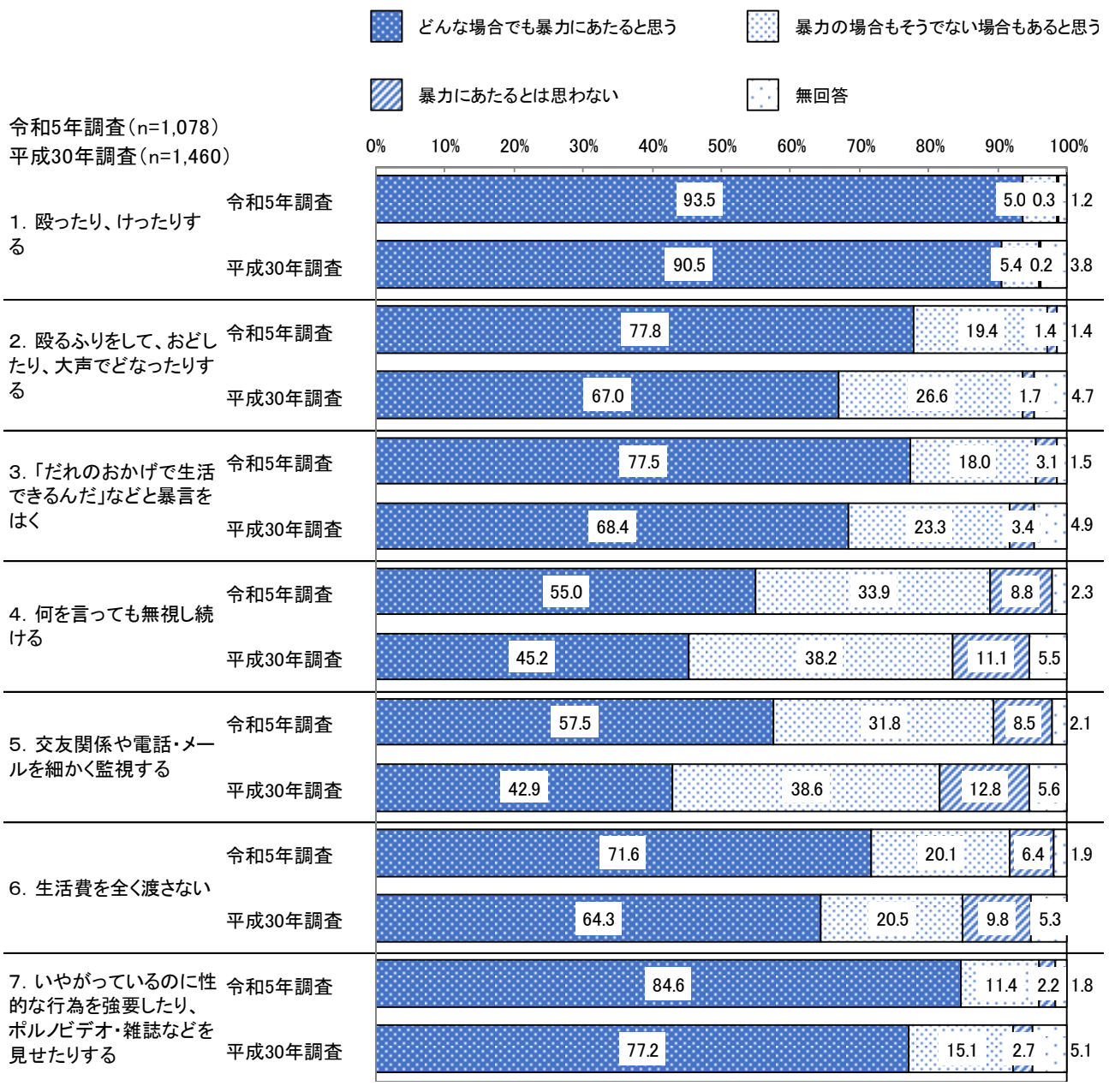
年齢別にみると、「男女の固定的な役割分担意識(『男は仕事、女は家庭』など)を他の人に押しつけること」との回答は30歳代で7割弱、「家庭内において夫から妻に対する暴力(殴る、大声でどなるなど)が行われること」との回答は50~60歳代で4割以上と高くなっている。

居住区別にみると、「特に重要な問題」で最も割合が高かったのは、「男女の固定的な役割分担意識(『男は仕事、女は家庭』など)を他の人に押しつけること」の回答で北区の54.4%であった。

〈その他の意見(抜粋)〉

- ・夫婦同姓 結婚の際名前をかえるのはほぼ女性であること。(女性/30歳代/南区)
- ・企業での女性役員・役職者が増えないこと。(女性/50歳代/中区)
- ・出産・育児をして働きつづけるということが男性同様にはあたり前に出来なくなっている社会のしくみ。(女性/30歳代/東区)
- ・中絶・避妊の方法が諸外国に比べて限定的である。(男性/40歳代/中区)
- ・スポーツの試合で真剣に戦っている女性の写真を撮って性的な対象にすること。(女性/50歳代/北区)

【問7】次にあげる行為が配偶者・パートナーや恋人から行われた場合、あなたは「暴力」にあたると思われますか。（○はそれぞれの項目に1つずつ）



配偶者・パートナーや恋人間で行われた場合、「暴力」にあたると思われる行為について、「どんな場合でも暴力にあたると思う」との回答は「殴ったり、けったりする」で9割超、「いやがっているのに性的な行為を強要したり、ポルノビデオ・雑誌などを見せたりする」で8割超と高くなっている。

経年比較すると、「どんな場合でも暴力にあたると思う」との回答はすべての項目で今回調査が前回調査を上回っている。

(%)

	全体	1. 殴ったり、けったりする				
		どんな場合でも暴力にあたると思う	暴力の場合もそうでない場合もあると思う	暴力にあたるとは思わない	無回答	
全体	1,078	93.5	5.0	0.3	1.2	
性別	男性	422	91.2	7.6	-	1.2
	女性	610	95.1	3.3	0.3	1.3
	その他	2	100.0	-	-	-
	答えたくない	26	88.5	7.7	3.8	-
	無回答	18	100.0	-	-	-
年齢	10歳代	15	100.0	-	-	-
	20歳代	73	94.5	2.7	-	2.7
	30歳代	117	94.0	6.0	-	-
	40歳代	165	93.3	5.5	-	1.2
	50歳代	179	95.5	3.4	-	1.1
	60歳代	194	94.3	5.2	0.5	-
	70歳代	222	92.8	4.5	0.9	1.8
	80歳代以上	97	86.6	10.3	-	3.1
	無回答	16	100.0	-	-	-
お住いの区	北区	452	93.8	4.9	0.2	1.1
	中区	219	94.5	4.6	-	0.9
	東区	149	91.9	6.7	-	1.3
	南区	241	92.5	5.0	0.8	1.7
	無回答	17	100.0	-	-	-

(%)

	全体	2. 殴るふりをして、おどしたり、大声でどなったりする				
		どんな場合でも暴力にあたると思う	暴力の場合もそうでない場合もあると思う	暴力にあたるとは思わない	無回答	
全体	1,078	77.8	19.4	1.4	1.4	
性別	男性	422	71.8	25.4	1.4	1.4
	女性	610	82.0	15.2	1.3	1.5
	その他	2	100.0	-	-	-
	答えたくない	26	84.6	11.5	3.8	-
	無回答	18	66.7	33.3	-	-
年齢	10歳代	15	86.7	13.3	-	-
	20歳代	73	90.4	6.8	-	2.7
	30歳代	117	85.5	13.7	0.9	-
	40歳代	165	78.8	19.4	0.6	1.2
	50歳代	179	84.4	13.4	1.1	1.1
	60歳代	194	83.5	14.4	2.1	-
	70歳代	222	69.8	26.6	1.4	2.3
	80歳代以上	97	52.6	39.2	4.1	4.1
	無回答	16	68.8	31.3	-	-
お住いの区	北区	452	79.4	18.6	1.1	0.9
	中区	219	79.5	18.3	1.4	0.9
	東区	149	76.5	18.8	2.0	2.7
	南区	241	74.7	21.6	1.7	2.1
	無回答	17	70.6	29.4	-	-

(%)

	全体	3. 「だれのおかげで生活できるんだ」などと暴言をばく				
		どんな場合でも暴力にあたると思う	暴力の場合もそうでない場合もあると思う	暴力にあたるとは思わない	無回答	
全体	1,078	77.5	18.0	3.1	1.5	
性別	男性	422	73.5	22.3	2.6	1.7
	女性	610	81.1	14.4	3.1	1.3
	その他	2	100.0	-	-	-
	答えたくない	26	61.5	30.8	3.8	3.8
	無回答	18	66.7	22.2	11.1	-
年齢	10歳代	15	86.7	6.7	6.7	-
	20歳代	73	83.6	11.0	2.7	2.7
	30歳代	117	80.3	17.9	1.7	-
	40歳代	165	75.8	21.8	1.2	1.2
	50歳代	179	88.3	7.3	3.4	1.1
	60歳代	194	77.8	19.6	2.6	-
	70歳代	222	73.9	22.1	2.3	1.8
	80歳代以上	97	58.8	26.8	8.2	6.2
	無回答	16	75.0	12.5	12.5	-
お住いの区	北区	452	76.8	20.4	2.0	0.9
	中区	219	78.5	16.4	4.1	0.9
	東区	149	76.5	16.8	4.0	2.7
	南区	241	78.8	15.8	2.9	2.5
	無回答	17	70.6	17.6	11.8	-

(%)

	全体	4. 何を言っても無視し続ける				
		どんな場合でも暴力にあたると思う	暴力の場合もそうでない場合もあると思う	暴力にあたるとは思わない	無回答	
全体	1,078	55.0	33.9	8.8	2.3	
性別	男性	422	50.7	37.9	8.8	2.6
	女性	610	57.9	31.8	8.2	2.1
	その他	2	100.0	-	-	-
	答えたくない	26	57.7	26.9	15.4	-
	無回答	18	50.0	22.2	22.2	5.6
年齢	10歳代	15	53.3	40.0	6.7	-
	20歳代	73	56.2	31.5	9.6	2.7
	30歳代	117	60.7	31.6	6.8	0.9
	40歳代	165	55.8	38.8	4.2	1.2
	50歳代	179	64.8	27.4	6.7	1.1
	60歳代	194	57.2	34.5	8.2	-
	70歳代	222	50.9	37.4	8.1	3.6
	80歳代以上	97	36.1	30.9	22.7	10.3
	無回答	16	37.5	37.5	25.0	-
お住いの区	北区	452	54.9	35.6	8.0	1.5
	中区	219	59.8	28.8	9.1	2.3
	東区	149	53.7	34.9	7.4	4.0
	南区	241	53.1	34.4	9.5	2.9
	無回答	17	35.3	35.3	29.4	-

(%)

	全体	5. 交友関係や電話・メールを細かく監視する				
		どんな場合でも暴力にあたると思う	暴力の場合もそうでない場合もあると思う	暴力にあたるとは思わない	無回答	
全体	1,078	57.5	31.8	8.5	2.1	
性別	男性	422	51.9	35.5	10.0	2.6
	女性	610	61.1	29.8	7.2	1.8
	その他	2	100.0	-	-	-
	答えたくない	26	57.7	26.9	11.5	3.8
	無回答	18	61.1	22.2	16.7	-
年齢	10歳代	15	26.7	66.7	6.7	-
	20歳代	73	54.8	31.5	11.0	2.7
	30歳代	117	54.7	36.8	8.5	-
	40歳代	165	54.5	38.2	6.1	1.2
	50歳代	179	63.7	27.4	7.8	1.1
	60歳代	194	65.5	25.8	8.2	0.5
	70歳代	222	61.3	29.7	6.3	2.7
	80歳代以上	97	37.1	36.1	16.5	10.3
	無回答	16	56.3	25.0	18.8	-
お住いの区	北区	452	59.5	31.4	7.5	1.5
	中区	219	63.0	26.5	9.1	1.4
	東区	149	53.0	33.6	10.1	3.4
	南区	241	51.9	36.9	7.9	3.3
	無回答	17	52.9	23.5	23.5	-

(%)

	全体	6. 生活費を全く渡さない				
		どんな場合でも暴力にあたると思う	暴力の場合もそうでない場合もあると思う	暴力にあたるとは思わない	無回答	
全体	1,078	71.6	20.1	6.4	1.9	
性別	男性	422	67.3	22.3	8.1	2.4
	女性	610	75.1	18.5	4.9	1.5
	その他	2	100.0	-	-	-
	答えたくない	26	61.5	23.1	11.5	3.8
	無回答	18	66.7	22.2	11.1	-
年齢	10歳代	15	66.7	33.3	-	-
	20歳代	73	67.1	24.7	5.5	2.7
	30歳代	117	68.4	25.6	6.0	-
	40歳代	165	72.1	21.8	4.8	1.2
	50歳代	179	74.3	18.4	5.6	1.7
	60歳代	194	74.2	17.5	8.2	-
	70歳代	222	77.5	14.4	5.9	2.3
	80歳代以上	97	55.7	26.8	9.3	8.2
	無回答	16	68.8	18.8	12.5	-
お住いの区	北区	452	71.9	21.9	4.9	1.3
	中区	219	70.3	20.5	7.3	1.8
	東区	149	72.5	18.8	6.0	2.7
	南区	241	72.6	16.6	8.3	2.5
	無回答	17	58.8	29.4	11.8	-

(%)

	全体	7. いやがっているのに性的な行為を強要したり、ポルノビデオ・雑誌などを見せたりする				
		どんな場合でも暴力にあたると思う	暴力の場合もそうでない場合もあると思う	暴力にあたるとは思わない	無回答	
全体	1,078	84.6	11.4	2.2	1.8	
性別	男性	422	81.5	14.0	2.6	1.9
	女性	610	87.0	9.5	1.6	1.8
	その他	2	100.0	-	-	-
	答えたくない	26	84.6	7.7	7.7	-
	無回答	18	72.2	22.2	5.6	-
年齢	10歳代	15	93.3	-	6.7	-
	20歳代	73	83.6	9.6	4.1	2.7
	30歳代	117	90.6	9.4	-	-
	40歳代	165	88.5	9.7	0.6	1.2
	50歳代	179	89.4	6.7	2.8	1.1
	60歳代	194	85.1	12.9	2.1	-
	70歳代	222	84.2	11.3	1.8	2.7
	80歳代以上	97	62.9	24.7	5.2	7.2
	無回答	16	75.0	18.8	6.3	-
お住いの区	北区	452	88.5	8.4	1.8	1.3
	中区	219	79.9	16.4	2.7	0.9
	東区	149	77.9	16.1	2.7	3.4
	南区	241	86.3	9.1	2.1	2.5
	無回答	17	76.5	17.6	5.9	-

性別にみると、「どんな場合でも暴力にあたると思う」との回答は「殴るふりをして、おどしたり、大声でどなる」で女性が男性を10ポイント以上上回っている。

年齢別にみると、「どんな場合でも暴力にあたると思う」との回答は「交友関係や電話・メールを細かく監視する」が50～70歳代で6割以上、「生活費を全く渡さない」が40～70歳代で7割以上と高くなっている。

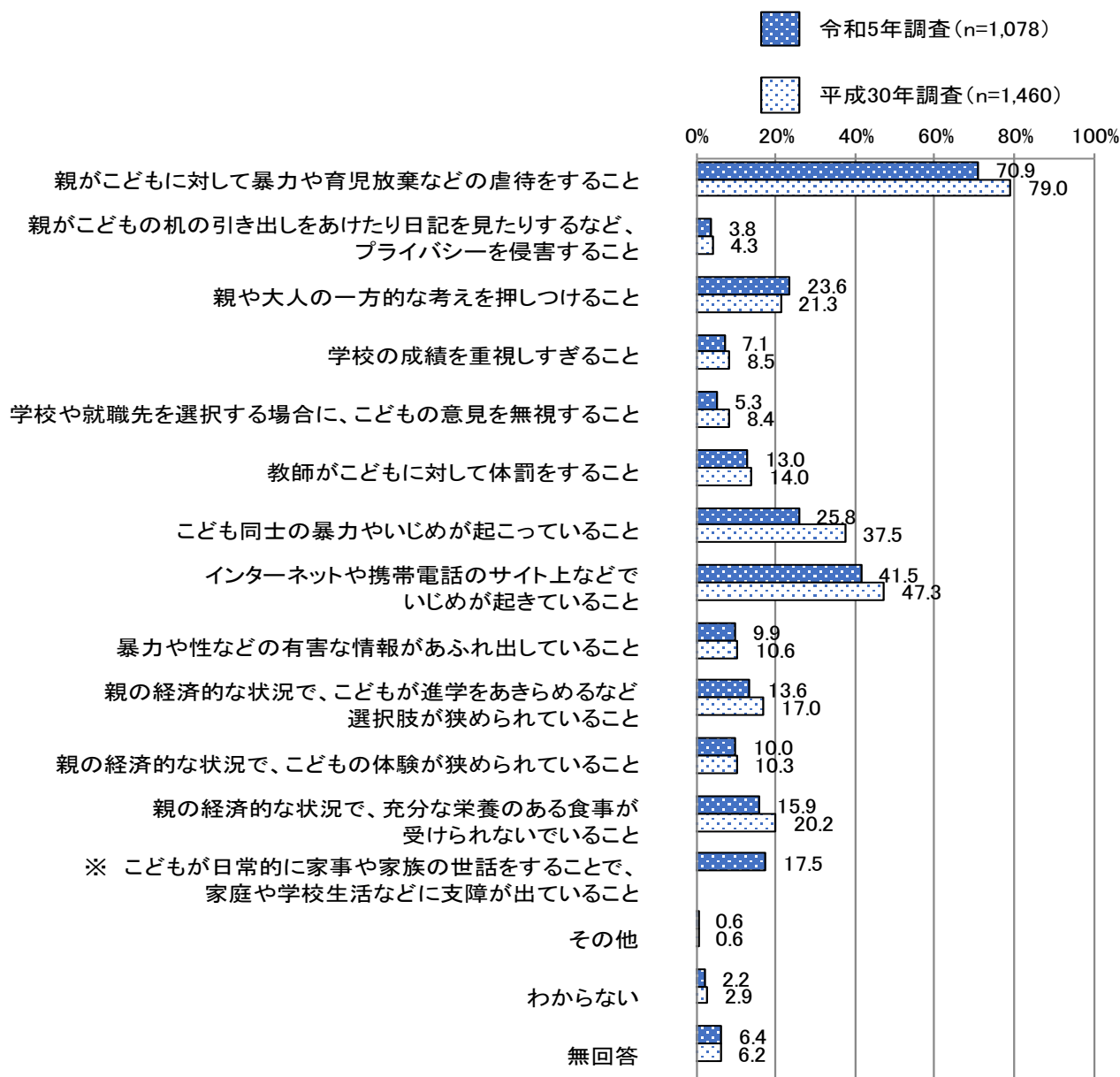
居住区別にみると、「どんな場合でも暴力にあたると思う」との回答は「交友関係や電話・メールを細かく監視する」が中區で6割以上と高くなっている。

自由意見② 女性に関する（性別に起因する）問題について

- 女性に対する差別・LGBTQに対する差別に対しては少し理解が深まってきているように思いますが、政治家やマスメディアがもっとリードして、発言してほしいと思います。多様性を認め、弱い立場の人をみんなで支える社会に早くなってほしいです。外国よりも日本が遅れていることについてもっと考えるべきです。（女性/60歳代/中区）
- 男尊女卑をまずなくすこと。家庭内での男の力、仕事場での男女差、みかけだけ口さきだけで平等、平等と言っても心のどこかで女性を見下している男、上司が減ること。男性に期待します。（女性/70歳代/南区）
- 日本、特に岡山には、男女の差別があると思います。女性の社会での立場をあたり前と思われる世の中になる事を望みます。（女性/70歳代/北区）

4 こどもに関する問題

【問8】あなたは、こどもの人権に関し、現在、特にどのような問題が起きていると思われますか。あなたが、見たり、聞いたり、体験したりしたことを次の中から選んでください。(〇は3つまで)



※令和5年度に新たに追加した選択肢

こどもに関し起きていると思う人権問題について、「親がこどもに対して暴力や育児放棄などの虐待をすること」との回答が70.9%と最も高く、次いで「インターネットや携帯電話のサイト上などでいじめが起きていること」(41.5%)、「こども同士の暴力やいじめが起きていること」(25.8%)などの順となっている。

経年比較すると、「子ども同士の暴力やいじめが起きていること」との回答は今回調査が前回調査を 11.7 ポイント、「親が子どもに対して暴力や育児放棄などの虐待をすること」との回答は今回調査が前回調査を 8.1 ポイント、「インターネットや携帯電話のサイト上などでいじめが起きていること」との回答は今回調査が前回調査を 5.8 ポイント下回っている。

(96)

	全体	子どもの人権に関し、現在、特にどのような問題が起きていると思われますか								
		親が子どもに対して暴力や育児放棄などの虐待をすること	親が子どもの机の引き出しをあげたり日記を見たりするなど、プライバシーを侵害すること	親や大人の一方的な考えを押しつけること	学校の成績を重視しすぎること	学校や就職先を選択する場合に、子どもの意見を無視すること	教師が子どもに対して体罰をすること	子ども同士の暴力やいじめが起きていること	インターネットや携帯電話のサイト上でいじめが起きていること	
全体	1,078	70.9	3.8	23.6	7.1	5.3	13.0	25.8	41.5	
性別	男性	422	68.7	5.9	25.4	7.6	5.7	13.0	26.3	38.4
	女性	610	73.0	2.6	22.0	6.4	4.9	13.3	25.6	43.6
	その他	2	50.0	-	50.0	-	-	-	50.0	50.0
	答えたくない	26	65.4	-	38.5	11.5	-	11.5	15.4	42.3
	無回答	18	61.1	-	11.1	11.1	16.7	5.6	33.3	38.9
年齢	10歳代	15	73.3	13.3	33.3	-	13.3	20.0	33.3	53.3
	20歳代	73	61.6	8.2	43.8	8.2	8.2	13.7	35.6	32.9
	30歳代	117	77.8	6.0	29.9	6.0	9.4	13.7	27.4	47.0
	40歳代	165	75.2	2.4	26.7	6.1	6.1	12.1	18.8	43.0
	50歳代	179	74.3	3.9	22.9	6.1	4.5	10.1	25.1	50.3
	60歳代	194	70.1	2.1	17.0	6.7	1.5	10.3	33.5	46.4
	70歳代	222	70.3	2.7	18.0	7.2	4.5	12.6	23.9	34.7
	80歳代以上	97	62.9	5.2	21.6	11.3	5.2	24.7	18.6	26.8
	無回答	16	43.8	-	18.8	12.5	12.5	6.3	18.8	37.5
お住いの区	北区	452	71.7	3.3	24.1	7.1	3.5	12.4	25.0	44.0
	中区	219	69.9	4.1	20.5	7.3	4.1	8.7	26.5	38.4
	東区	149	71.8	6.7	29.5	5.4	10.1	20.1	24.2	43.0
	南区	241	71.8	2.9	21.6	7.1	6.2	14.1	27.8	39.0
	無回答	17	41.2	-	23.5	17.6	11.8	5.9	23.5	35.3
	全体		暴力や性などの有害な情報があふれ出していること	親の経済的な状況で、子どもが進学をあきらめるなど選択肢が狭められていること	親の経済的な状況で、子どもの体験が狭められていること	親の経済的な状況で、十分な栄養のある食事が受けられないでいること	子どもが日常的に家事や家族の世話をすることで、家庭や学校生活などに支障が出ていること	その他	わからない	無回答
全体	1,078	9.9	13.6	10.0	15.9	17.5	0.6	2.2	6.4	
性別	男性	422	9.7	10.9	9.2	16.4	13.7	0.5	3.6	5.9
	女性	610	9.8	15.6	10.7	15.6	20.0	0.7	1.0	6.7
	その他	2	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-
	答えたくない	26	7.7	19.2	15.4	11.5	19.2	-	7.7	3.8
	無回答	18	16.7	5.6	-	16.7	22.2	-	5.6	11.1
年齢	10歳代	15	-	20.0	13.3	-	20.0	-	-	-
	20歳代	73	8.2	17.8	16.4	8.2	11.0	-	2.7	1.4
	30歳代	117	6.8	9.4	10.3	13.7	23.1	0.9	-	4.3
	40歳代	165	15.8	12.7	12.1	17.0	20.6	-	1.2	3.6
	50歳代	179	9.5	15.1	11.2	13.4	17.3	0.6	1.7	5.6
	60歳代	194	5.2	14.9	8.8	21.6	19.1	1.5	-	8.2
	70歳代	222	13.1	15.3	8.6	18.9	14.4	0.5	3.2	9.5
	80歳代以上	97	9.3	7.2	6.2	12.4	12.4	-	8.2	8.2
	無回答	16	12.5	12.5	-	6.3	31.3	-	12.5	12.5
お住いの区	北区	452	12.2	12.4	10.0	14.4	19.2	0.4	3.3	5.8
	中区	219	6.8	16.0	10.5	21.9	17.4	0.9	1.4	7.8
	東区	149	8.1	12.1	12.1	11.4	10.1	1.3	-	7.4
	南区	241	9.5	14.5	9.1	16.6	18.7	-	1.7	5.4
	無回答	17	11.8	17.6	-	5.9	23.5	-	11.8	11.8

(複数回答)

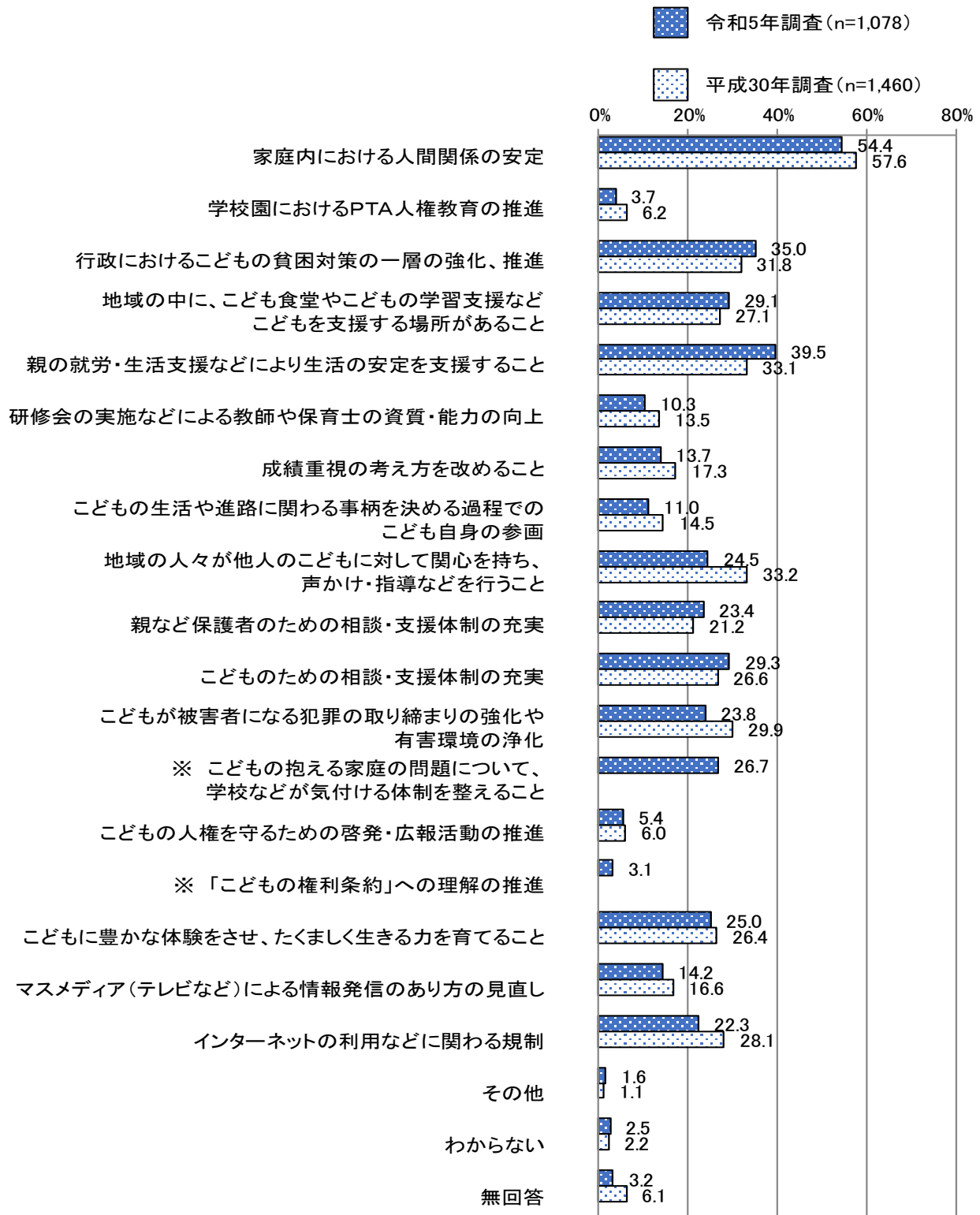
性別にみると、「インターネットや携帯電話のサイト上などでいじめが起きていること」の回答は女性（43.6%）が男性（38.4%）を5.2ポイント上回っている。

年齢別にみると、「親や大人の一方的な考えを押しつけること」との回答は20歳代で4割以上と高くなっている。

〈その他の意見（抜粋）〉

- ・親の仕事が遅くなり、子供だけで夜、遅くまで家にいる。（女性/60歳代/中区）
- ・ひきこもりの子ども・不登校の子どもに対する世間の視線が本人や親の心のふたんになっていること。（女性/60歳代/中区）

【問9】 こどもの人権が守られるためには、特にどのようなことが必要だと思われますか。(〇は5つまで)



※令和5年度に新たに追加した選択肢

こどもの人権が守られるために必要だと思うことについて、「家庭内における人間関係の安定」との回答が54.4%と最も高く、次いで「親の就労・生活支援などにより生活の安定を支援すること」(39.5%)、「行政におけるこどもの貧困対策の一層の強化、推進」(35.0%)などの順となっている。

経年比較すると、「親の就労・生活支援などにより生活の安定を支援すること」との回答は今回調査が前回調査を6.4ポイント上回っている。一方、「地域の人々が他人の子どもに対して関心を持ち、声かけ・指導などを行うこと」との回答は今回調査が前回調査を8.7ポイント、「子どもが被害者になる犯罪の取り締まりの強化や有害環境の浄化」との回答は今回調査が前回調査を6.1ポイント、「インターネットの利用などに係る規制」との回答は今回調査が前回調査を5.8ポイント下回っている。

(%)

	全体	子どもの人権が守られるためには、特にどのようなことが必要だと思いますか											
		家庭内における人間関係の安定	学校園におけるPTA人権教育の推進	行政における子どもの貧困対策の一層の強化、推進	地域の中に、子ども食堂や子どもの学習支援など子どもを支援する場所があること	親の就労・生活支援などにより生活の安定を支援すること	研修会の実施などによる教師や保育士の資質・能力の向上	成績重視の考え方を改めること	子どもの生活や進路に関わる事柄を決める過程での子ども自身の参画	地域の人々が他人の子どもに対して関心を持ち、声かけ・指導などを行うこと	親など保護者のための相談・支援体制の充実	子どものための相談・支援体制の充実	
全体	1,078	54.4	3.7	35.0	29.1	39.5	10.3	13.7	11.0	24.5	23.4	29.3	
性別	男性	422	53.1	5.2	35.8	25.8	37.2	10.0	15.2	10.9	26.3	19.9	26.1
	女性	610	56.2	2.8	33.8	31.6	41.8	10.5	12.6	11.1	23.3	24.9	31.8
	その他	2	-	-	100.0	50.0	100.0	-	-	-	-	100.0	50.0
	答えたくない	26	42.3	-	42.3	19.2	30.8	11.5	11.5	7.7	15.4	34.6	23.1
	無回答	18	44.4	5.6	38.9	33.3	22.2	11.1	22.2	16.7	38.9	27.8	27.8
年齢	10歳代	15	60.0	-	33.3	53.3	86.7	6.7	13.3	13.3	13.3	26.7	26.7
	20歳代	73	47.9	1.4	41.1	28.8	50.7	8.2	12.3	12.3	11.0	28.8	27.4
	30歳代	117	57.3	2.6	34.2	33.3	46.2	8.5	14.5	13.7	17.1	35.9	43.6
	40歳代	165	57.6	3.6	36.4	28.5	38.8	7.9	12.1	10.3	20.6	25.5	31.5
	50歳代	179	57.0	3.4	35.8	30.2	38.0	8.9	7.3	10.1	27.9	29.1	31.8
	60歳代	194	53.6	4.6	34.5	28.9	39.2	10.3	11.3	9.8	26.8	18.6	30.4
	70歳代	222	51.4	4.1	33.8	29.3	39.2	12.2	15.8	10.8	29.3	16.7	24.8
	80歳代以上	97	55.7	5.2	29.9	20.6	24.7	17.5	25.8	10.3	27.8	16.5	14.4
	無回答	16	37.5	6.3	43.8	25.0	18.8	6.3	31.3	25.0	37.5	12.5	25.0
お住いの区	北区	452	53.3	3.5	31.6	29.2	37.8	10.2	12.2	13.3	25.9	23.2	31.4
	中区	219	53.9	2.3	42.0	26.0	43.8	7.8	14.6	7.8	22.8	24.7	27.4
	東区	149	62.4	6.0	33.6	31.5	40.9	13.4	15.4	12.1	26.8	25.5	30.2
	南区	241	52.7	3.7	35.3	30.7	39.0	11.2	13.7	8.3	21.6	21.6	27.0
	無回答	17	41.2	5.9	41.2	23.5	23.5	5.9	29.4	23.5	29.4	17.6	23.5
全体	1,078	23.8	26.7	5.4	3.1	25.0	14.2	22.3	1.6	2.5	3.2		
性別	男性	422	22.3	26.1	5.5	1.7	24.6	14.9	18.7	2.1	3.8	2.6	
	女性	610	24.1	27.4	5.6	3.6	26.4	13.6	24.8	1.0	1.0	3.8	
	その他	2	-	50.0	-	-	-	50.0	-	-	-	-	
	答えたくない	26	50.0	19.2	3.8	7.7	7.7	19.2	15.4	7.7	11.5	3.8	
	無回答	18	16.7	27.8	-	11.1	16.7	5.6	33.3	-	11.1	-	
年齢	10歳代	15	26.7	33.3	-	13.3	-	13.3	6.7	-	-	-	
	20歳代	73	16.4	16.4	1.4	1.4	27.4	24.7	13.7	6.8	4.1	-	
	30歳代	117	24.8	25.6	2.6	1.7	22.2	17.9	14.5	0.9	-	3.4	
	40歳代	165	25.5	18.8	6.1	3.6	27.3	15.8	26.1	1.2	2.4	2.4	
	50歳代	179	23.5	27.9	2.2	4.5	26.3	12.8	26.8	1.7	1.7	1.1	
	60歳代	194	25.3	23.7	6.2	3.1	23.2	15.5	30.4	2.1	1.0	4.6	
	70歳代	222	26.1	34.7	6.8	2.3	24.3	13.1	22.5	0.5	1.8	4.5	
	80歳代以上	97	19.6	32.0	13.4	2.1	29.9	3.1	9.3	-	9.3	6.2	
	無回答	16	12.5	37.5	-	6.3	25.0	6.3	18.8	6.3	12.5	-	
お住いの区	北区	452	23.7	25.0	6.0	3.3	22.8	15.0	21.0	2.0	2.4	3.1	
	中区	219	19.6	29.2	5.0	1.8	26.0	14.2	15.1	1.4	2.7	5.0	
	東区	149	23.5	26.2	5.4	1.3	26.8	16.8	28.2	-	1.3	2.7	
	南区	241	29.0	27.8	5.0	4.6	27.4	11.6	28.2	1.7	2.1	2.5	
	無回答	17	11.8	29.4	-	5.9	23.5	5.9	11.8	5.9	17.6	-	

(複数回答)

性別にみると、「地域の中に、子ども食堂や子どもの学習支援など子どもを支援する場所があること」、「親など保護者のための相談・支援体制の充実」、「子どものための相談・支援体制の充実」との回答は女性が男性を5ポイント以上上回っている。

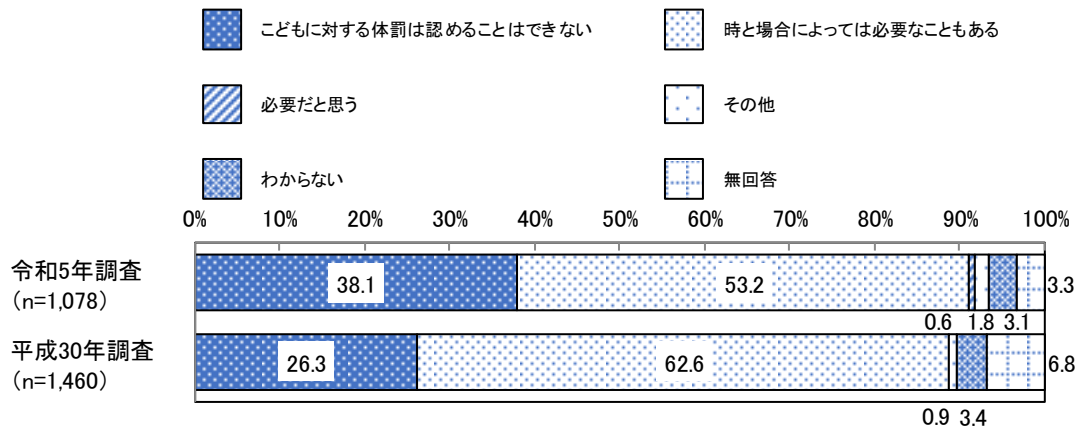
年齢別にみると、「子どものための相談・支援体制の充実」との回答は30歳代で4割以上と高くなっている。

居住区別にみると、「家庭内における人間関係の安定」との回答は東区で6割以上と高くなっている。

〈その他の意見（抜粋）〉

- ・いじめをした方のこどもにカウンセリングをうけさせること。（女性/20歳代/南区）
- ・見逃さない立入調査。児童相談所、警察等行政の介入強化。（男性/60歳代/北区）
- ・いじめや困難な事は起こるものとしての教育をする。（女性/60歳代/北区）
- ・親と祖父母、地域（児相公的機関）と親等複数で育てる環境作り。（女性/60歳代/中区）
- ・インターネット等の情報の扱い方、発信についての教育。（女性/20歳代/南区）

【問10】親がしつけの一環として体罰を加えることをどうお考えですか。あなたの考えに最も近いものをお選びください。(○は1つ)



※「必要だと思う」の選択肢は令和5年度に新たに追加した選択肢である。

親がしつけの一環として体罰を加えることについて、「子どもに対する体罰は認めることはできない」との回答が38.1%、「時と場合によっては必要なこともある」との回答が53.2%となっている。

経年比較すると、「子どもに対する体罰は認めることはできない」との回答は今回調査が前回調査を11.8ポイント上回っている。一方、「時と場合によっては必要なこともある」との回答は今回調査が前回調査を9.4ポイント下回っている。

		全体	親が子どものしつけの一環として体罰を加えることをどうお考えですか					無回答
			子どもに対する体罰は認めることはできない	時と場合によっては必要なこともある	必要だと思う	その他	わからない	
全体	1,078	38.1	53.2	0.6	1.8	3.1	3.3	
性別	男性	422	32.9	57.8	1.2	1.2	2.8	4.0
	女性	610	42.1	50.2	0.2	2.1	2.6	2.8
	その他	2	-	100.0	-	-	-	-
	答えたくない	26	46.2	42.3	-	-	11.5	-
	無回答	18	16.7	55.6	-	5.6	11.1	11.1
年齢	10歳代	15	73.3	26.7	-	-	-	-
	20歳代	73	58.9	38.4	-	-	1.4	1.4
	30歳代	117	39.3	56.4	-	1.7	1.7	0.9
	40歳代	165	39.4	49.7	0.6	3.0	5.5	1.8
	50歳代	179	38.0	55.3	0.6	1.7	1.1	3.4
	60歳代	194	34.0	60.8	1.0	1.5	1.5	1.0
	70歳代	222	39.6	50.0	0.5	1.8	3.2	5.0
	80歳代以上	97	22.7	57.7	1.0	1.0	7.2	10.3
	無回答	16	12.5	56.3	-	6.3	12.5	12.5
お住いの区	北区	452	40.5	51.8	0.2	1.8	2.4	3.3
	中区	219	38.4	53.0	0.5	1.8	3.2	3.2
	東区	149	39.6	54.4	-	0.7	1.3	4.0
	南区	241	34.0	55.2	1.7	2.1	4.6	2.5
	無回答	17	17.6	52.9	-	5.9	11.8	11.8

性別にみると、「子どもに対する体罰は認めることはできない」との回答は女性(42.1%)が男性(32.9%)を9.2ポイント上回っている。

年齢別にみると、「こどもに対する体罰は認めることはできない」との回答は20歳代で6割弱と高くなっている。

居住区別にみると、「こどもに対する体罰は認めることはできない」との回答は北区で4割以上と高くなっている。

〈その他の意見（抜粋）〉

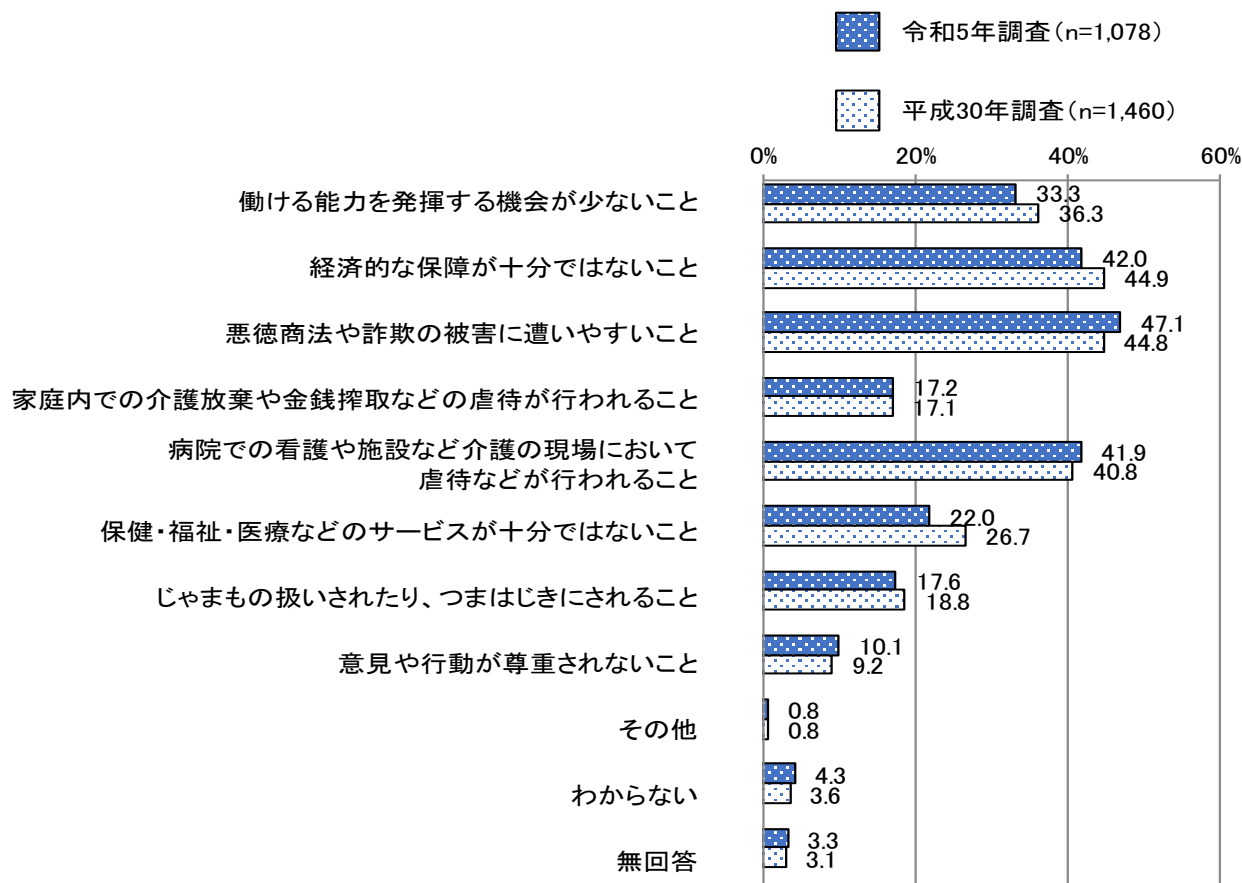
- ・体罰はどんなことでも認められないが正しく対応できているかは不安だ。（女性/40歳代/北区）
- ・子供が理解できるように言い聞かせる。（男性/70歳代/中区）
- ・しつけと体罰は違うが身を守るための教えは必要。昔は愛情の延長線上にあった。怒はダメ、しかるは必要。（女性/60歳代/中区）

自由意見③ こどもに関する問題について

- 高齢者よりも未来ある子供たちのために動いて欲しい(高齢者に人権はないという意味ではない)僕が今まで生活してきた中で高齢者ばかり優遇されてる気がしたから若い人たちの声が届かない。古い風潮があってそれが邪魔。所得が普通の人への配慮が足りていない。まともに働いていて給料はそこそこだが税金のせいでできるはずの体験も出来ない。ちょっと話はズレますが税金の使い道を提示し今ある人権問題を解決してください。（男性/10歳代/東区）
- 子供や若い人は国の未来、希望。その人達の人権を守り、笑顔の多い状況にすることが、すべての（年齢）の人の幸せに、自分らしく生きる権利を守ることになると思う。（その他/70歳代/東区）
- 学校での教育 家庭での教育 社会での教育が継続的に必要だと思います。（男性/70歳代/南区）
- 子供の人権が親により悲しい事が起こります 他人事ではなく近所皆助けあってほしいです テレビで知るたびなんで？ なぜ？ どうして？ 情けないです。（女性/70歳代/東区）

5 高齢者に関する問題

【問 1 1】あなたは、高齢者の人権に関し、現在、特にどのような問題が起きていると思われますか。あなたが、見たり、聞いたり、体験したりしたことを次の中から選んでください。(〇は3つまで)



高齢者に関し起きていると思う人権問題について、「悪徳商法や詐欺の被害に遭いやすいこと」との回答が47.1%と最も高く、次いで「経済的な保障が十分ではないこと」(42.0%)、「病院での看護や施設など介護の現場において虐待などが行われること」(41.9%)などの順となっている。

経年比較すると、大きな差はみられない。

	全体	高齢者の人権に関し、現在、特にどのような問題が起きていると思われますか											
		働ける能力を 発揮する機会が 少ないこと	経済的な保 障が十分で はないこと	悪徳商法や 詐欺の被害 に遭いやす いこと	家庭内での 介護放棄や 金銭搾取な どの虐待が 行われること	病院での看 護や施設な ど介護の現 場において 虐待などが 行われること	保健・福祉・ 医療などの サービスが 十分ではな いこと	じゃまもの扱 いされたり、 つまはじきに されること	意見や行動 が尊重され ないこと	その他	わからない	無回答	
全体	1,078	33.3	42.0	47.1	17.2	41.9	22.0	17.6	10.1	0.8	4.3	3.3	
性別	男性	422	33.4	39.6	44.5	15.2	37.2	21.8	17.3	8.3	1.2	6.6	3.1
	女性	610	33.4	43.8	48.9	18.4	45.6	22.0	17.9	11.1	0.7	2.0	3.8
	その他	2	-	50.0	-	-	50.0	100.0	50.0	50.0	-	-	-
	答えたくない	26	38.5	42.3	42.3	15.4	38.5	19.2	19.2	15.4	-	15.4	-
	無回答	18	22.2	38.9	61.1	27.8	33.3	22.2	11.1	5.6	-	11.1	-
年齢	10歳代	15	20.0	33.3	60.0	26.7	40.0	33.3	26.7	13.3	-	-	-
	20歳代	73	28.8	28.8	49.3	17.8	41.1	21.9	28.8	4.1	1.4	6.8	1.4
	30歳代	117	24.8	39.3	54.7	25.6	45.3	12.8	20.5	3.4	0.9	5.1	2.6
	40歳代	165	44.2	41.2	48.5	15.2	45.5	16.4	15.2	6.7	-	4.8	2.4
	50歳代	179	33.0	49.7	50.8	19.0	43.0	27.4	21.2	8.9	0.6	2.2	1.1
	60歳代	194	36.6	47.4	44.8	16.0	39.2	26.8	14.4	14.9	1.0	1.0	4.1
	70歳代	222	32.9	41.9	39.2	15.8	40.5	23.0	15.3	11.3	1.4	2.7	5.9
	80歳代以上	97	25.8	32.0	47.4	11.3	40.2	20.6	15.5	19.6	1.0	12.4	5.2
無回答	16	31.3	50.0	50.0	12.5	37.5	12.5	6.3	-	-	18.8	-	
お住いの区	北区	452	33.6	41.2	48.5	16.6	40.5	19.5	16.4	10.4	0.9	4.0	4.4
	中区	219	32.9	37.9	46.1	16.4	44.3	24.2	14.6	7.8	0.9	4.6	4.1
	東区	149	36.2	43.6	44.3	22.1	38.3	24.2	26.8	14.8	0.7	3.4	0.7
	南区	241	31.5	46.1	47.3	16.2	45.2	23.7	17.8	9.5	0.8	4.1	2.5
	無回答	17	29.4	47.1	47.1	11.8	35.3	17.6	5.9	-	-	17.6	-

(複数回答)

性別にみると、「病院での看護や施設など介護の現場において虐待などが行われること」との回答は女性（45.6%）が男性（37.2%）を8.4ポイント上回っている。

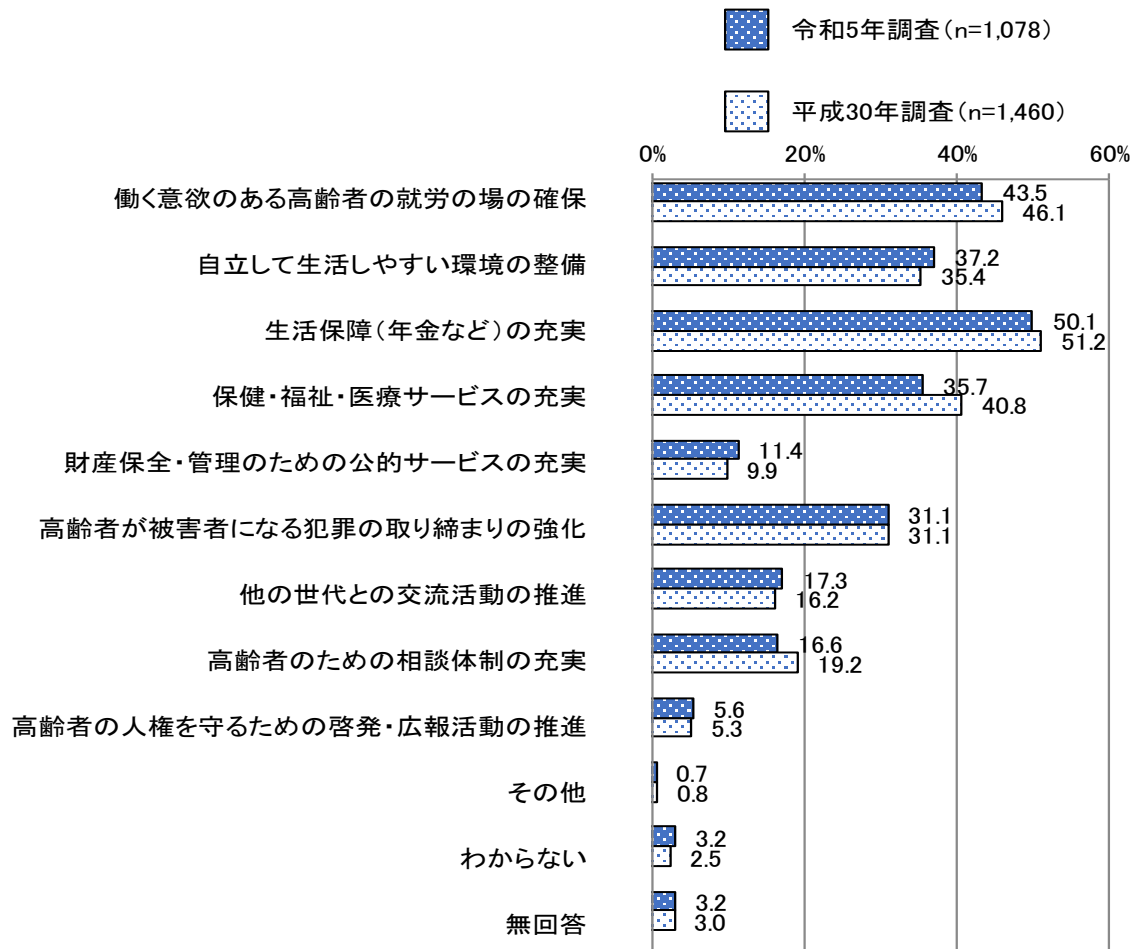
年齢別にみると、「働ける能力を発揮する機会が少ないこと」との回答は40歳代で4割台半ばと高くなっている。

居住区別にみると、「じゃまもの扱いされたり、つまはじきにされること」との回答は東区で2割台半ばと高くなっている。

〈その他の意見（抜粋）〉

- ・核家族化で1人暮らしで、身内の介護出来ない。（女性/50歳代/北区）
- ・貧富の差が大である。（男性/70歳代/東区）
- ・施設の監督が不十分である。（男性/70歳代/北区）

【問 1 2】高齢者の人権が守られるためには、特にどのようなことが必要だと思われますか。(〇は3つまで)



高齢者の人権が守られるために必要だと思うことについて、「生活保障（年金など）の充実」との回答が 50.1%と最も高く、次いで「働く意欲のある高齢者の就労の場の確保」（43.5%）、「自立して生活しやすい環境の整備」（37.2%）などの順となっている。

経年比較すると、「保健・福祉・医療サービスの充実」との回答は今回調査が前回調査を 5.1 ポイント下回っている。

(%)

		全 体	高齢者の人権が守られるためには、特にどのようなことが必要だと思いますか					
			働く意欲のある高齢者の就労の場の確保	自立して生活しやすい環境の整備	生活保障(年金など)の充実	保健・福祉・医療サービスの充実	財産保全・管理のための公的サービスの充実	高齢者が被害者になる犯罪の取り締まりの強化
全 体		1,078	43.5	37.2	50.1	35.7	11.4	31.1
性 別	男性	422	41.7	32.2	48.8	34.8	12.8	31.8
	女性	610	44.9	40.5	50.8	35.9	10.7	31.1
	その他	2	-	100.0	100.0	100.0	-	-
	答えたくない	26	46.2	42.3	50.0	46.2	3.8	26.9
	無回答	18	38.9	27.8	50.0	27.8	16.7	22.2
年 齢	10歳代	15	40.0	33.3	46.7	53.3	20.0	26.7
	20歳代	73	37.0	35.6	32.9	45.2	11.0	31.5
	30歳代	117	33.3	38.5	39.3	23.9	16.2	36.8
	40歳代	165	55.8	40.0	45.5	30.9	10.9	34.5
	50歳代	179	45.3	46.9	53.6	38.0	10.6	30.7
	60歳代	194	45.4	35.6	55.7	41.8	10.8	29.9
	70歳代	222	42.3	33.3	55.9	36.0	11.7	26.1
	80歳代以上	97	35.1	26.8	54.6	33.0	7.2	36.1
	無回答	16	50.0	37.5	43.8	25.0	12.5	12.5
お 住 いの 区	北区	452	43.1	37.2	48.9	30.3	11.3	34.3
	中区	219	41.6	37.0	48.4	41.1	11.0	29.2
	東区	149	49.7	34.9	52.3	38.3	12.1	30.2
	南区	241	41.5	39.0	53.5	40.7	11.6	28.6
	無回答	17	52.9	35.3	35.3	17.6	11.8	11.8
		全 体	他の世代との交流活動の推進	高齢者のための相談体制の充実	高齢者の人権を守るための啓発・広報活動の推進	その他	わからない	無回答
全 体		1,078	17.3	16.6	5.6	0.7	3.2	3.2
性 別	男性	422	17.8	13.7	6.2	0.5	4.3	3.1
	女性	610	17.2	18.9	5.2	0.8	1.8	3.4
	その他	2	-	-	-	-	-	-
	答えたくない	26	7.7	7.7	3.8	3.8	15.4	-
	無回答	18	22.2	22.2	5.6	-	11.1	-
年 齢	10歳代	15	33.3	13.3	-	-	-	-
	20歳代	73	17.8	15.1	2.7	2.7	6.8	-
	30歳代	117	30.8	20.5	3.4	-	6.8	3.4
	40歳代	165	19.4	17.0	4.8	1.2	1.8	2.4
	50歳代	179	16.2	17.9	3.9	1.1	1.7	0.6
	60歳代	194	14.9	12.4	8.2	0.5	-	4.1
	70歳代	222	13.5	18.0	5.9	-	2.3	5.9
	80歳代以上	97	9.3	16.5	9.3	1.0	9.3	4.1
	無回答	16	18.8	12.5	6.3	-	12.5	-
お 住 いの 区	北区	452	18.4	16.8	5.8	0.7	3.5	3.5
	中区	219	11.0	16.0	5.5	0.9	2.7	5.0
	東区	149	24.2	16.1	6.7	-	2.0	0.7
	南区	241	16.6	17.0	4.6	0.8	2.9	2.5
	無回答	17	17.6	17.6	5.9	5.9	17.6	-

(複数回答)

性別にみると、「自立して生活しやすい環境の整備」との回答は女性（40.5%）が男性（32.2%）を8.3ポイント上回っている。

年齢別にみると、「働く意欲のある高齢者の就労の場の確保」との回答は40歳代で5割台半ばと高くなっている。

居住区別にみると、「保健・福祉・医療サービスの充実」との回答は中区、南区で4割以上と高くなっている。

〈その他の意見（抜粋）〉

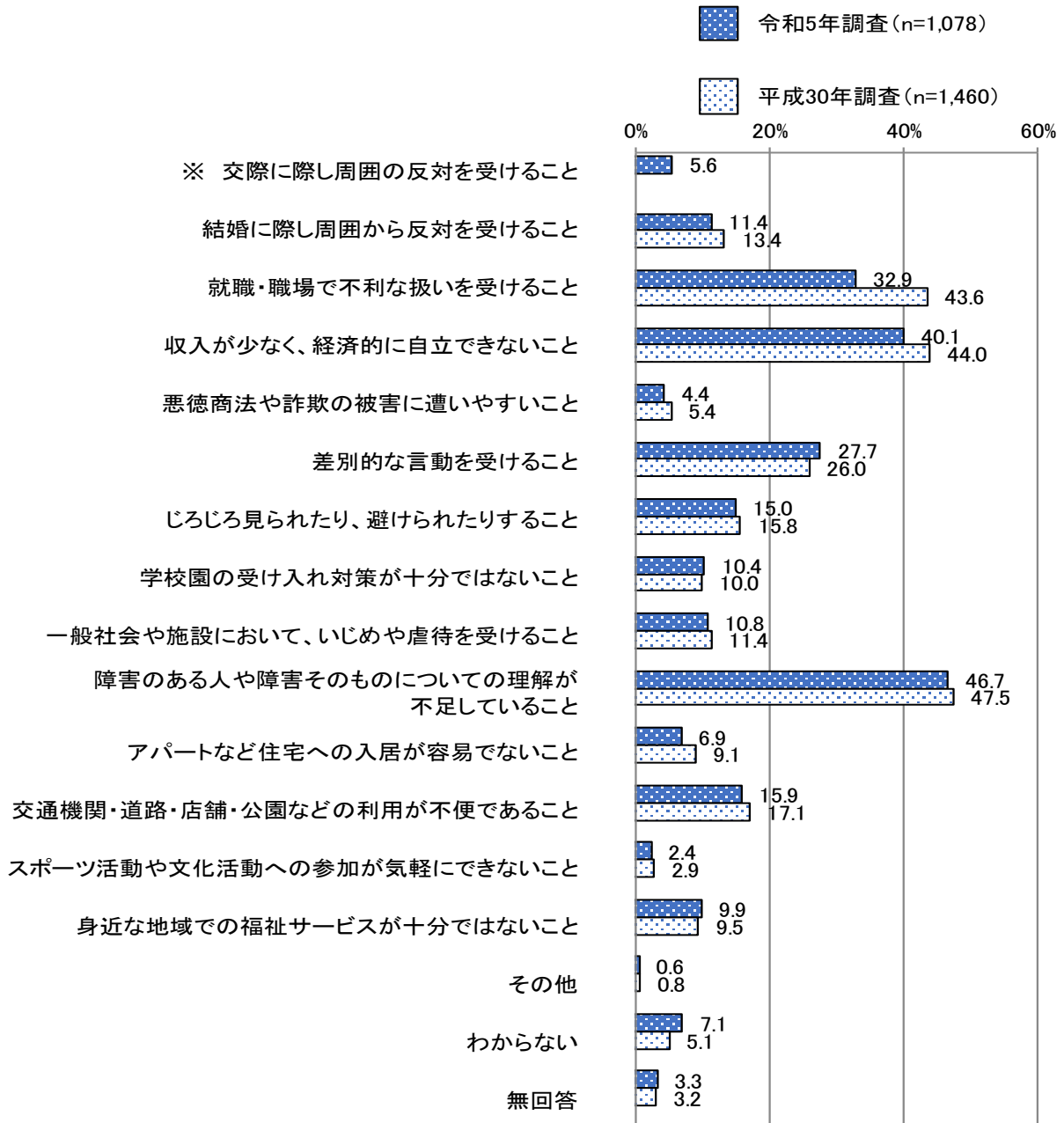
- ・老老介護などで、介護する側の負担の軽減。現在この場合、心か体を壊すパターンがほとんど。もちろん働きたくても働けないので経済的貧困も。負のスパイラルになる。
（女性/50歳代/無回答）
- ・働く高齢者の能力向上の為の支援や制度。（女性/40歳代/北区）
- ・高齢者の家族、保護する人間の意識改革。（女性/60歳代/北区）

自由意見④ 高齢者に関する問題について

- 生活保護とは、高齢・病気・失業などにより収入がすくなく生活に困った時、その程度に応じて必要な保護を行う制度なのに、窓口では申請拒否をされる話を耳にすることがよくある。そういうわけで私にとっては身近に感じる「人権問題」のひとつになっている。ここ数年、「生き生きと健康維持のために」ではなく、「生活できないから老体に鞭打って」というようにしか見えない、悲愴な形相で働く高齢者を色々な場面で目にするようになった。スーパーの品出し、荷物の配達、駐車場のガードマンなど。
（女性/50歳代/中区）
- 高齢者、障害者が生活しやすい環境をお願いしたいです。（男性/60歳代/東区）
- 頼り（身寄り）のない年寄りが誰を頼ればよいか？ 福祉に安心して相談出来る、あまりむずかしい手続きなしで精神的に安心して最期を迎えたいです。（女性/70歳代/南区）

6 障害のある人に関する問題

【問13】あなたは、障害のある人の人権に関し、現在、特にどのような問題が起きていると思われますか。あなたが、見たり、聞いたり、体験したりしたことを次の中から選んでください。（〇は3つまで）



※令和5年度に新たに追加した選択肢

障害のある人に関し起きていると思う人権問題について、「障害のある人や障害そのものについての理解が不足していること」との回答が46.7%と最も高く、次いで「収入が少なく、経済的に自立できないこと」(40.1%)、「就職・職場で不利な扱いを受けること」(32.9%)などの順となっている。

経年比較すると、「就職・職場で不利な扱いを受けること」との回答は今回調査が前回調査を10.7ポイント下回っている。

		全体	障害のある人の人権に関し、現在、特にどのような問題が起きていると思われますか								
			交際の際に 周囲の反対 を受けること	結婚の際に 周囲から反 対を受けるこ と	就職・職場で 不利な扱い を受けること	収入が少な く、経済的に 自立できない こと	悪徳商法や 詐欺の被害 に遭いやす いこと	差別的な言 動を受けるこ と	じろじろ見 られたり、避 けられたりす ること	学校園の受 け入れ対策 が十分では ないこと	一般社会や 施設におい て、いじめや 虐待を受ける こと
全体		1,078	5.6	11.4	32.9	40.1	4.4	27.7	15.0	10.4	10.8
性別	男性	422	5.5	11.1	33.2	40.5	3.6	24.2	14.0	7.1	10.0
	女性	610	5.9	12.0	33.3	40.3	4.6	30.5	15.1	13.3	11.5
	その他	2	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-	-
	答えたくない	26	-	3.8	26.9	30.8	3.8	30.8	23.1	3.8	15.4
	無回答	18	5.6	11.1	27.8	38.9	16.7	11.1	22.2	-	-
年齢	10歳代	15	-	6.7	40.0	20.0	-	66.7	46.7	13.3	13.3
	20歳代	73	4.1	8.2	28.8	38.4	6.8	49.3	17.8	9.6	20.5
	30歳代	117	7.7	17.1	33.3	35.0	3.4	35.9	17.1	17.9	13.7
	40歳代	165	4.8	9.7	35.2	43.6	2.4	28.5	14.5	11.5	15.8
	50歳代	179	7.3	9.5	27.4	39.7	5.0	29.1	16.8	14.0	9.5
	60歳代	194	5.2	11.9	36.6	39.7	2.6	25.3	14.4	11.9	6.7
	70歳代	222	5.0	13.1	36.5	41.4	2.7	20.7	12.6	5.0	9.5
	80歳代以上	97	5.2	9.3	26.8	42.3	11.3	15.5	9.3	4.1	6.2
	無回答	16	6.3	12.5	25.0	43.8	18.8	12.5	18.8	-	-
お住いの区	北区	452	4.6	10.4	31.9	39.8	3.8	29.4	16.8	11.7	9.5
	中区	219	6.4	13.2	30.6	44.3	4.6	21.0	14.6	8.7	12.3
	東区	149	3.4	12.1	35.6	43.6	8.1	36.2	14.8	7.4	11.4
	南区	241	7.9	11.2	36.1	34.4	2.1	26.6	12.4	12.0	12.0
	無回答	17	5.9	11.8	23.5	41.2	17.6	11.8	11.8	-	-
全体	全体	1,078	46.7	6.9	15.9	2.4	9.9	0.6	7.1	3.3	
性別	男性	422	43.6	7.6	16.4	2.6	8.1	0.9	9.0	3.3	
	女性	610	48.7	5.7	15.1	2.1	11.3	0.5	5.4	3.6	
	その他	2	100.0	50.0	-	50.0	-	-	-	-	
	答えたくない	26	46.2	11.5	23.1	-	11.5	-	15.4	-	
	無回答	18	44.4	16.7	22.2	5.6	5.6	-	11.1	-	
年齢	10歳代	15	53.3	13.3	-	-	-	-	6.7	-	
	20歳代	73	39.7	5.5	12.3	5.5	4.1	-	6.8	1.4	
	30歳代	117	45.3	5.1	15.4	1.7	6.8	-	3.4	2.6	
	40歳代	165	47.9	7.9	10.3	0.6	7.9	1.2	7.9	3.6	
	50歳代	179	48.0	4.5	20.7	2.2	8.4	0.6	5.6	2.2	
	60歳代	194	50.5	10.3	18.6	1.5	11.3	1.0	5.7	4.1	
	70歳代	222	47.7	7.2	17.1	4.5	11.3	0.9	6.3	4.5	
	80歳代以上	97	40.2	3.1	12.4	2.1	20.6	-	16.5	4.1	
	無回答	16	31.3	12.5	25.0	-	6.3	-	18.8	-	
お住いの区	北区	452	46.0	5.5	15.5	2.4	11.3	0.4	7.1	4.2	
	中区	219	44.3	9.1	12.8	1.4	10.5	0.9	7.8	4.1	
	東区	149	47.7	8.1	18.8	2.7	8.7	1.3	4.0	0.7	
	南区	241	51.0	6.2	17.0	3.3	7.9	0.4	7.5	2.9	
	無回答	17	23.5	11.8	23.5	-	5.9	-	23.5	-	

(複数回答)

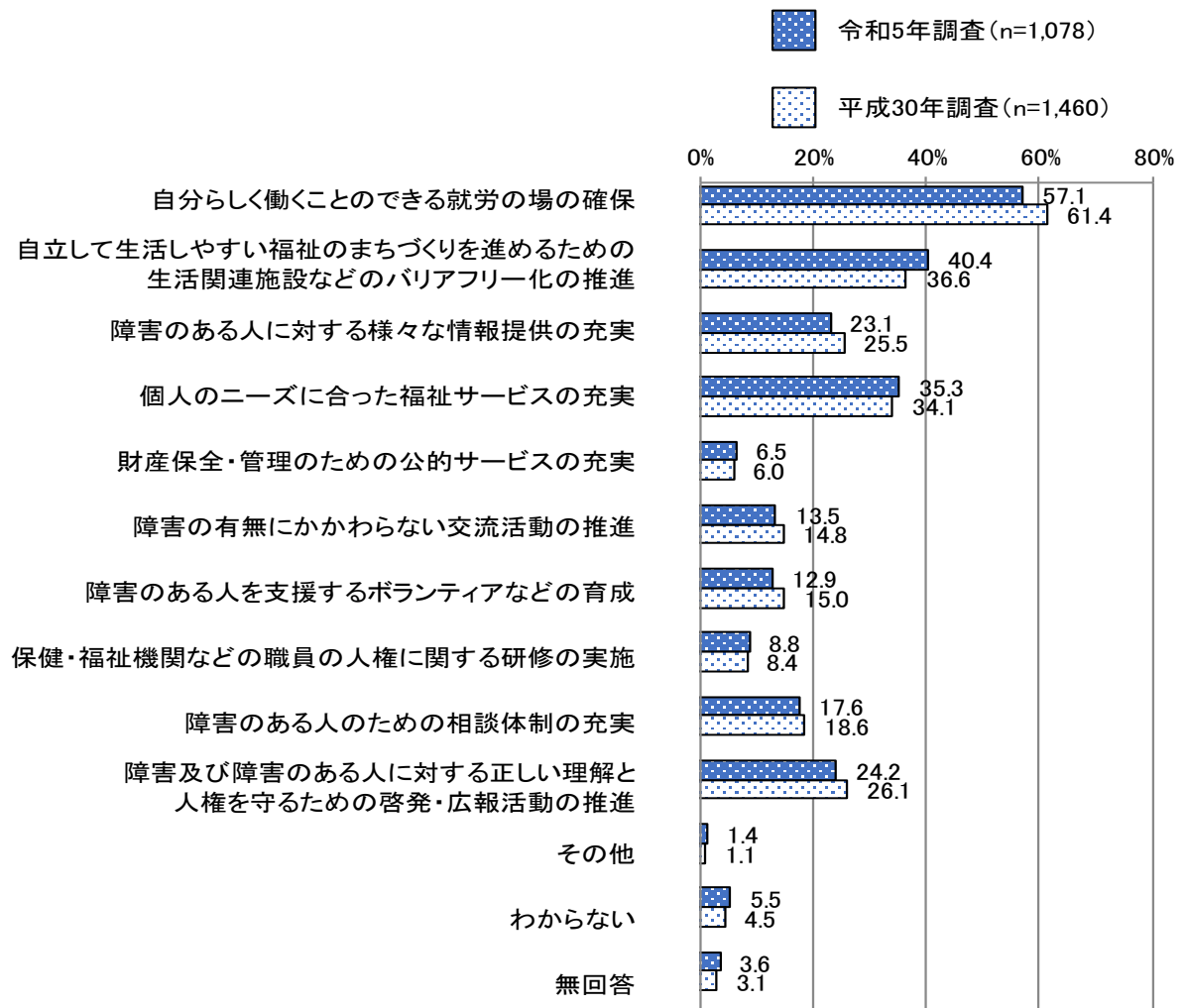
性別にみると、「差別的な言動を受けること」、「学校園の受け入れ対策が十分ではないこと」、「障害のある人や障害そのものについての理解が不足していること」との回答は女性が男性を5ポイント以上上回っている。

年齢別にみると、「差別的な言動を受けること」との回答は20歳代で5割弱と高くなっている。

〈その他の意見（抜粋）〉

- ・社会的な無関心。(男性/40歳代/中区)
- ・障害のある人に十分、対応は出来てると思う。(女性/70歳代/東区)
- ・知的障害者を育てています。親の死後が心配。能力的に自立が無理。(女性/70歳代/中区)

【問 1 4】障害のある人の人権が守られるためには、特にどのようなことが必要だと思いますか。(〇は3つまで)



障害のある人の人権が守られるために必要だと思うことについて、「自分らしく働くことのできる就労の場の確保」との回答が 57.1%と最も高く、次いで「自立して生活しやすい福祉のまちづくりを進めるための生活関連施設などのバリアフリー化の推進」

(40.4%)、「個人のニーズに合った福祉サービスの充実」(35.3%)などの順となっている。

経年比較すると、大きな差はみられない。

		全 体	障害のある人の人権が守られるには、特にどのようなことが必要だと思われますか						
			自分らしく働くことのできる就労の場の確保	自立して生活しやすい福祉のまちづくりを進めるための生活関連施設などのバリアフリー化の推進	障害のある人に対する様々な情報提供の充実	個人のニーズに合った福祉サービスの充実	財産保全・管理のための公的サービスの充実	障害の有無にかかわらず交流活動の推進	障害のある人を支援するボランティアなどの育成
全 体		1,078	57.1	40.4	23.1	35.3	6.5	13.5	12.9
性別	男性	422	54.7	41.7	24.9	28.9	4.3	15.2	13.0
	女性	610	59.5	40.3	22.0	40.7	7.4	12.6	13.3
	その他	2	-	-	50.0	-	-	-	-
	答えたくない	26	50.0	30.8	19.2	26.9	15.4	15.4	7.7
	無回答	18	50.0	33.3	22.2	16.7	16.7	5.6	5.6
年齢	10歳代	15	66.7	40.0	13.3	26.7	-	26.7	13.3
	20歳代	73	57.5	45.2	26.0	30.1	5.5	12.3	5.5
	30歳代	117	58.1	45.3	29.1	26.5	9.4	14.5	10.3
	40歳代	165	60.0	36.4	21.2	37.6	9.1	17.6	8.5
	50歳代	179	55.9	48.6	20.7	44.1	4.5	14.0	12.3
	60歳代	194	58.2	41.2	21.1	37.1	7.7	12.9	11.9
	70歳代	222	59.5	38.3	26.1	34.2	5.0	11.7	18.5
	80歳代以上	97	46.4	29.9	18.6	32.0	4.1	9.3	20.6
	無回答	16	43.8	18.8	31.3	18.8	12.5	12.5	6.3
お住いの区	北区	452	57.3	38.3	25.0	31.4	6.9	13.9	12.4
	中区	219	58.9	40.2	22.4	37.0	5.9	8.7	13.7
	東区	149	60.4	43.0	22.8	42.3	6.0	17.4	10.1
	南区	241	53.9	44.4	20.3	38.2	6.2	15.4	15.4
	無回答	17	47.1	23.5	23.5	11.8	11.8	5.9	5.9
		全 体	保健・福祉機関などの職員の人権に関する研修の実施	障害のある人のための相談体制の充実	障害及び障害のある人に対する正しい理解と人権を守るための啓発・広報活動の推進	その他	わからない	無回答	
全 体		1,078	8.8	17.6	24.2	1.4	5.5	3.6	
性別	男性	422	8.8	16.1	22.0	1.2	6.4	3.8	
	女性	610	8.9	18.9	25.1	1.6	4.3	3.3	
	その他	2	50.0	50.0	-	-	-	50.0	
	答えたくない	26	11.5	15.4	30.8	-	15.4	3.8	
	無回答	18	-	11.1	38.9	-	11.1	5.6	
年齢	10歳代	15	-	6.7	53.3	6.7	6.7	-	
	20歳代	73	9.6	20.5	20.5	1.4	4.1	4.1	
	30歳代	117	6.0	17.9	29.1	1.7	5.1	2.6	
	40歳代	165	6.1	17.6	26.1	1.2	6.7	2.4	
	50歳代	179	10.1	21.2	17.3	2.2	2.2	2.2	
	60歳代	194	8.2	16.0	24.7	1.5	4.1	4.6	
	70歳代	222	11.3	15.3	23.0	0.5	5.9	3.6	
	80歳代以上	97	11.3	20.6	27.8	1.0	10.3	6.2	
	無回答	16	6.3	6.3	25.0	-	18.8	12.5	
お住いの区	北区	452	8.0	16.6	25.7	1.3	6.4	3.8	
	中区	219	8.2	21.0	23.7	0.9	5.5	4.1	
	東区	149	11.4	21.5	23.5	2.7	2.0	2.0	
	南区	241	9.5	14.9	22.4	1.2	5.0	3.3	
	無回答	17	5.9	5.9	23.5	-	17.6	11.8	

(複数回答)

性別にみると、「個人のニーズに合った福祉サービスの充実」との回答は女性（40.7%）が男性（28.9%）を11.8ポイント上回っている。

年齢別にみると、「個人のニーズに合った福祉サービスの充実」との回答は50歳代で4割台半ばと高くなっている。

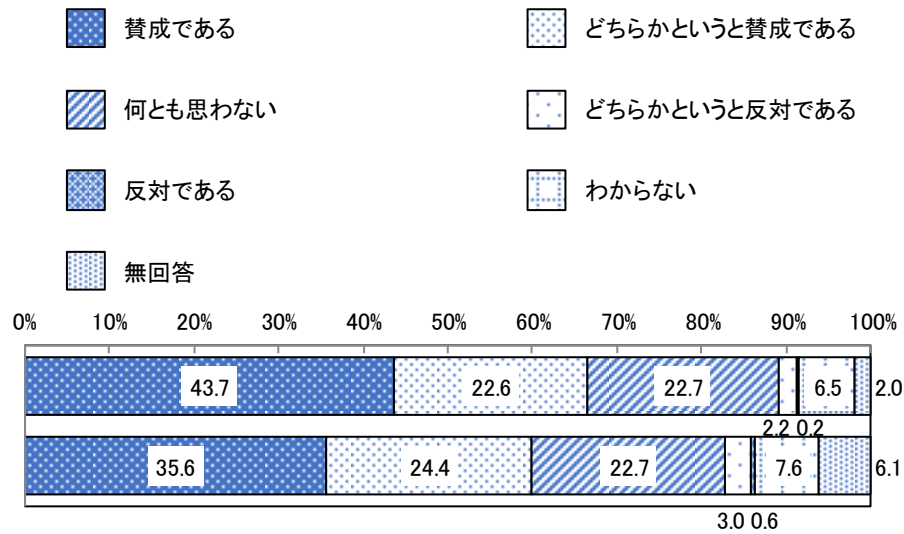
居住区別にみると、「個人のニーズに合った福祉サービスの充実」との回答は東区で4割以上と高くなっている。

〈その他の意見（抜粋）〉

- ・ 自立支援施設（共同入所施設）の増設と就労サポートの強化。（女性/50歳代/北区）
- ・ 健常者が障害理解を深めるための教育。（女性/30歳代/東区）
- ・ さまざまな障害のある人を保護する家族に対してきめこまやかな情報を提供できるシステム。皆が皆情報を知りえるわけではないので。（女性/60歳代/北区）

【問 15】あなたの住んでいる地域に、障害者関連施設が開設されるとしたら、あなたは
 どのように思いますか。あなたの考えに最も近いものをお選びください。

(○は1つ)



住んでいる地域に、障害者関連施設が開設されることについて、『賛成である』（「賛成である」と「どちらかという賛成である」を合わせた割合）との回答が 66.3%、
 『反対である』（「反対である」と「どちらかという反対である」を合わせた割合）
 との回答が 2.4%となっている。

経年比較すると、『賛成である』との回答は今回調査が前回調査を 6.3 ポイント上回っている。

(%)

	全体	住んでいる地域に、障害者関連施設が開設されるとしたら、あなたはどのように思いますか							
		賛成である	どちらかという賛成である	何とも思わない	どちらかという反対である	反対である	わからない	無回答	
全体	1,078	43.7	22.6	22.7	2.2	0.2	6.5	2.0	
性別	男性	422	43.4	21.6	23.9	2.8	0.5	5.9	1.9
	女性	610	44.8	23.6	21.5	1.8	-	6.6	1.8
	その他	2	100.0	-	-	-	-	-	-
	答えたくない	26	26.9	26.9	30.8	-	-	11.5	3.8
	無回答	18	33.3	11.1	27.8	5.6	-	11.1	11.1
年齢	10歳代	15	73.3	13.3	13.3	-	-	-	-
	20歳代	73	58.9	9.6	27.4	1.4	-	1.4	1.4
	30歳代	117	45.3	18.8	25.6	5.1	0.9	4.3	-
	40歳代	165	38.8	25.5	26.1	0.6	-	7.3	1.8
	50歳代	179	46.4	20.7	25.1	1.1	0.6	5.0	1.1
	60歳代	194	39.7	28.9	21.1	2.1	-	6.7	1.5
	70歳代	222	43.2	26.1	18.5	2.3	-	7.2	2.7
	80歳代以上	97	40.2	19.6	19.6	4.1	-	11.3	5.2
	無回答	16	31.3	6.3	25.0	6.3	-	18.8	12.5
お住いの区	北区	452	44.5	22.1	21.5	2.2	-	8.0	1.8
	中区	219	45.7	20.5	27.4	0.5	-	4.1	1.8
	東区	149	37.6	27.5	20.1	4.0	1.3	8.1	1.3
	南区	241	45.2	23.7	21.6	2.5	-	4.6	2.5
	無回答	17	29.4	5.9	35.3	5.9	-	11.8	11.8

性別にみると、大きな差はみられない。

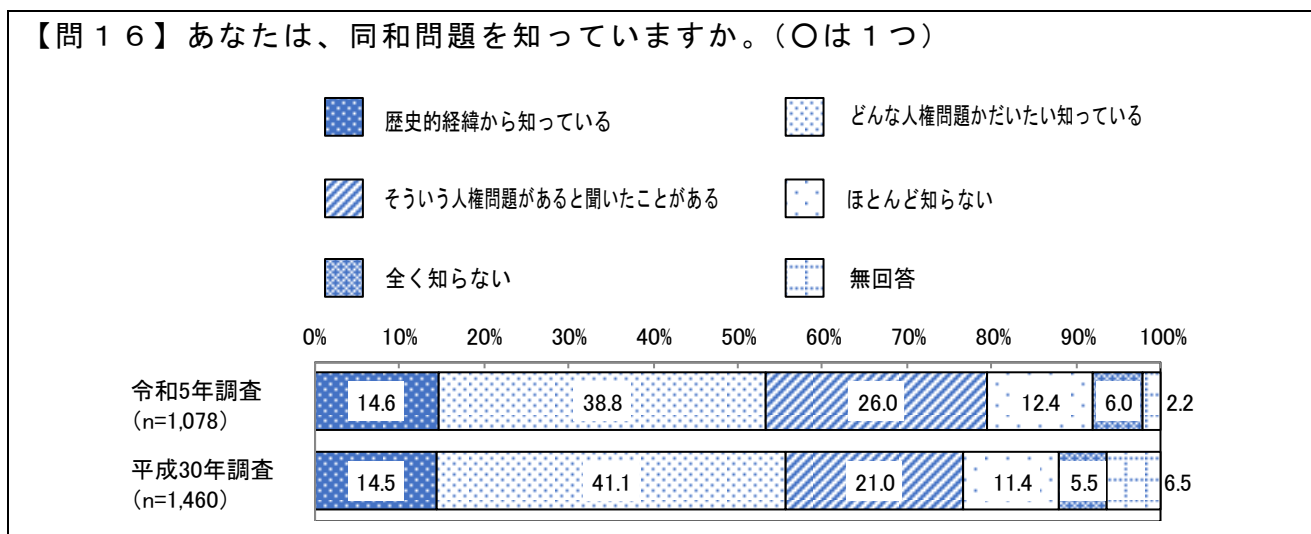
年齢別にみると、『賛成である』との回答は80歳代以上で6割未満と低くなっている。

居住区別にみると、大きな差はみられない。

自由意見⑤ 障害のある人に関する問題について

- 私の父は、高齢による認知症で、デイサービス、ショートステイを活用していたが行く所で「うちでは・・・」と何件も変わり、今は特養で過ごしていますが、公的サービスの充実がもっとあればと痛感しています。娘（33才）は知的障害があり、私も先の事を考えると親亡き後の娘が生活できる場所、障害年金で安心して生活出来る施設がもっと充実すればいいと感じています。公的費用とかが不安でたまりません。（女性/50歳代/南区）
- 物言わぬ弱者、特に身体障害者に対する社会全体としての配慮の徹底教育を行う。（男性/80歳代以上/南区）
- 障害者支援を行う方たちのサポート（金銭面を含む）。知人が支援学校で働いているが、労働内容に比べ、給与が少ないため、社員がすぐに辞めてしまうと聞きました。体力的にも、精神的にも大変な仕事だと思うので、休暇も含め、働きやすい環境を作るべきだと思う。日常的にストレスを溜め込まないようにすることで、施設での虐待防止にもつながると思います。
人権問題に対して、自ら学ぼうとする人は少ないと思います。聞いたところで、問題視しない人が多いと思います。幼い頃からの学校教育で学んで身につけたり、法律で定めて、強制的に行うのが一番だと思います。集計が大変だと思いますが、頑張ってください。宜しく願いいたします。（その他/20歳代/北区）

7 同和問題



同和問題について、「どんな人権問題かだいたい知っている」との回答が38.8%と最も高く、次いで「そういう人権問題があると聞いたことがある」(26.0%)、「歴史的経緯から詳しく知っている」(14.6%)などの順となっている。

経年比較すると、「そういう人権問題があると聞いたことがある」との回答は今回調査が前回調査を5.0ポイント上回っている。

	全体	同和問題を知っていますか						
		歴史的経緯から詳しく知っている	どんな人権問題かだいたい知っている	そういう人権問題があると聞いたことがある	ほとんど知らない	まったく知らない	無回答	
全体	1,078	14.6	38.8	26.0	12.4	6.0	2.2	
性別	男性	422	18.5	34.6	25.1	11.8	7.1	2.8
	女性	610	12.1	42.5	26.6	12.5	4.9	1.5
	その他	2	-	50.0	-	-	50.0	-
	答えたくない	26	15.4	23.1	30.8	11.5	15.4	3.8
	無回答	18	5.6	33.3	22.2	27.8	-	11.1
年齢	10歳代	15	-	6.7	6.7	66.7	20.0	-
	20歳代	73	2.7	15.1	30.1	26.0	26.0	-
	30歳代	117	6.0	22.2	24.8	28.2	17.9	0.9
	40歳代	165	12.7	38.8	31.5	12.1	3.6	1.2
	50歳代	179	14.0	46.4	25.7	8.4	2.2	3.4
	60歳代	194	21.1	50.5	23.2	4.1	-	1.0
	70歳代	222	23.0	42.3	24.3	6.3	2.3	1.8
	80歳代以上	97	9.3	37.1	27.8	13.4	7.2	5.2
	無回答	16	6.3	31.3	25.0	12.5	-	25.0
お住いの区	北区	452	16.4	40.3	24.3	10.4	6.9	1.8
	中区	219	13.2	39.3	29.2	9.6	5.9	2.7
	東区	149	20.8	38.9	22.8	14.1	2.7	0.7
	南区	241	9.1	36.1	28.2	17.0	7.1	2.5
	無回答	17	5.9	29.4	23.5	23.5	-	17.6

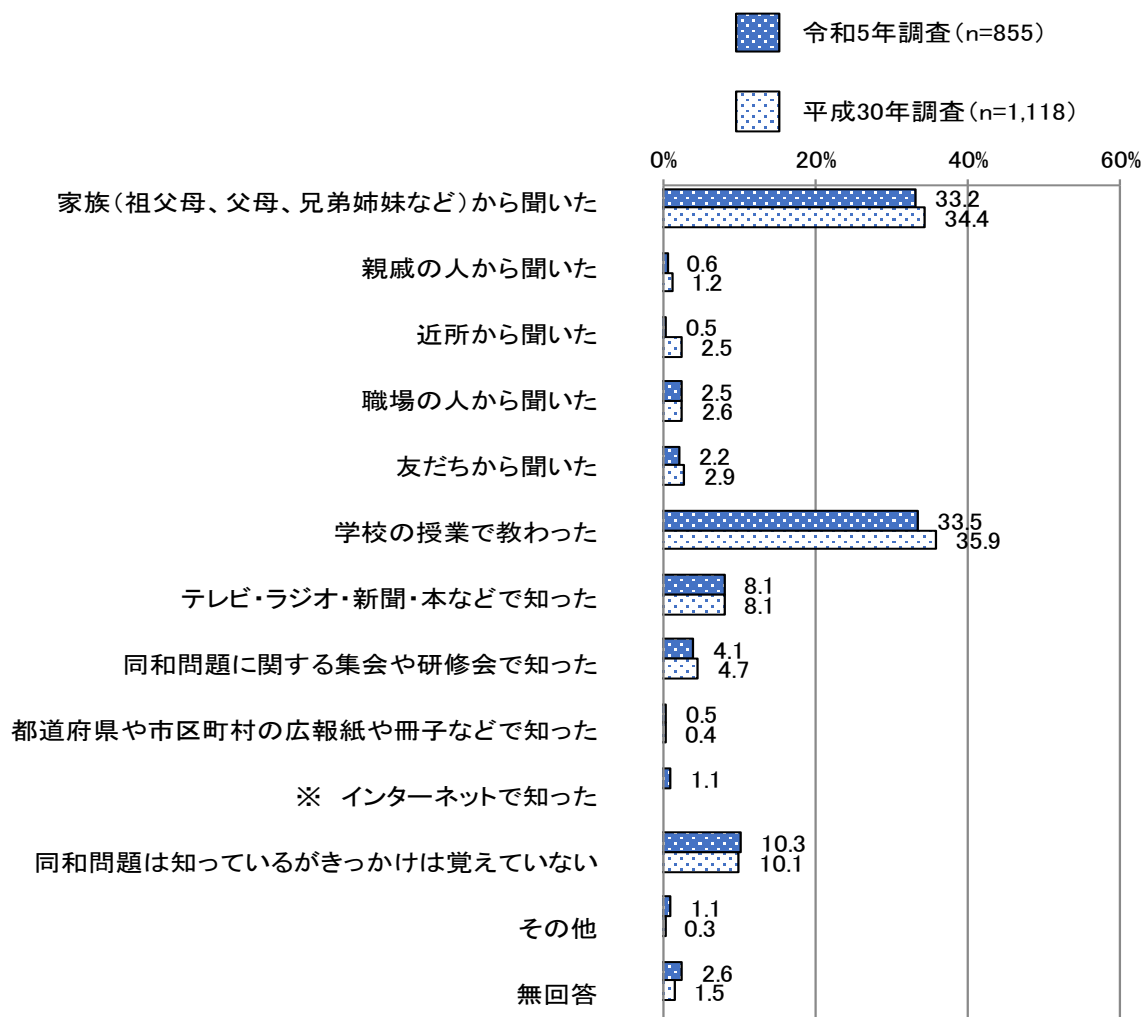
性別にみると、「歴史的経緯から詳しく知っている」との回答は男性（18.5%）が女性（12.1%）を6.4ポイント上回っている。一方、「どんな人権問題かだいたい知っている」との回答は女性（42.5%）が男性（34.6%）を7.9ポイント上回っている。

年齢別にみると、「歴史的経緯から詳しく知っている」との回答は60～70歳代で2割以上と高く、年代が下がるにつれて低くなっている。

居住区別にみると、「歴史的経緯から詳しく知っている」との回答は東区で2割以上と高くなっている。

問16で「知っている」「聞いたことがある」と答えた方におうかがいします。

【問16-1】あなたは、同和問題について、初めて知ったきっかけは、何からですか。
(○は1つ)



※令和5年度に新たに追加した選択肢

同和問題を初めて知ったきっかけについて、「学校の授業で教わった」との回答が33.5%と最も高く、次いで「家族（祖父母、父母、兄弟姉妹等）から聞いた」（33.2%）、「同和問題は知っているがきっかけは覚えていない」（10.3%）などの順となっている。経年比較すると、大きな差はみられない。

(%)

	全体	同和問題について、初めて知ったきっかけは、何からですか							
		家族(祖父母、父母、兄弟姉妹など)から聞いた	親戚の人から聞いた	近所から聞いた	職場の人から聞いた	友だちから聞いた	学校の授業で教わった	テレビ・ラジオ・新聞・本などで知った	
全体	855	33.2	0.6	0.5	2.5	2.2	33.5	8.1	
性別	男性	330	34.2	0.6	0.3	3.0	3.0	26.7	11.2
	女性	495	32.9	0.6	0.6	2.2	1.8	37.4	5.9
	その他	1	-	-	-	-	-	100.0	-
	答えたくない	18	22.2	-	-	-	-	50.0	11.1
	無回答	11	36.4	-	-	-	-	27.3	9.1
年齢	10歳代	2	-	-	-	-	-	100.0	-
	20歳代	35	20.0	-	-	-	-	42.9	14.3
	30歳代	62	19.4	-	-	-	-	58.1	12.9
	40歳代	137	21.2	-	-	2.2	1.5	55.5	7.3
	50歳代	154	27.9	0.6	-	1.9	2.6	46.8	3.9
	60歳代	184	40.8	-	-	2.7	2.2	27.2	7.1
	70歳代	199	46.2	0.5	1.5	2.0	2.5	14.1	8.5
	80歳代以上	72	29.2	4.2	1.4	8.3	5.6	8.3	12.5
	無回答	10	50.0	-	-	-	-	10.0	10.0
お住いの区	北区	366	31.1	0.5	0.5	3.0	1.6	38.8	6.8
	中区	179	30.2	-	-	2.8	3.4	29.6	7.3
	東区	123	42.3	2.4	0.8	2.4	1.6	22.0	7.3
	南区	177	33.9	-	0.6	1.1	2.3	35.6	11.9
	無回答	10	40.0	-	-	-	10.0	10.0	10.0
	全体		同和問題に関する集会や研修会で知った	都道府県や市区町村の広報紙や冊子などで知った	インターネットで知った	同和問題は知っているがきっかけは覚えていない	その他	無回答	
全体	855	4.1	0.5	1.1	10.3	1.1	2.6		
性別	男性	330	2.4	0.6	2.1	12.1	1.8	1.8	
	女性	495	5.1	0.4	0.4	9.1	0.6	3.0	
	その他	1	-	-	-	-	-	-	
	答えたくない	18	5.6	-	-	11.1	-	-	
	無回答	11	9.1	-	-	9.1	-	9.1	
年齢	10歳代	2	-	-	-	-	-	-	
	20歳代	35	-	-	8.6	11.4	2.9	-	
	30歳代	62	3.2	-	3.2	3.2	-	-	
	40歳代	137	1.5	-	2.2	4.4	0.7	3.6	
	50歳代	154	3.2	0.6	-	11.0	-	1.3	
	60歳代	184	5.4	0.5	-	8.2	2.2	3.8	
	70歳代	199	5.0	1.0	0.5	14.6	1.5	2.0	
	80歳代以上	72	6.9	-	-	19.4	-	4.2	
	無回答	10	10.0	-	-	10.0	-	10.0	
お住いの区	北区	366	3.8	0.3	0.5	8.5	1.1	3.3	
	中区	179	6.1	-	1.7	15.6	1.1	2.2	
	東区	123	2.4	1.6	0.8	12.2	1.6	2.4	
	南区	177	3.4	0.6	1.7	7.3	0.6	1.1	
	無回答	10	10.0	-	-	10.0	-	10.0	

性別にみると、「テレビ・ラジオ・新聞・本などで知った」との回答は男性（11.2%）が女性（5.9%）を5.3ポイント上回っている。一方、「学校の授業で教わった」との回答は女性（37.4%）が男性（26.7%）を10.7ポイント上回っている。

年齢別にみると、「家族（祖父母、父母、兄弟姉妹など）から聞いた」との回答は60～70歳代で4割以上、「学校の授業で教わった」との回答は20～50歳代で4割以上と高くなっている。

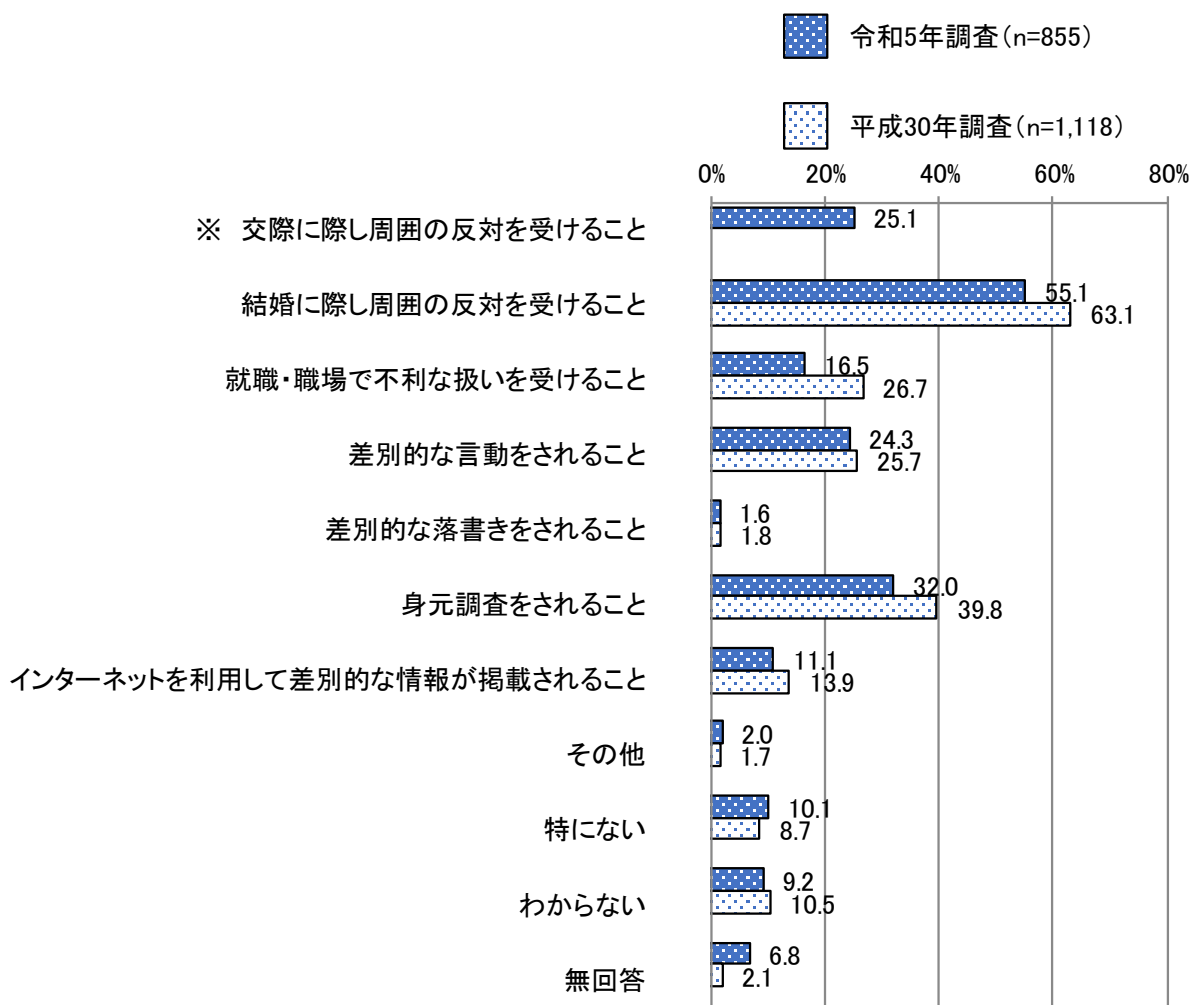
居住区別にみると、「家族（祖父母、父母、兄弟姉妹など）から聞いた」との回答は東区で4割以上と高くなっている。

〈その他の意見（抜粋）〉

- ・名古屋市で住んでいた頃、隣の地区が同和地区であると聞いた。それから京都、岡山と住む地域が変わっても、同和地区という情報はいろいろな人から聞かされるので、どんな問題があるのか、自分で興味を持ち、調べようと思った。（女性/60歳代/中区）
- ・昔、この言葉を見た時に知らなかったので、調べた。（男性/20歳代/東区）
- ・会社の研修から知った。（男性/40歳代/北区）

問16で「知っている」「聞いたことがある」と答えた方におうかがいします。

【問17】あなたは、同和問題に関し、現在、特にどのような人権問題が起きていると思われますか。あなたが、見たり、聞いたり、体験したりしたことを次の中から選んでください。(〇は3つまで)



※令和5年度に新たに追加した選択肢

同和問題に関し起きていると思う人権問題について、「結婚之际し周囲の反対を受けること」との回答が55.1%と最も高く、次いで「身元調査をされること」(32.0%)、「交際之际し周囲の反対を受けること」(25.1%)などの順となっている。

経年比較すると、「就職・職場で不利な扱いを受けること」との回答は今回調査が前回調査を10.2ポイント、「結婚之际し周囲の反対を受けること」との回答は今回調査が前回調査を8.0ポイント、「身元調査をされること」との回答は今回調査が前回調査を7.8ポイント下回っている。

	全体	同和問題に関し、現在、特にどのような人権問題が起きていると思われますか										
		交際に際し 周囲の反対 を受けること	結婚に際し 周囲の反対 を受けること	就職・職場で 不利な扱い を受けること	差別的な言 動をされるこ と	差別的な落 書きをされる こと	身元調査をさ れること	インターネット を利用して 差別的な情 報が掲載さ れること	その他	特にな い	わから ない	無回 答
全体	855	25.1	55.1	16.5	24.3	1.6	32.0	11.1	2.0	10.1	9.2	6.8
性別	男性	330	23.9	50.9	17.3	23.9	2.7	31.5	10.9	1.2	13.3	6.1
	女性	495	25.9	58.2	16.0	24.6	1.0	32.3	10.9	2.6	7.7	7.3
	その他	1	-	100.0	100.0	-	-	-	100.0	-	-	-
	答えたくない	18	33.3	55.6	5.6	33.3	-	33.3	16.7	-	11.1	11.1
	無回答	11	18.2	36.4	27.3	9.1	-	36.4	9.1	-	18.2	18.2
年齢	10歳代	2	-	50.0	-	50.0	-	-	50.0	-	-	50.0
	20歳代	35	20.0	45.7	11.4	40.0	5.7	20.0	11.4	-	11.4	11.4
	30歳代	62	21.0	48.4	21.0	41.9	3.2	29.0	21.0	1.6	11.3	14.5
	40歳代	137	19.7	59.1	21.9	33.6	0.7	30.7	14.6	0.7	3.6	8.0
	50歳代	154	29.2	56.5	15.6	22.7	1.9	28.6	13.6	5.2	11.0	11.0
	60歳代	184	26.1	56.0	15.8	21.7	2.2	38.0	11.4	0.5	12.5	6.0
	70歳代	199	26.6	55.8	16.1	17.1	1.0	33.7	6.0	1.5	12.1	7.5
	80歳代以上	72	26.4	51.4	8.3	15.3	-	27.8	2.8	2.8	6.9	13.9
	無回答	10	30.0	50.0	30.0	10.0	-	60.0	10.0	10.0	10.0	10.0
お住いの区	北区	366	22.7	53.8	16.9	24.9	2.2	30.9	12.6	2.7	12.6	7.4
	中区	179	26.3	55.3	15.1	22.3	1.1	34.6	10.1	-	9.5	10.1
	東区	123	26.8	63.4	16.3	23.6	0.8	32.5	9.8	2.4	6.5	6.5
	南区	177	27.7	52.5	16.4	26.6	1.7	30.5	10.2	2.3	7.9	13.6
	無回答	10	30.0	40.0	30.0	10.0	-	50.0	10.0	-	10.0	20.0

(複数回答)

性別にみると、「結婚に際し周囲の反対を受けること」との回答は女性（58.2%）が男性（50.9%）を7.3ポイント上回っている。

年齢別にみると、「差別的な言動をされること」との回答は20～30歳代で4割以上と高く、年代が上がるにつれて低くなっている。

居住区別にみると、「結婚に際し周囲の反対を受けること」との回答は東区で6割以上と高くなっている。

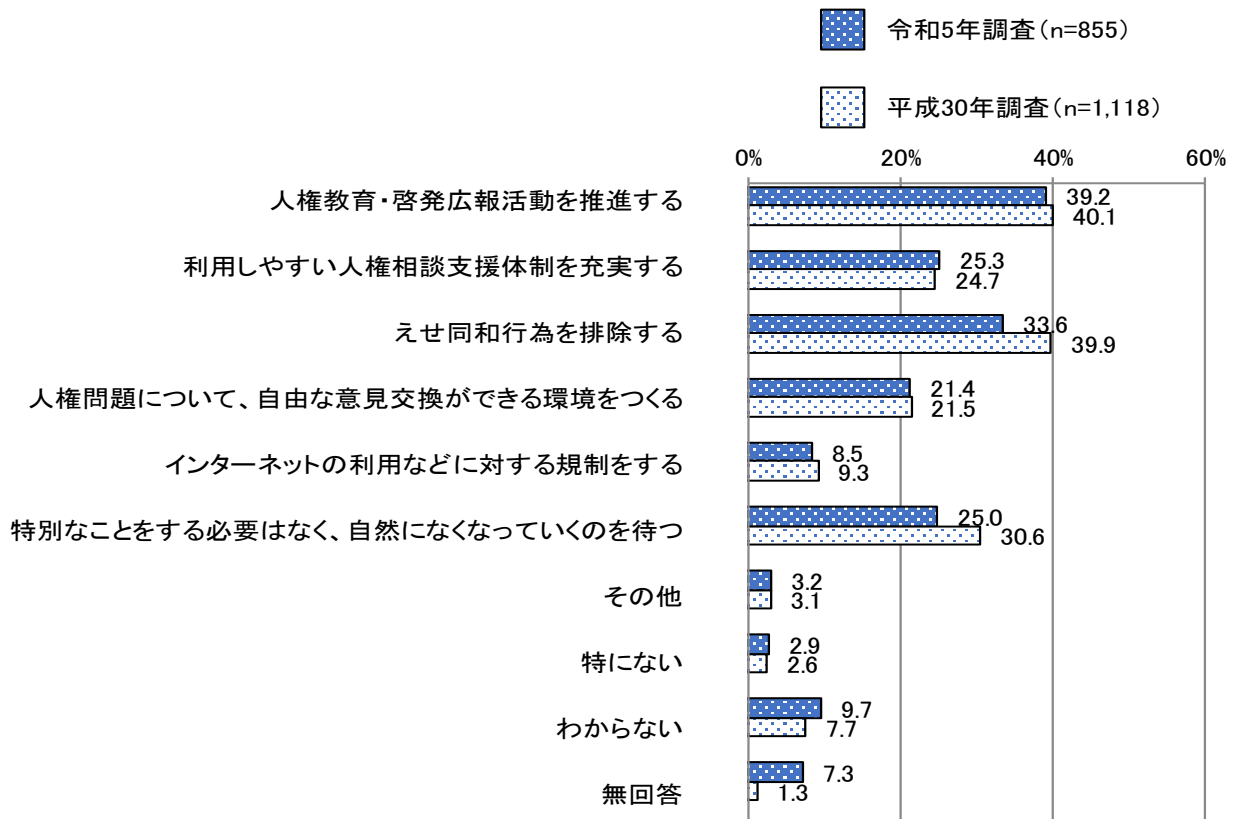
〈その他の意見（抜粋）〉

- ・じっさいに同和問題がおこっているのを感じたことがない。学校で習ったので、ことばを知っているだけ。（女性/30歳代/北区）
- ・現在の自分は高齢の為此の情報を耳にした事は有ったが、今は聞く事はなくなった。（女性/80歳代以上/東区）
- ・岡山市内の場所の把握。（男性/50歳代/北区）
- ・その本人は同和である事に苦しんでいる。（女性/50歳代/北区）

問16で「知っている」「聞いたことがある」と答えた方におうかがいします。

【問18】同和問題解決のためには、どのようなことが必要だと思われますか。

(○は3つまで)



同和問題解決のために必要だと思うことについて、「人権教育・啓発広報活動を推進する」との回答が39.2%と最も高く、次いで「えせ同和行為を排除する」(33.6%)、「利用しやすい人権相談支援体制を充実する」(25.3%)などの順となっている。

経年比較すると、「えせ同和行為を排除する」との回答は今回調査が前回調査を6.3ポイント、「特別なことをする必要はなく、自然になくなっていくのを待つ」との回答は今回調査が前回調査を5.6ポイント下回っている。

	全体	同和問題解決のためには、どのようなことが必要だと思われますか										
		人権教育・啓発広報活動を推進する	利用しやすい人権相談支援体制を充実する	えせ同和行為を排除する	人権問題について、自由な意見交換ができる環境をつくる	インターネットの利用などに対する規制をする	特別なことをする必要はなく、自然になくなっていくのを待つ	その他	特にない	わからない	無回答	
全体	855	39.2	25.3	33.6	21.4	8.5	25.0	3.2	2.9	9.7	7.3	
性別	男性	330	41.2	26.4	39.7	23.0	8.5	23.0	1.5	4.8	8.5	6.1
	女性	495	38.2	25.1	30.1	20.2	8.5	25.9	4.0	1.6	10.5	7.9
	その他	1	100.0	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-
	答えたくない	18	27.8	22.2	33.3	16.7	5.6	33.3	5.6	5.6	5.6	11.1
年齢	無回答	11	36.4	-	9.1	27.3	18.2	36.4	9.1	-	18.2	9.1
	10歳代	2	100.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	20歳代	35	60.0	22.9	34.3	20.0	-	14.3	2.9	8.6	5.7	-
	30歳代	62	46.8	24.2	46.8	17.7	17.7	19.4	-	3.2	9.7	3.2
	40歳代	137	39.4	25.5	40.9	15.3	7.3	21.9	1.5	1.5	10.9	8.8
	50歳代	154	43.5	25.3	35.1	16.2	7.1	15.6	7.1	1.9	16.2	3.9
	60歳代	184	39.1	25.0	39.7	21.2	12.0	23.9	4.3	4.9	6.5	7.6
	70歳代	199	30.7	26.1	25.1	29.1	6.0	33.7	2.0	1.5	8.0	9.5
	80歳代以上	72	34.7	27.8	15.3	26.4	6.9	36.1	-	4.2	9.7	11.1
	無回答	10	40.0	-	20.0	30.0	20.0	60.0	10.0	-	-	10.0
お住いの区	北区	366	39.6	25.4	36.1	20.5	7.9	21.6	2.7	4.1	10.1	5.2
	中区	179	36.9	25.1	30.2	21.8	8.4	25.7	5.6	3.4	7.8	9.5
	東区	123	44.7	25.2	35.0	29.3	8.1	26.8	2.4	2.4	11.4	5.7
	南区	177	37.3	26.6	32.2	16.9	9.6	28.8	1.7	0.6	9.6	10.2
	無回答	10	30.0	-	10.0	30.0	20.0	50.0	10.0	-	10.0	10.0

(複数回答)

性別にみると、「えせ同和行為を排除する」との回答は男性（39.7%）が女性（30.1%）を9.6ポイント上回っている。

年齢別にみると、「人権教育・啓発広報活動を推進する」との回答は20歳代で6割と高くなっている。

居住区別にみると、「人権教育・啓発広報活動を推進する」との回答は東区で4割台半ばと高くなっている。

〈その他の意見（抜粋）〉

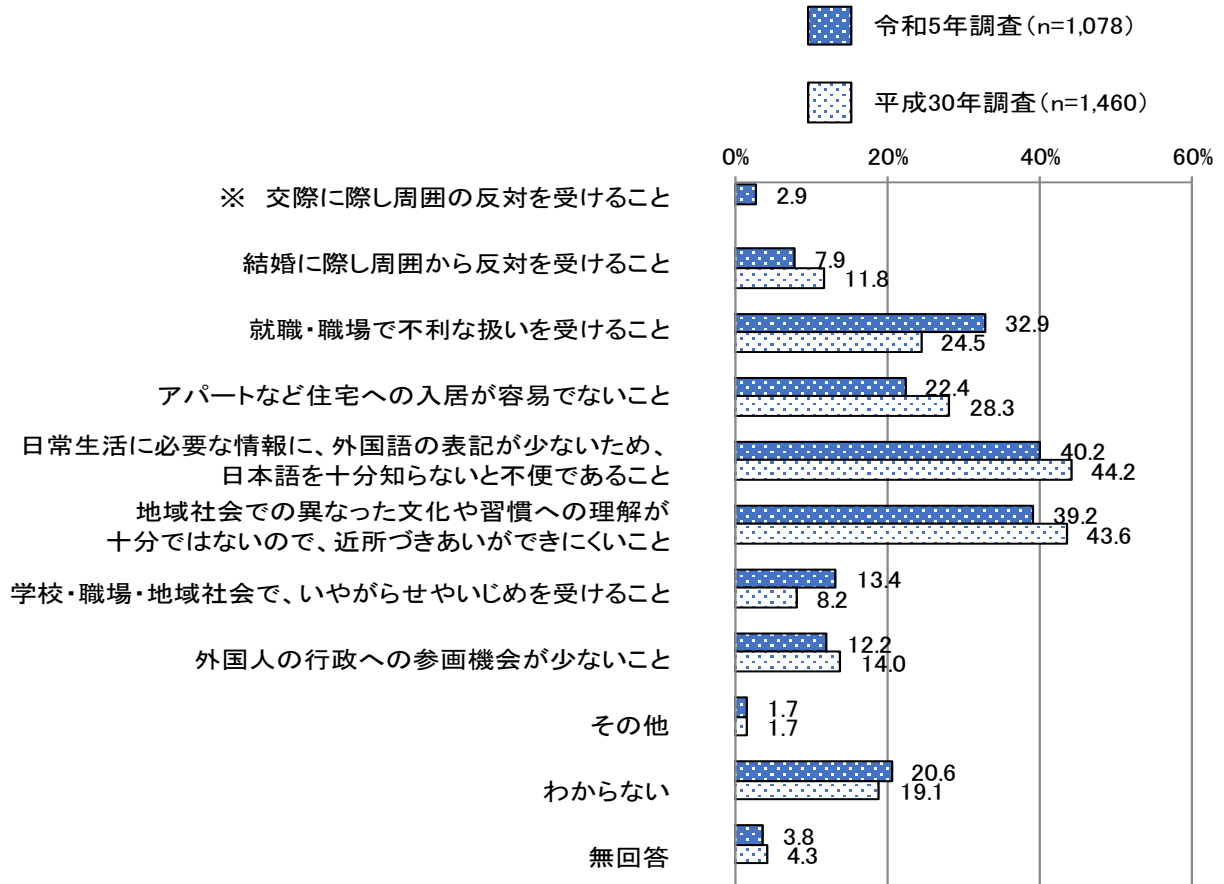
- ・歴史をしっかりと教育すること。なぜなったかを知らせること。（女性/70歳代/南区）
- ・解決は不可能に近いと考えます。（男性/20歳代/中区）
- ・「寝た子を起こすな」という考えはまちがっているとよく言われますが、ある意味では（長い時を経れば）解決に向かう可能性もあるのではないかと思います。（女性/60歳代/中区）

自由意見⑥ 同和問題について

- 同和問題です。いつまでも同じ人間なのにこだわりがいつまで続くのかよくわかりません。早く解決して平等な社会になって欲しい。（女性/70歳代/南区）
- 職場で以前同和に対しての差別発言があったとの理由で部落解放の運動団体の同和研修を週1回受講した経験があります。その当時は若年齢でも有り苦痛に感じました。その当時から40年以上経った現在でも同和問題が解消しない根本原因が何かは今も判りません。結婚等に対する差別が今も存在する社会から差別を根絶する努力を私自身もしなければいけないと思います。市や行政機関も頑張って頂きたいと思います。（男性/70歳代/東区）
- 同和問題（部落）について私は田舎で育ち小学校の頃、地域の対抗運動会がありました。その中で「部落対抗リレー」と言うのがあった事をPTAの講習会するとき思い出し、今の学区内での町内対抗運動会と思います。「部落」と言う名前を聞いたとたん暗い印象を受け人権問題で取り上げるのとは違うんだと理解しています。「同和」「部落」の言葉を変えると重苦しい印象も少しは軽くなるのではないかと思います。（女性/70歳代/中区）

8 日本に居住している外国人に関する問題

【問19】あなたは、日本に居住している外国人の人権に関し、現在、特にどのような問題が起きていると思われますか。あなたが、見たり、聞いたり、体験したりしたことを次の中から選んでください。(〇は3つまで)



※令和5年度に新たに追加した選択肢

日本に居住している外国人に関し起きていると思う人権問題について、「日常生活に必要な情報に、外国語の表記が少ないため、日本語を十分知らないと不便であること」との回答が40.2%と最も高く、次いで「地域社会での異なった文化や習慣への理解が十分ではないので、近所づきあいができにくいこと」(39.2%)、「就職・職場で不利な扱いを受けること」(32.9%)などの順となっている。

経年比較すると、「就職・職場で不利な扱いを受けること」との回答は今回調査が前回調査を8.4ポイント、「学校・職場・地域社会で、いやがらせやいじめを受けること」との回答は今回調査が前回調査を5.2ポイント上回っている。一方、「アパートなど住宅への入居が容易でないこと」との回答は今回調査が前回調査を5.9ポイント下回っている。

	全体	外国人の人権に関し、現在、特にどのような問題が起きていると思われますか											
		交際の際し 周囲の反対 を受けること	結婚の際し 周囲から反 対を受けるこ と	就職・職場で 不利な扱い を受けること	アパートなど 住宅への入 居が容易で ないこと	日常生活に 必要な情報 に、外国語 の表記が少 ないため、日 本語を十分 知らないとな り不便であること	地域社会で の異なった 文化や習慣 への理解が 十分ではな いので、近所 づきあいので きにくいこと	学校・職場・ 地域社会 で、いやがら せやいじめを 受けること	外国人の行政 への参画 機会が少ないこと	その他	わからない	無回答	
全体	1,078	2.9	7.9	32.9	22.4	40.2	39.2	13.4	12.2	1.7	20.6	3.8	
性別	男性	422	3.1	9.5	32.7	21.8	37.7	42.7	12.1	9.0	1.2	20.6	3.1
	女性	610	2.6	7.2	33.9	23.1	43.1	37.4	14.4	14.3	2.1	18.9	4.1
	その他	2	-	-	50.0	100.0	50.0	-	-	100.0	-	-	-
	答えたくない	26	-	-	19.2	11.5	38.5	38.5	15.4	11.5	-	42.3	3.8
	無回答	18	11.1	5.6	22.2	16.7	-	27.8	5.6	11.1	-	50.0	11.1
年齢	10歳代	15	6.7	6.7	46.7	20.0	53.3	66.7	13.3	33.3	-	-	-
	20歳代	73	2.7	4.1	32.9	21.9	34.2	37.0	19.2	16.4	1.4	17.8	2.7
	30歳代	117	-	6.0	41.0	20.5	47.9	44.4	25.6	9.4	1.7	9.4	2.6
	40歳代	165	1.8	4.2	36.4	23.0	46.1	38.2	15.2	13.9	0.6	20.0	-
	50歳代	179	2.2	6.7	36.3	22.9	40.2	39.7	14.5	13.4	0.6	16.8	5.0
	60歳代	194	3.1	10.3	33.0	27.3	45.4	40.2	10.3	7.7	2.1	17.0	5.2
	70歳代	222	4.1	10.8	27.9	23.9	36.5	39.6	9.5	14.0	2.7	23.0	4.5
	80歳代以上	97	4.1	9.3	21.6	10.3	25.8	28.9	5.2	9.3	3.1	45.4	6.2
	無回答	16	12.5	12.5	25.0	18.8	12.5	37.5	6.3	12.5	-	43.8	6.3
お住いの区	北区	452	3.3	6.9	33.6	21.7	44.0	40.5	12.2	11.5	1.1	17.9	3.8
	中区	219	2.3	8.2	32.4	22.4	36.5	37.4	14.6	12.3	2.3	22.8	3.2
	東区	149	2.0	8.7	33.6	26.8	40.3	40.9	14.8	16.1	2.0	17.4	4.7
	南区	241	2.5	9.1	32.4	21.2	38.6	38.2	14.1	11.2	2.1	23.2	3.7
	無回答	17	11.8	5.9	23.5	17.6	5.9	29.4	5.9	11.8	-	52.9	5.9

(複数回答)

性別にみると、「地域社会での異なった文化や習慣への理解が十分ではないので、近所づきあいができにくいこと」との回答は男性（42.7%）が女性（37.4%）を5.3ポイント上回っている。一方、「日常生活に必要な情報に、外国語の表記が少ないため、日本語を十分知らないとな不便であること」との回答は女性（43.1%）が男性（37.7%）を5.4ポイント上回っている。

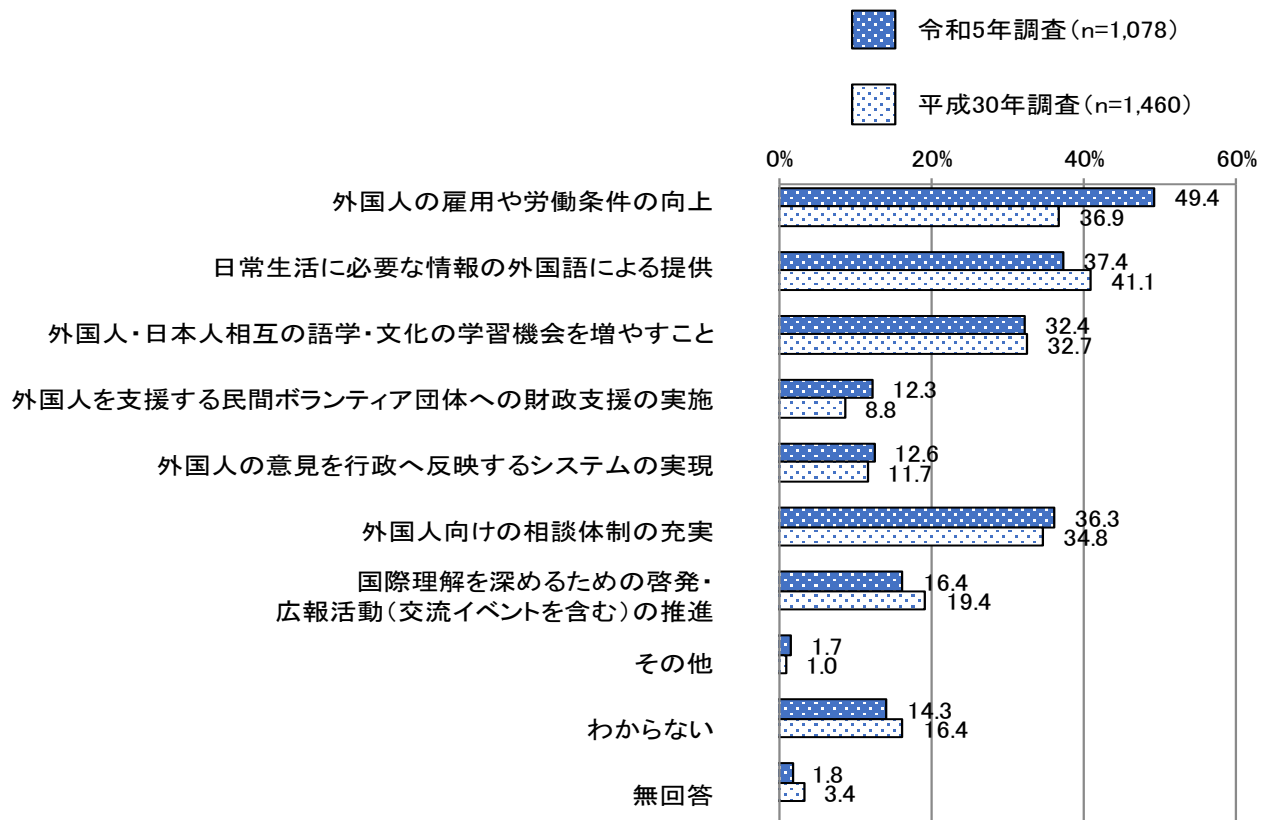
年齢別にみると、「日常生活に必要な情報に、外国語の表記が少ないため、日本語を十分知らないとな不便であること」との回答は80歳代以上で2割台半ばと低くなっている。

居住区別にみると、大きな差はみられない。

〈その他の意見（抜粋）〉

- ・外国人とひとくくりにできない。対白人と対東南アジア、中国、韓国人などとの対応が違っていることが問題。（女性/70歳代/北区）
- ・言葉が通じない事で受けられるサービスや支援が十分でなくなる。（女性/30歳代/南区）

【問20】日本に居住している外国人の人権が守られるためには、特にどのようなことが必要だと思われますか。(〇は3つまで)



日本に居住している外国人の人権が守られるために必要だと思うことについて、「外国人の雇用や労働条件の向上」との回答が49.4%と最も高く、次いで「日常生活に必要な情報の外国語による提供」(37.4%)、「外国人向けの相談体制の充実」(36.3%)などの順となっている。

経年比較すると、「外国人の雇用や労働条件の向上」との回答は今回調査が前回調査を12.5ポイント上回っている。

	全体	外国人の人権が守られるためには、特にどのようなことが必要だと思いますか										
		外国人の雇用や労働条件の向上	日常生活に必要な情報の外国語による提供	外国人・日本人相互の語学・文化の学習機会を増やすこと	外国人を支援する民間ボランティア団体への財政支援の実施	外国人の意見を行政へ反映するシステムの実現	外国人向けの相談体制の充実	国際理解を深めるための啓発・広報活動(交流イベントを含む)の推進	その他	わからない	無回答	
全体	1,078	49.4	37.4	32.4	12.3	12.6	36.3	16.4	1.7	14.3	1.8	
性別	男性	422	48.1	36.3	34.6	11.6	11.6	33.4	16.4	2.1	14.9	1.9
	女性	610	52.0	39.5	31.1	12.6	12.8	38.7	17.0	1.3	12.5	1.5
	その他	2	50.0	-	100.0	-	100.0	50.0	-	-	-	-
	答えたくない	26	19.2	19.2	23.1	15.4	19.2	34.6	11.5	-	38.5	-
	無回答	18	33.3	22.2	27.8	16.7	11.1	22.2	5.6	5.6	27.8	11.1
年齢	10歳代	15	66.7	46.7	33.3	13.3	20.0	60.0	6.7	13.3	-	-
	20歳代	73	45.2	32.9	35.6	9.6	17.8	23.3	23.3	2.7	9.6	-
	30歳代	117	48.7	47.9	41.0	9.4	15.4	41.9	18.8	0.9	6.8	0.9
	40歳代	165	52.7	40.0	34.5	9.1	12.1	34.5	15.2	1.8	15.2	1.2
	50歳代	179	48.0	40.2	29.1	14.5	12.3	43.0	14.0	1.1	12.3	2.2
	60歳代	194	55.7	38.1	32.5	9.3	13.4	38.7	18.6	2.1	9.8	1.5
	70歳代	222	51.4	34.2	30.2	16.2	12.6	33.3	14.0	0.9	15.3	2.7
	80歳代以上	97	34.0	23.7	26.8	14.4	3.1	30.9	18.6	1.0	36.1	2.1
	無回答	16	25.0	31.3	31.3	25.0	18.8	18.8	12.5	6.3	25.0	6.3
お住いの区	北区	452	48.2	36.9	34.1	12.4	12.6	35.4	18.6	1.5	12.4	2.0
	中区	219	49.8	39.7	24.7	11.0	11.9	37.9	18.3	2.3	15.5	1.4
	東区	149	51.7	38.9	37.6	12.8	14.8	36.2	15.4	1.3	15.4	0.7
	南区	241	51.5	36.1	33.6	12.4	11.6	37.8	12.0	1.2	14.5	2.1
	無回答	17	23.5	23.5	23.5	23.5	17.6	17.6	5.9	5.9	35.3	5.9

(複数回答)

性別にみると、「外国人向けの相談体制の充実」との回答は女性(38.7%)が男性(33.4%)を5.3ポイント上回っている。

年齢別にみると、「わからない」との回答は80歳代以上で3割台半ばと高くなっている。

居住区別にみると、「外国人・日本人相互の語学・文化の学習機会を増やすこと」との回答は中区で2割台半ばと低くなっている。

〈その他の意見(抜粋)〉

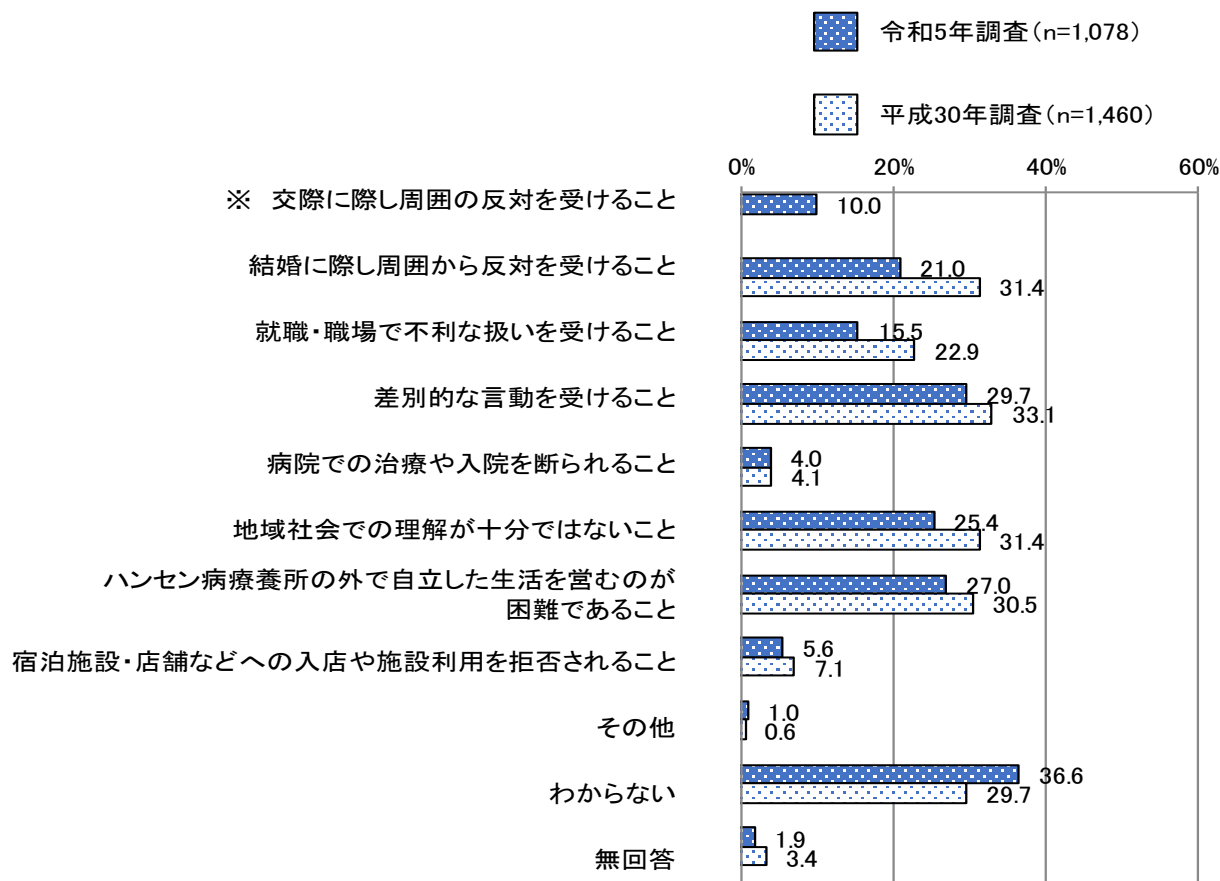
- ・自然に交流できる場をもつ学校などで、交流の機会をもつ。(女性/30歳代/東区)
- ・外国人と地域の人との協働活動。(女性/10歳代/中区)

自由意見⑦ 日本に居住する外国人に関する問題について

- 日本の人口の1割が外国人になると言う 差別なく皆が幸せに暮らせるよう幼い頃から学校及び家庭での人権教育が必要と感じました。(女性/70歳代/中区)
- 関わる機会が増えるほど、差別的な意識はなくなっていくと思います。島国である日本人は外国人を見ると緊張して距離をとってしまう。それと同じで。慣れないものは苦手。こわい。自分達とは違う、と。学校の授業などで自然と交流する場が多くあれば苦手意識や、変な差別的な感情はなくなっていくのではないかと思います。(女性/30歳代/東区)

9 ハンセン病患者・回復者とその家族に関する問題

【問21】あなたは、ハンセン病患者・回復者とその家族の人権に関し、現在、特にどのような問題が起きていると思われますか。あなたが、見たり、聞いたり、体験したりしたことを次の中から選んでください。(〇は3つまで)



※令和5年度に新たに追加した選択肢

ハンセン病患者・回復者とその家族に関し起きていると思う人権問題について、「差別的な言動を受けること」との回答が29.7%と最も高く、次いで「ハンセン病療養所の外で自立した生活を営むのが困難であること」(27.0%)、「地域社会での理解が十分ではないこと」(25.4%)などの順となっている。また「わからない」との回答も36.6%と高くなっている。

経年比較すると、「結婚の際し周囲から反対を受けること」との回答は今回調査が前回調査を10.4ポイント、「就職・職場で不利な扱いを受けること」との回答は今回調査が前回調査を7.4ポイント、「地域社会での理解が十分ではないこと」との回答は今回調査が前回調査を6.0ポイント下回っている。

	全体	ハンセン病患者・回復者とその家族の人権に関し、現在、特にどのような問題が起きていると思われますか											
		交際に際し周囲の反対を受けること	結婚に際し周囲から反対を受けること	就職・職場で不利な扱いを受けること	差別的な言動を受けること	病院での治療や入院を断られること	地域社会での理解が十分ではないこと	ハンセン病療養所の外で自立した生活を営むのが困難であること	宿泊施設・店舗などへの入店や施設利用を拒否されること	その他	わからない	無回答	
全体	1,078	10.0	21.0	15.5	29.7	4.0	25.4	27.0	5.6	1.0	36.6	1.9	
性別	男性	422	11.1	19.9	17.3	26.8	4.0	23.9	23.5	6.4	0.5	37.9	2.6
	女性	610	9.5	22.6	14.6	32.0	3.9	26.2	29.8	5.2	1.3	35.1	1.0
	その他	2	50.0	50.0	-	-	-	-	-	50.0	-	50.0	-
	答えたくない	26	3.8	7.7	11.5	30.8	7.7	26.9	19.2	-	-	50.0	3.8
	無回答	18	5.6	5.6	11.1	22.2	-	33.3	27.8	-	5.6	38.9	11.1
年齢	10歳代	15	26.7	20.0	13.3	66.7	6.7	20.0	26.7	6.7	-	20.0	-
	20歳代	73	11.0	16.4	12.3	31.5	11.0	17.8	17.8	5.5	-	41.1	1.4
	30歳代	117	7.7	17.9	17.1	42.7	5.1	26.5	29.1	3.4	-	37.6	-
	40歳代	165	7.3	18.8	15.2	36.4	3.6	26.1	30.9	6.1	0.6	32.1	1.8
	50歳代	179	8.4	20.1	12.3	32.4	4.5	25.7	25.7	5.6	1.1	34.6	-
	60歳代	194	11.9	20.1	17.5	25.8	2.6	29.4	32.0	5.7	2.1	34.5	2.1
	70歳代	222	11.3	27.5	15.8	21.6	3.6	24.8	27.0	5.4	-	38.3	3.6
	80歳代以上	97	11.3	22.7	18.6	17.5	1.0	21.6	16.5	8.2	3.1	47.4	2.1
無回答	16	6.3	6.3	12.5	25.0	-	31.3	31.3	-	6.3	31.3	12.5	
お住いの区	北区	452	9.1	20.1	14.8	30.1	3.8	26.8	26.3	4.0	0.9	36.5	1.5
	中区	219	9.6	18.3	13.7	29.7	4.6	26.5	22.8	9.1	-	38.8	2.7
	東区	149	14.1	27.5	20.1	34.2	6.0	22.1	33.6	5.4	1.3	28.9	0.7
	南区	241	10.0	22.0	15.8	26.6	2.9	23.7	28.2	5.8	1.7	39.4	1.7
	無回答	17	5.9	5.9	11.8	23.5	-	29.4	23.5	-	5.9	41.2	11.8

(複数回答)

性別にみると、「差別的な言動を受けること」、「ハンセン病療養所の外で自立した生活を営むのが困難であること」との回答は女性が男性を5ポイント以上上回っている。

年齢別にみると、「差別的な言動を受けること」との回答は30歳代で4割以上と高く、年代が上がるにつれて低くなっている。

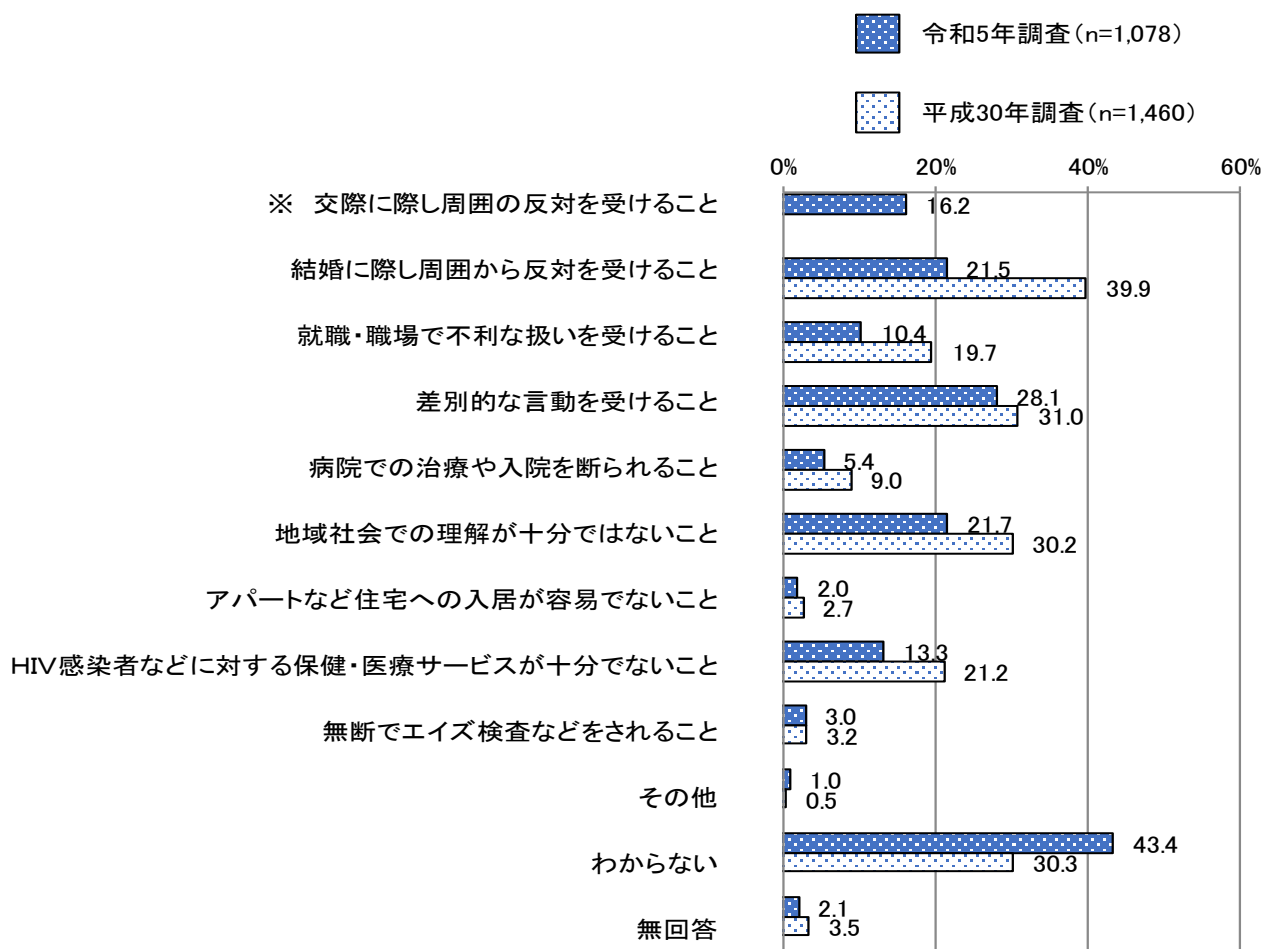
居住区別にみると、「ハンセン病療養所の外で自立した生活を営むのが困難であること」との回答は東区で3割以上と高くなっている。

〈その他の意見（抜粋）〉

- ・身近に見たり聞いたり、体験したことがない。(女性/40歳代/東区)
- ・現在は国のまちがった政策を皆理解しておりハンセン病患者の方々に対して特別な(差別的な)考えを持った人は少ないと思います。(女性/60歳代/北区)
- ・家族が出さないし、親せき、兄弟も面倒を見たがらない。(男性/60歳代/北区)
- ・テレビの情報の範囲内。(女性/50歳代/北区)

10 HIV感染者等に関する問題

【問22】あなたは、HIV感染者等の人権に関し、現在、特にどのような問題が起きていると思われますか。あなたが、見たり、聞いたり、体験したりしたことを次の中から選んでください。(〇は3つまで)



※令和5年度に新たに追加した選択肢

HIV感染者等に関し起きていると思う人権問題について、「差別的な言動を受けること」との回答が28.1%と最も高く、次いで「地域社会での理解が十分ではないこと」(21.7%)、「結婚の際に周囲から反対を受けること」(21.5%)などの順となっている。また「わからない」との回答も43.4%と高くなっている。

経年比較すると、「結婚の際に周囲から反対を受けること」との回答は今回調査が前回調査を18.4ポイント、「就職・職場で不利な扱いを受けること」との回答は今回調査が前回調査を9.3ポイント、「地域社会での理解が十分ではないこと」との回答は今回調査が前回調査を8.5ポイント、「HIV感染者などに対する保健・医療サービスが十分でないこと」との回答は今回調査が前回調査を7.9ポイント下回っている。

(%)

	全体	HIV感染者等の人権に関し、現在、特にどのような問題が起きていると思われますか						
		交際の際し周囲の反対を受けること	結婚に際し周囲から反対を受けること	就職・職場で不利な扱いを受けること	差別的な言動を受けること	病院での治療や入院を断られること	地域社会での理解が十分ではないこと	
全体	1,078	16.2	21.5	10.4	28.1	5.4	21.7	
性別	男性	422	17.5	22.0	12.8	28.0	5.7	19.2
	女性	610	15.6	21.8	8.5	28.7	5.4	22.8
	その他	2	50.0	50.0	-	-	-	50.0
	答えたくない	26	11.5	7.7	7.7	26.9	3.8	30.8
	無回答	18	11.1	16.7	22.2	16.7	-	27.8
年齢	10歳代	15	20.0	26.7	6.7	40.0	6.7	26.7
	20歳代	73	23.3	19.2	6.8	30.1	4.1	15.1
	30歳代	117	22.2	28.2	10.3	38.5	8.5	23.9
	40歳代	165	20.0	25.5	7.3	38.2	5.5	17.0
	50歳代	179	11.2	18.4	11.2	33.0	6.7	20.1
	60歳代	194	17.0	22.2	11.9	24.7	6.7	21.1
	70歳代	222	14.4	19.8	11.3	22.1	3.2	28.4
	80歳代以上	97	9.3	15.5	10.3	9.3	3.1	19.6
	無回答	16	12.5	25.0	25.0	12.5	-	25.0
お住いの区	北区	452	17.3	23.2	10.0	29.4	4.9	23.2
	中区	219	15.1	16.4	10.5	27.9	6.8	20.5
	東区	149	16.1	24.2	13.4	28.2	5.4	26.8
	南区	241	15.8	21.2	8.3	27.0	5.4	16.6
	無回答	17	11.8	23.5	23.5	11.8	-	23.5
	全体		アパートなど住宅への入居が容易でないこと	HIV感染者などに対する保健・医療サービスが十分でないこと	無断でエイズ検査などをされること	その他	わからない	無回答
全体	1,078	2.0	13.3	3.0	1.0	43.4	2.1	
性別	男性	422	1.9	14.7	2.6	0.9	42.7	2.8
	女性	610	1.8	12.6	3.4	1.0	43.4	1.5
	その他	2	-	-	-	-	50.0	-
	答えたくない	26	7.7	15.4	-	-	53.8	-
	無回答	18	5.6	-	-	5.6	44.4	11.1
年齢	10歳代	15	-	46.7	-	-	26.7	-
	20歳代	73	-	17.8	6.8	1.4	39.7	2.7
	30歳代	117	0.9	17.9	5.1	0.9	35.0	-
	40歳代	165	-	12.7	3.0	0.6	38.2	0.6
	50歳代	179	1.1	11.7	3.4	1.7	46.4	-
	60歳代	194	3.1	13.4	1.5	1.5	43.3	2.6
	70歳代	222	2.3	10.8	1.4	-	45.9	4.1
	80歳代以上	97	6.2	10.3	4.1	1.0	56.7	5.2
	無回答	16	12.5	-	-	6.3	43.8	6.3
お住いの区	北区	452	1.1	12.8	2.0	0.9	42.7	1.5
	中区	219	2.7	12.8	3.2	0.9	42.9	3.7
	東区	149	3.4	15.4	4.7	0.7	39.6	-
	南区	241	1.7	14.1	3.7	1.2	47.3	2.9
	無回答	17	11.8	-	-	5.9	47.1	5.9

(複数回答)

性別にみると、大きな差はみられない。

年齢別にみると、「差別的な言動を受けること」との回答は20～50歳代で3割以上と高く、年代が上がるにつれて低くなっている。

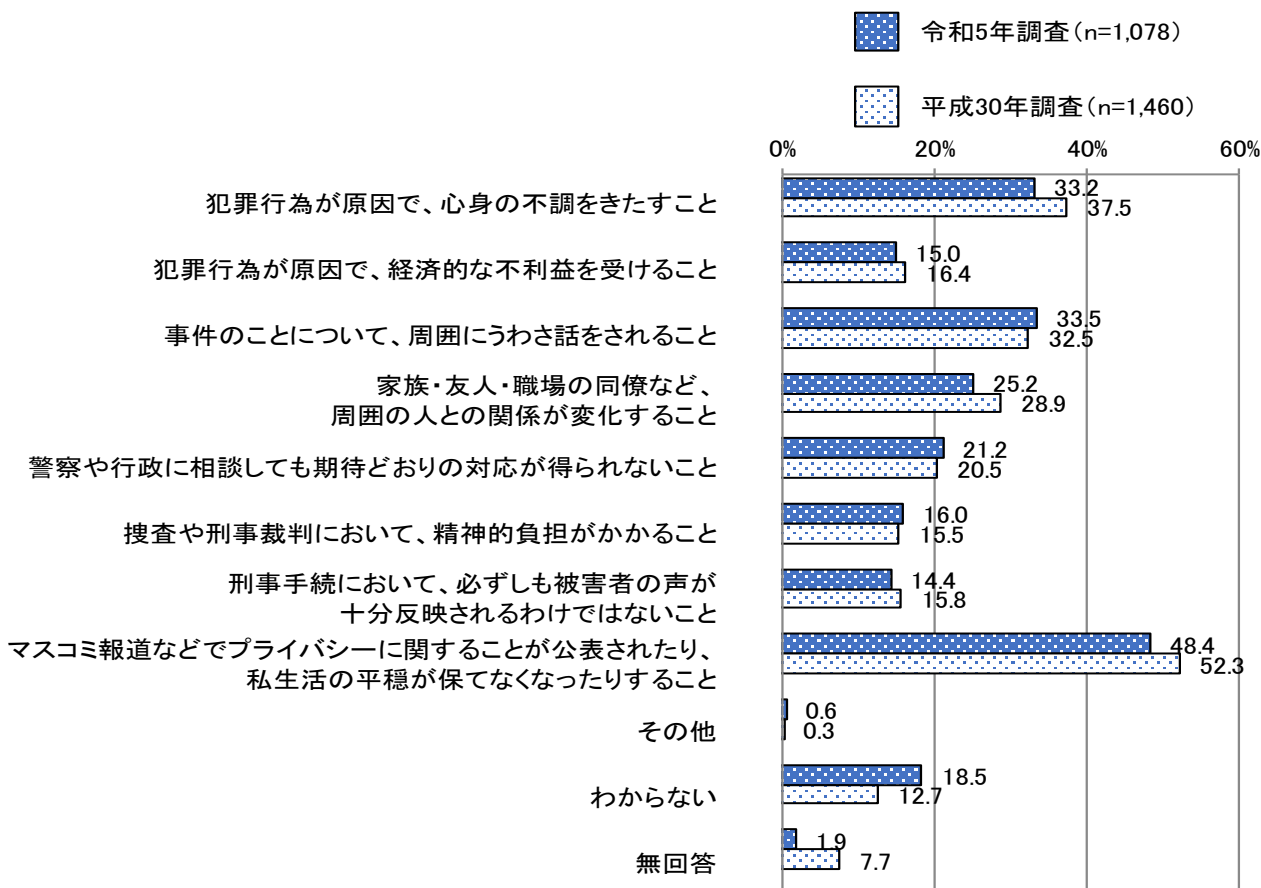
居住区別にみると、「結婚に際し周囲から反対を受けること」との回答は中区で1割台半ばと低くなっている。

〈その他の意見（抜粋）〉

- ・感染について、プライバシーを守られながら検査できることが周知されていないために悩んでいる人がいること。(女性/60歳代/北区)
- ・身近にナシ。(女性/80歳代以上/北区)

1 1 犯罪被害者とその家族に関する問題

【問23】あなたは、犯罪被害者とその家族の人権に関し、現在、特にどのような問題が起きていると思われますか。あなたが、見たり、聞いたり、体験したりしたことを次の中から選んでください。（○は3つまで）



犯罪被害者とその家族に関し起きていると思う人権問題について、「マスコミ報道などでプライバシーに関することが公表されたり、私生活の平穏が保てなくなったりすること」との回答が48.4%と最も高く、次いで「事件のことについて、周囲にうわさ話をされること」(33.5%)、「犯罪行為が原因で、心身の不調をきたすこと」(33.2%)などの順となっている。

経年比較すると、大きな差はみられない。

	全体	犯罪被害者とその家族の人権に関し、現在、特にどのような問題が起きていると思われますか											
		犯罪行為が原因で、心身の不調をきたすこと	犯罪行為が原因で、経済的な不利益を受けること	事件のことについて、周囲にうわさ話されること	家族・友人・職場の同僚など、周囲の人との関係が変化すること	警察や行政に相談しても期待どおりの対応が得られないこと	捜査や刑事裁判において、精神的負担がかかること	刑事手続において、必ずしも被害者の声が十分反映されるわけではないこと	マスコミ報道などでプライバシーに関することが公表されたり、私生活の平穩が保てなくなったりすること	その他	わからない	無回答	
全体	1,078	33.2	15.0	33.5	25.2	21.2	16.0	14.4	48.4	0.6	18.5	1.9	
性別	男性	422	29.4	16.8	32.5	26.8	20.1	13.3	16.6	46.2	0.2	19.2	0.9
	女性	610	36.2	14.3	35.1	24.9	22.3	18.0	12.5	51.1	0.8	16.7	2.0
	その他	2	100.0	50.0	50.0	-	50.0	-	-	50.0	-	-	-
	答えたくない	26	34.6	3.8	23.1	19.2	19.2	19.2	19.2	50.0	-	30.8	-
	無回答	18	11.1	11.1	16.7	11.1	11.1	5.6	22.2	5.6	-	44.4	22.2
年齢	10歳代	15	40.0	13.3	40.0	26.7	26.7	13.3	6.7	60.0	-	6.7	-
	20歳代	73	30.1	12.3	37.0	35.6	19.2	16.4	8.2	57.5	1.4	12.3	1.4
	30歳代	117	40.2	10.3	46.2	33.3	23.9	22.2	12.8	55.6	0.9	7.7	1.7
	40歳代	165	42.4	18.2	40.0	27.3	24.2	21.2	12.1	55.2	0.6	8.5	1.2
	50歳代	179	42.5	12.8	32.4	25.1	22.3	17.9	17.3	45.3	0.6	17.3	1.1
	60歳代	194	30.9	17.5	34.0	20.1	21.1	17.0	16.5	50.0	-	18.6	1.5
	70歳代	222	27.0	16.2	25.7	22.5	19.4	9.9	16.2	47.3	0.5	24.3	1.8
	80歳代以上	97	15.5	14.4	25.8	21.6	16.5	8.2	8.2	29.9	1.0	41.2	3.1
	無回答	16	12.5	12.5	12.5	18.8	18.8	12.5	37.5	18.8	-	31.3	18.8
お住いの区	北区	452	35.4	15.5	34.7	28.1	21.9	15.5	14.8	49.3	-	16.6	1.5
	中区	219	29.7	13.2	32.9	23.7	18.7	13.2	15.1	49.3	0.5	18.7	2.3
	東区	149	36.9	20.1	32.9	23.5	26.8	16.1	12.8	46.3	2.7	17.4	0.7
	南区	241	31.5	12.9	33.6	23.2	19.1	19.9	12.9	49.4	0.4	20.7	1.7
	無回答	17	11.8	11.8	11.8	11.8	17.6	5.9	29.4	17.6	-	41.2	17.6

(複数回答)

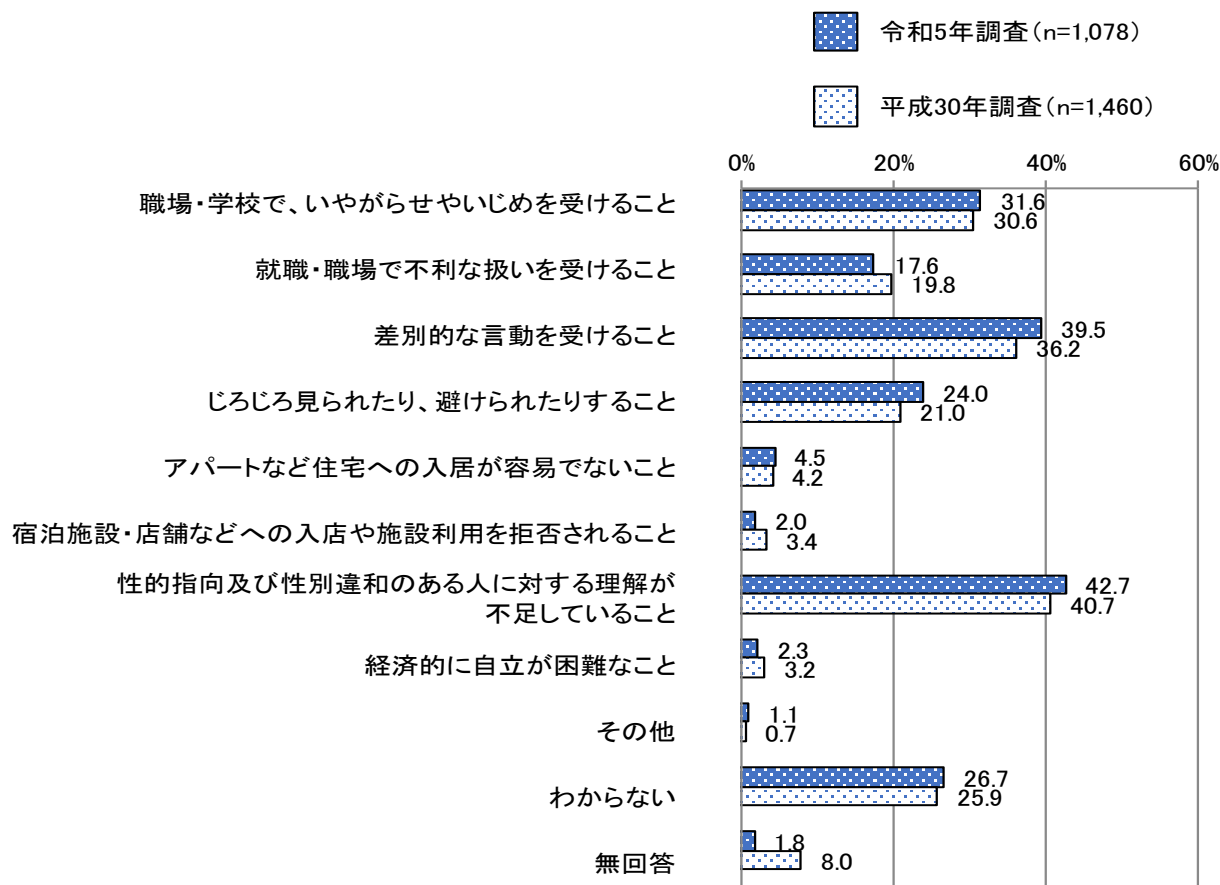
性別にみると、「犯罪行為が原因で、心身の不調をきたすこと」との回答は女性(36.2%)が男性(29.4%)を6.8ポイント上回っている。

年齢別にみると、「犯罪行為が原因で、心身の不調をきたすこと」との回答は30～50歳代で4割以上と高くなっている。

居住区別にみると、「警察や行政に相談しても期待どおりの対応が得られないこと」との回答は東区で2割台半ばと高くなっている。

1 2 性的マイノリティに関する問題

【問 2 4】あなたは、性的マイノリティの人権に関し、現在、特にどのような問題が起きていると思われますか。あなたが、見たり、聞いたり、体験したりしたことを次の中から選んでください。(〇は3つまで)



性的マイノリティに関し起きていると思う人権問題について、「性的指向及び性別違和のある人に対する理解が不足していること」との回答が42.7%と最も高く、次いで「差別的な言動を受けること」(39.5%)、「職場・学校で、いやがらせやいじめを受けること」(31.6%)などの順となっている。また、「わからない」との回答も26.7%と高くなっている。

経年比較すると、大きな差はみられない。

	全体	性的マイノリティの人権に関し、現在、特にどのような問題が起きていると思われますか											
		職場・学校で、いやがらせやいじめを受けること	就職・職場で不利な扱いを受けること	差別的な言動を受けること	じろじろ見られたり、避けられたりすること	アパートなど住宅への入居が容易でないこと	宿泊施設・店舗などへの入店や施設利用を拒否されること	性的指向及び性別違和のある人に対する理解が不足していること	経済的に自立が困難なこと	その他	わからない	無回答	
全体	1,078	31.6	17.6	39.5	24.0	4.5	2.0	42.7	2.3	1.1	26.7	1.8	
性別	男性	422	28.9	20.4	35.5	21.6	3.6	2.1	39.8	2.8	1.4	29.1	1.7
	女性	610	34.4	16.1	43.3	26.2	4.8	2.1	45.2	2.1	1.0	23.9	1.3
	その他	2	-	50.0	100.0	50.0	-	-	100.0	-	-	-	-
	答えたくない	26	23.1	15.4	19.2	19.2	-	-	38.5	-	-	46.2	-
	無回答	18	16.7	5.6	27.8	11.1	27.8	-	22.2	-	-	38.9	22.2
年齢	10歳代	15	53.3	13.3	60.0	13.3	-	-	60.0	-	-	6.7	-
	20歳代	73	31.5	11.0	46.6	26.0	5.5	6.8	53.4	-	2.7	19.2	-
	30歳代	117	47.0	12.0	55.6	31.6	6.0	1.7	51.3	0.9	-	15.4	0.9
	40歳代	165	36.4	15.8	49.1	30.9	1.8	3.0	46.7	2.4	1.2	16.4	1.2
	50歳代	179	30.2	17.3	43.6	26.3	1.1	-	38.5	1.1	2.2	25.7	0.6
	60歳代	194	33.0	19.6	37.6	25.3	2.6	2.1	47.9	3.1	1.5	23.2	1.5
	70歳代	222	25.7	22.5	27.5	18.0	7.7	2.3	40.5	3.6	-	36.5	0.9
	80歳代以上	97	17.5	18.6	21.6	12.4	6.2	1.0	19.6	4.1	1.0	52.6	7.2
お住いの区	無回答	16	18.8	18.8	25.0	12.5	31.3	-	25.0	-	-	31.3	18.8
	北区	452	29.6	15.7	42.0	25.9	5.1	1.5	44.9	2.0	0.9	24.3	1.1
	中区	219	29.2	16.4	33.3	20.5	2.7	2.7	44.3	0.9	1.8	29.7	2.7
	東区	149	36.2	22.8	43.0	24.2	5.4	2.7	43.6	4.0	0.7	24.2	1.3
	南区	241	35.7	19.5	39.4	24.5	2.9	2.1	38.2	3.3	0.8	29.5	1.2
無回答	17	17.6	11.8	23.5	11.8	29.4	-	17.6	-	5.9	35.3	17.6	

(複数回答)

性別にみると、「職場・学校で、いやがらせやいじめを受けること」、「差別的な言動を受けること」、「性的指向及び性別違和のある人に対する理解が不足していること」との回答は女性が男性を5ポイント以上上回っている。

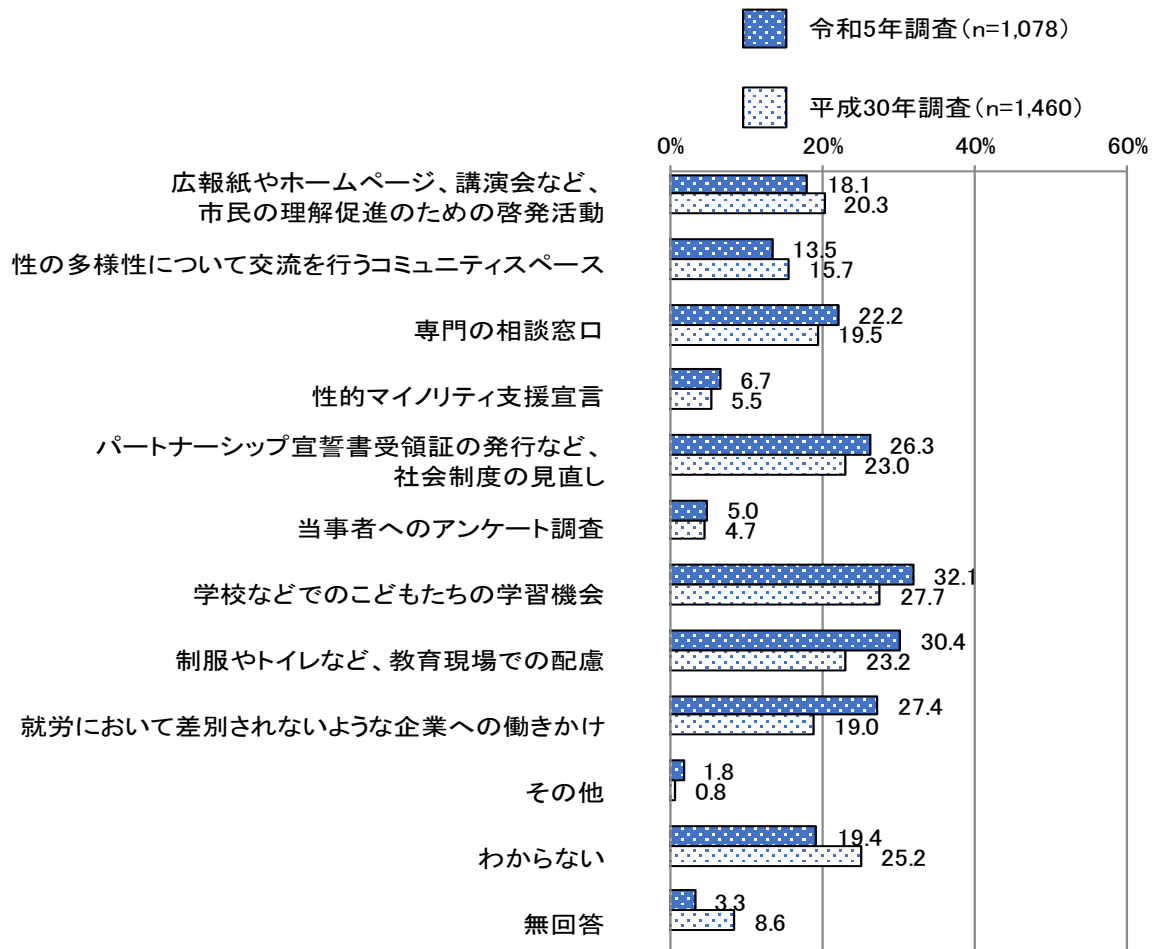
年齢別にみると、「性的指向及び性別違和のある人に対する理解が不足していること」との回答は20～30歳代で5割以上、「差別的な言動を受けること」との回答は30歳代で5割以上と高くなっている。

居住区別にみると、「就職・職場で不利な扱いを受けること」との回答は東区で2割以上と高くなっている。一方、「性的指向及び性別違和のある人に対する理解が不足していること」との回答は南区で4割以下と低くなっている。

〈その他の意見（抜粋）〉

- ・身近に見たり聞いたり、体験したことがない。(女性/40歳代/東区)
- ・多様な結婚の形態が認められていないこと。(男性/60歳代/中区)
- ・ネット上に書き込み（誹謗中傷）(男性/40歳代/北区)

【問25】性的マイノリティの人権が守られるためには、特にどのようなことが必要だと思いますか。(〇は3つまで)



性的マイノリティの人権が守られるために必要だと思うことについて、「学校などでの子どもたちの学習機会」との回答が32.1%と最も高く、次いで「制服やトイレなど、教育現場での配慮」(30.4%)、「就労において差別されないような企業への働きかけ」(27.4%)などの順となっている。

経年比較すると、「就労において差別されないような企業への働きかけ」との回答は今回調査が前回調査を8.4ポイント、「制服やトイレなど、教育現場での配慮」との回答は今回調査が前回調査を7.2ポイント上回っている。

(%)

	全体	性的マイノリティの人権が守られるために、 特にどのようなことが必要だと思われますか						
		広報紙や ホームページ、講演会など、市民の理解促進のための啓発活動	性の多様性 について交 流を行うコ ミュニティ ベース	専門の相談 窓口	性的マイノ リティ支援宣言	パートナー シップ宣誓書 受領証の発 行など、社会 制度の見直 し	当事者への アンケート調 査	
全体	1,078	18.1	13.5	22.2	6.7	26.3	5.0	
性別	男性	422	23.0	15.2	22.5	7.1	21.6	5.0
	女性	610	15.4	12.8	22.1	6.2	30.0	5.2
	その他	2	50.0	50.0	50.0	-	-	50.0
	答えたくない	26	3.8	7.7	15.4	7.7	26.9	-
	無回答	18	11.1	5.6	22.2	11.1	16.7	-
年齢	10歳代	15	20.0	20.0	13.3	-	33.3	20.0
	20歳代	73	13.7	17.8	17.8	8.2	35.6	9.6
	30歳代	117	12.8	12.0	18.8	5.1	45.3	5.1
	40歳代	165	14.5	14.5	20.0	6.1	34.5	4.2
	50歳代	179	15.1	13.4	26.3	8.9	25.7	6.1
	60歳代	194	19.6	18.0	22.7	8.8	24.7	2.1
	70歳代	222	24.8	11.7	22.5	5.0	16.7	5.0
	80歳代以上	97	21.6	6.2	25.8	4.1	9.3	4.1
	無回答	16	12.5	6.3	18.8	12.5	18.8	6.3
お住いの区	北区	452	17.7	14.4	20.1	7.1	26.1	5.5
	中区	219	18.3	12.3	25.1	7.8	26.0	5.5
	東区	149	19.5	14.8	22.8	4.7	29.5	6.0
	南区	241	18.3	12.9	22.8	5.8	25.7	2.9
	無回答	17	11.8	5.9	23.5	11.8	17.6	5.9
	全体		学校などで のこどもた ちの学習機 会	制服やトイレ など、教育現 場での配慮	就労におい て差別され ないような企 業への働き かけ	その他	わからない	無回答
全体	1,078	32.1	30.4	27.4	1.8	19.4	3.3	
性別	男性	422	25.8	23.0	23.2	2.6	23.2	2.6
	女性	610	37.0	36.9	31.3	1.0	15.7	3.3
	その他	2	50.0	50.0	-	-	-	-
	答えたくない	26	30.8	15.4	19.2	7.7	30.8	-
	無回答	18	11.1	5.6	5.6	-	38.9	27.8
年齢	10歳代	15	53.3	53.3	40.0	-	-	-
	20歳代	73	35.6	28.8	20.5	4.1	19.2	-
	30歳代	117	49.6	45.3	29.1	1.7	9.4	0.9
	40歳代	165	34.5	30.9	33.3	1.2	15.8	2.4
	50歳代	179	37.4	30.2	26.8	3.4	15.6	0.6
	60歳代	194	27.3	35.6	21.6	3.1	16.5	3.1
	70歳代	222	25.7	25.7	32.0	-	25.7	4.1
	80歳代以上	97	19.6	13.4	23.7	-	37.1	11.3
	無回答	16	6.3	12.5	6.3	-	31.3	25.0
お住いの区	北区	452	32.1	31.0	27.0	1.5	19.5	2.4
	中区	219	30.6	26.9	23.7	3.2	18.3	3.7
	東区	149	31.5	31.5	29.5	-	19.5	4.0
	南区	241	35.7	33.2	31.5	1.7	19.1	2.9
	無回答	17	5.9	11.8	5.9	5.9	35.3	23.5

(複数回答)

性別にみると、「広報紙やホームページ、講演会など、市民の理解促進のための啓発活動」との回答は男性（23.0%）が女性（15.4%）を7.6ポイント上回っている。一方、「学校などでのこどもたちの学習機会」、「制服やトイレなど、教育現場での配慮」との回答は女性が男性を10ポイント以上上回っている。

年齢別にみると、「パートナーシップ宣誓書受領証の発行など、社会制度の見直し」、「学校などでのこどもたちの学習機会」、「制服やトイレなど、教育現場での配慮」との回答は30歳代で4割以上と高くなっている。

居住区別にみると、大きな差はみられない。

〈その他の意見（抜粋）〉

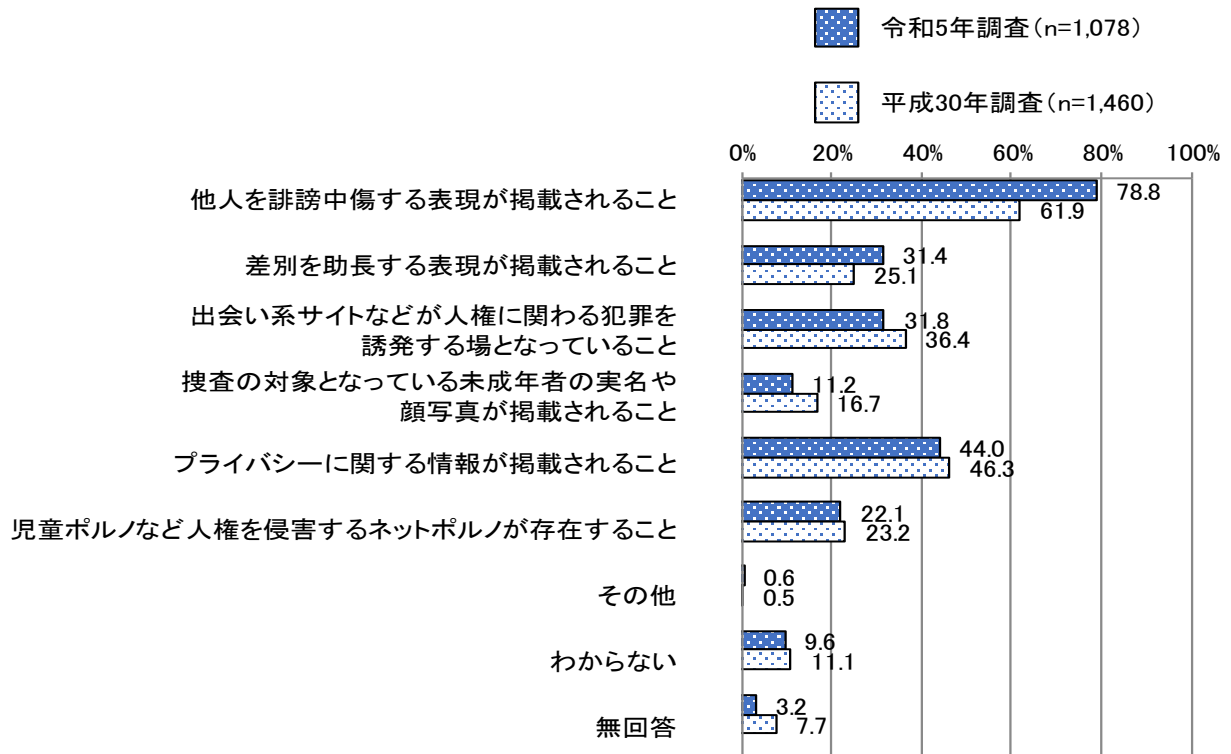
- ・海外の先進国やその他諸国と同じように、国として同性婚を認めること。（答えたくない/50歳代/北区）
- ・必要かどうかは問題による。（女性/50歳代/南区）
- ・難問です。当事者は守られるべきと思うが、悪用した犯罪を起こすことがこわい。（女性/60歳代/中区）
- ・ただの1人の人間だと考えるだけでよい。（男性/20歳代/南区）

自由意見⑧ 性的マイノリティに関する問題について

- 平等とは権利の平等であるということが、あまり理解されていないような気がします。学校園などで順位を付けない風潮がありますが平等のはきちがえだと思います。LGBTQについて、「障害」という言葉と「多様性」という言葉が、同居していることに違和感を感じます。どう解釈するべきでしょうか。（男性/60歳代/中区）
- 時には性別で区別される場面もまだまだ多いですが特に性別を気にせず、いち「人間」としてみんなが生活できたらいいなあと思います。（女性/40歳代/中区）
- ホームレスの人をたまに見ます。見ために汚らしい格好で悪臭もするので、そういう人を見ると離れてしまう自分がいます。LGBT、女装している男の人を見ると、まだ、差別の目で見てしまう。自分の息子がこうなると嫌だなと感じてしまいます。世の中が昔と比べて変化しているが、本音は私は受け入れられない。交際、結婚、就職で不利な扱いを受けるのもわかるけど、変えていかなければと思います。（女性/50歳代/中区）

1 3 インターネットによる人権侵害

【問 2 6】あなたは、インターネットによる人権侵害に関し、現在、特にどのような問題が起きていると思われますか。あなたが、見たり、聞いたり、体験したりしたことを次の中から選んでください。(〇は3つまで)



インターネットによる人権侵害に関し起きていると思う問題について、「他人を誹謗中傷する表現が掲載されること」との回答が78.8%と最も高く、次いで「プライバシーに関する情報が掲載されること」(44.0%)、「出会い系サイトなどが人権に関わる犯罪を誘発する場となっていること」(31.8%)などの順となっている。

経年比較すると、「他人を誹謗中傷する表現が掲載されること」との回答は今回調査が前回調査を16.9ポイント、「差別を助長する表現が掲載されること」との回答は今回調査が前回調査を6.3ポイント上回っている。一方、「捜査の対象となっている未成年者の実名や顔写真が掲載されること」との回答は今回調査が前回調査を5.5ポイント下回っている。

	全体	インターネットによる人権侵害に関し、現在、特にどのような問題が起きていると思われますか									
		他人を誹謗中傷する表現が掲載されること	差別を助長する表現が掲載されること	出会い系サイトなどが人権に関わる犯罪を誘発していること	捜査の対象となっている未成年者の実名や顔写真が掲載されること	プライバシーに関する情報が掲載されること	児童ポルノなど人権を侵害するネットポルノが存在すること	その他	わからない	無回答	
全体	1,078	78.8	31.4	31.8	11.2	44.0	22.1	0.6	9.6	3.2	
性別	男性	422	78.0	35.8	30.8	9.7	39.8	18.0	0.9	10.7	2.6
	女性	610	80.8	29.2	33.3	12.8	47.0	24.6	0.5	8.2	3.1
	その他	2	100.0	-	-	-	100.0	100.0	-	-	-
	答えたくない	26	76.9	30.8	30.8	-	46.2	30.8	-	11.5	-
	無回答	18	33.3	11.1	11.1	11.1	27.8	11.1	-	33.3	27.8
年齢	10歳代	15	93.3	26.7	13.3	20.0	73.3	6.7	-	-	-
	20歳代	73	86.3	38.4	15.1	17.8	53.4	15.1	1.4	5.5	-
	30歳代	117	89.7	41.9	22.2	11.1	57.3	30.8	-	0.9	0.9
	40歳代	165	87.9	26.7	33.9	13.9	49.7	32.1	-	2.4	2.4
	50歳代	179	88.3	36.9	28.5	12.3	50.8	21.2	1.7	5.0	0.6
	60歳代	194	81.4	36.1	39.2	11.9	43.3	19.1	1.0	6.2	2.1
	70歳代	222	68.5	28.4	40.1	5.9	32.4	21.6	-	18.5	5.0
	80歳代以上	97	49.5	13.4	30.9	9.3	24.7	12.4	1.0	29.9	10.3
無回答	16	43.8	12.5	12.5	12.5	25.0	12.5	-	25.0	25.0	
お住いの区	北区	452	81.9	33.4	30.1	10.2	48.7	22.3	0.7	8.4	2.2
	中区	219	77.2	25.6	33.3	11.0	40.6	23.3	0.9	11.4	4.6
	東区	149	78.5	38.3	34.9	14.1	43.0	18.1	-	10.1	2.0
	南区	241	77.6	30.3	33.6	11.6	40.2	24.1	0.8	8.7	3.3
	無回答	17	41.2	11.8	5.9	11.8	23.5	5.9	-	29.4	23.5

(複数回答)

性別にみると、「差別を助長する表現が掲載されること」との回答は男性（35.8%）が女性（29.2%）を6.6ポイント上回っている。一方、「プライバシーに関する情報が掲載されること」、「児童ポルノなど人権を侵害するネットポルノが存在すること」との回答は女性が男性を5ポイント以上上回っている。

年齢別にみると、「児童ポルノなど人権を侵害するネットポルノが存在すること」との回答は30～40歳代で3割以上と高くなっている。また、「プライバシーに関する情報が掲載されること」との回答は70～80歳代以上で2～3割台と低く、年代が下がるにつれて高くなっている。

居住区別にみると、「差別を助長する表現が掲載されること」との回答は中区で2割台半ばと低くなっている。

〈その他の意見（抜粋）〉

- ・ 犯罪被害者の実名や顔写真、その他プライバシーが掲載されること。（女性/50歳代/中区）
- ・ 表現の自由の侵害。（男性/20歳代/中区）
- ・ 今迄と異なる基準の認識の存在。（男性/80歳代以上/北区）

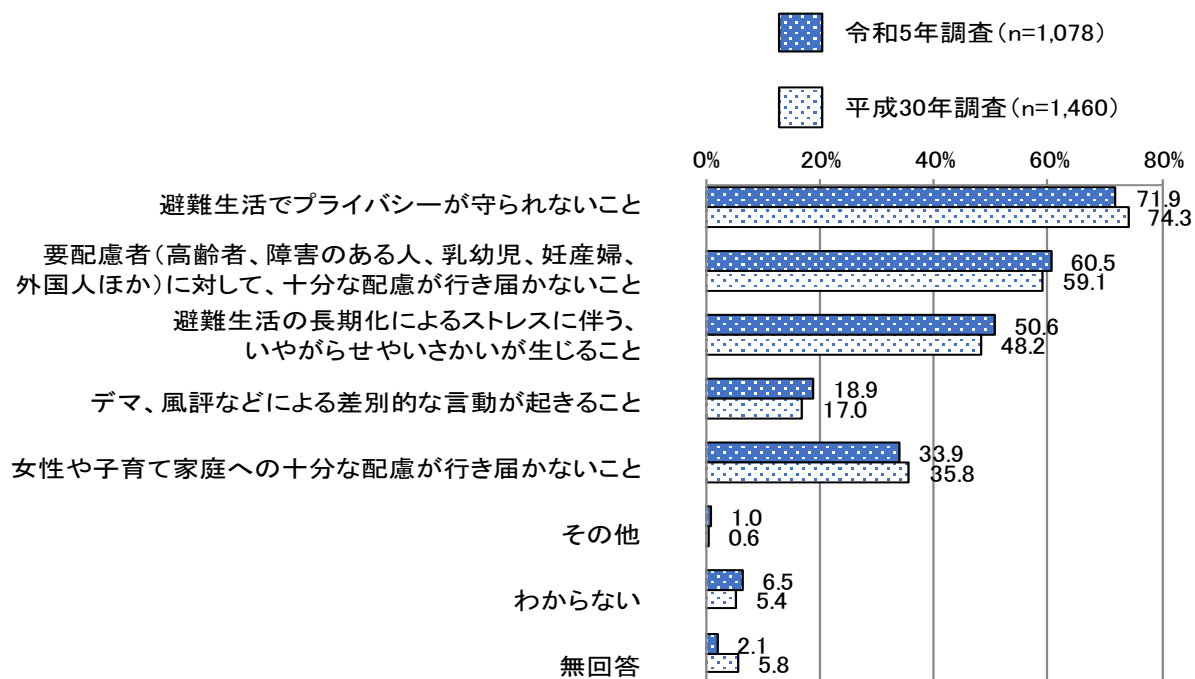
自由意見⑨ インターネットによる人権侵害について

- 自分が学生の頃とくらべ、性に関する問題等社会の受け入れ体制がつくられてきた分野もありますが、インターネットを代表に増加している分野もあるので、より今のニーズに合った活動をしていただければと思います。(女性/30歳代/北区)

- SNSで何でも発信できる世の中になり若い世代にはジェンダーレス、多様性など当たり前で身近なものになりつつありますが誹謗中傷や個人情報などそれほど大ごとになると考えずに簡単に投稿してしまう危険性が増えている気がします。年配の方はいまだに何を言ってもいいと思っているようで悪意の有無に関わらず対面で差別的な発言が多く嫌な思いをさせられることがあります。差別やハラスメントが当たり前の時代があったからだと思います。学校教育、社会のあり方でそういった認識は変わってくると思っています。(女性/30歳代/北区)

1 4 災害時の避難所での人権問題

【問 2 7】災害が起きた場合に、性別・立場の違う人々が密集して生活する避難所では、どのような人権問題が起きるとお考えですか。（○は3つまで）



災害時の避難所で起きていると思う人権問題について、「避難生活でプライバシーが守られないこと」との回答が71.9%と最も高く、次いで「要配慮者（高齢者、障害のある人、乳幼児、妊産婦、外国人ほか）に対して、十分な配慮が行き届かないこと」（60.5%）、「避難生活の長期化によるストレスに伴う、いやがらせやいさかいが生じること」（50.6%）などの順となっている。

経年比較すると、大きな差はみられない。

		全体	性別・立場の違う人々が密集して生活する避難所では、どのような人権問題が起きると考えられますか							
			避難生活でプライバシーが守られないこと	要配慮者(高齢者、障害のある人、乳幼児、妊産婦、外国人ほか)に対して、十分な配慮が行き届かないこと	避難生活の長期化に伴う、いやがらせやいさかいが生じること	デマ、風評などによる差別的な言動が起きること	女性や子育て家庭への十分な配慮が行き届かないこと	その他	わからない	無回答
全体		1,078	71.9	60.5	50.6	18.9	33.9	1.0	6.5	2.1
性別	男性	422	65.6	58.3	50.2	21.3	32.5	0.2	8.3	1.9
	女性	610	76.6	63.1	52.3	17.0	35.4	1.3	4.3	2.0
	その他	2	50.0	100.0	50.0	50.0	50.0	-	-	-
	答えたくない	26	84.6	50.0	38.5	23.1	26.9	7.7	11.5	-
	無回答	18	44.4	33.3	16.7	16.7	22.2	-	33.3	16.7
年齢	10歳代	15	60.0	60.0	53.3	33.3	46.7	-	-	-
	20歳代	73	63.0	50.7	54.8	30.1	38.4	1.4	5.5	1.4
	30歳代	117	77.8	64.1	53.0	18.8	52.1	-	-	0.9
	40歳代	165	70.9	57.6	52.1	22.4	35.8	1.2	4.2	2.4
	50歳代	179	77.7	62.6	52.0	19.0	32.4	2.2	4.5	0.6
	60歳代	194	81.4	68.0	51.0	17.0	30.9	1.5	3.1	1.0
	70歳代	222	71.2	64.9	50.9	15.3	28.8	0.5	8.1	2.3
	80歳代以上	97	51.5	44.3	42.3	14.4	25.8	-	22.7	6.2
	無回答	16	43.8	31.3	18.8	18.8	18.8	-	31.3	18.8
お住いの区	北区	452	71.7	60.2	50.4	19.5	33.0	0.9	8.0	1.3
	中区	219	71.2	58.0	48.9	17.4	35.6	1.4	7.3	1.8
	東区	149	71.1	67.8	53.0	18.1	32.9	1.3	3.4	3.4
	南区	241	74.7	61.0	53.1	19.9	35.3	0.8	3.7	2.1
	無回答	17	52.9	29.4	17.6	17.6	23.5	-	23.5	17.6

(複数回答)

性別にみると、「避難生活でプライバシーが守られないこと」との回答は女性(76.6%)が男性(65.6%)を11.0ポイント上回っている。

年齢別にみると、「女性や子育て家庭への十分な配慮が行き届かないこと」との回答は30歳代で5割以上と高くなっている。

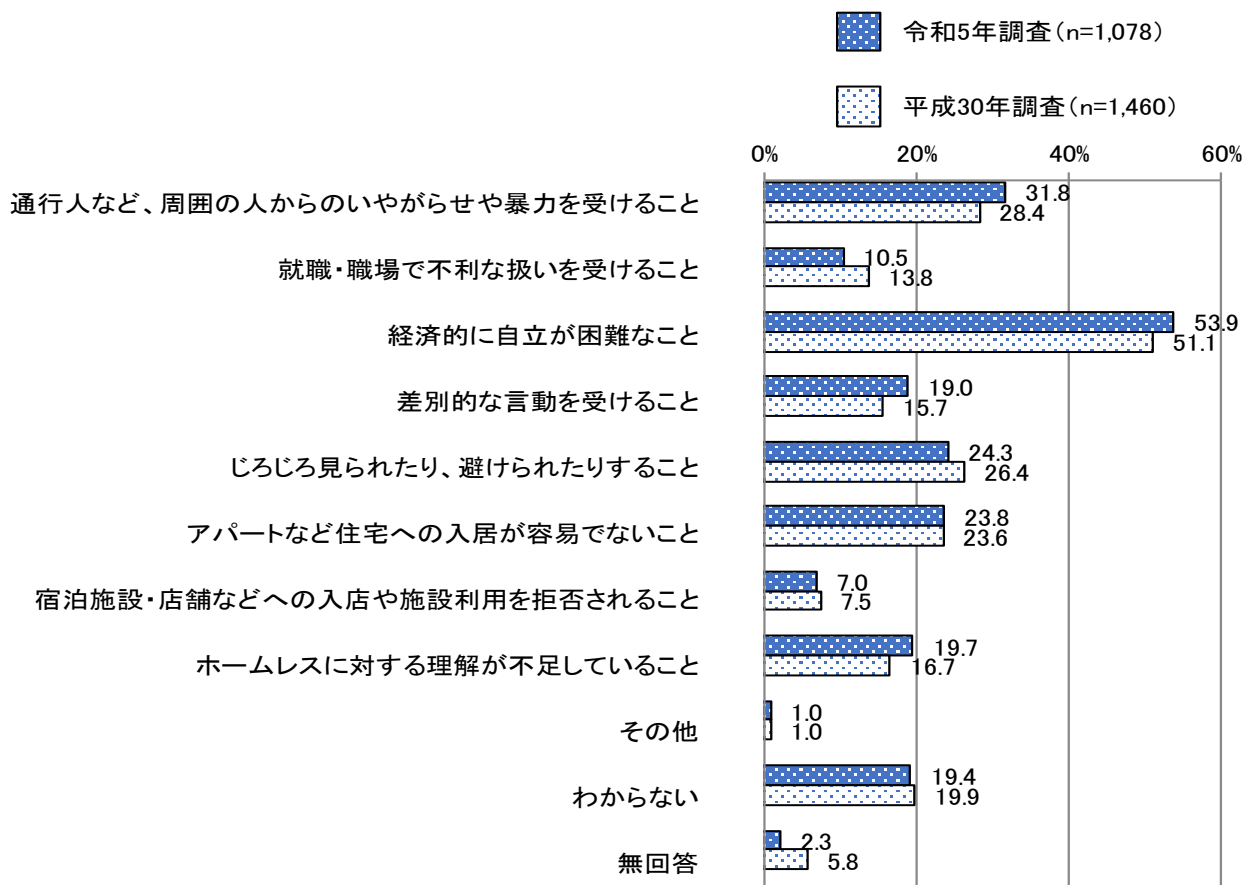
居住区別にみると、「要配慮者(高齢者、障害のある人、乳幼児、妊産婦、外国人ほか)に対して、十分な配慮が行き届かないこと」との回答は東区で7割弱と高くなっている。

〈その他の意見(抜粋)〉

- ・各々の個別な生活の上で生じた問題を話しする場がもてないこと等。(女性/50歳代/北区)
- ・ペットに対する意識の差。(女性/50歳代/南区)
- ・性暴力等犯罪行為。(女性/20歳代/北区)

15 ホームレスに関する問題

【問28】あなたは、ホームレスの人権に関し、現在、特にどのような問題が起きていると思われますか。あなたが、見たり、聞いたり、体験したりしたことを次の中から選んでください。(〇は3つまで)



ホームレスに関し起きていると思う人権問題について、「経済的に自立が困難なこと」との回答が53.9%と最も高く、次いで「通行人など、周囲の人からのいやがらせや暴力を受けること」(31.8%)、「じろじろ見られたり、避けられたりすること」(24.3%)などの順となっている。

経年比較すると、大きな差はみられない。

		ホームレスの人権に関し、現在、特にどのような問題が起きていると思われますか											
全体		通行人など、 周囲の人から のいやがらせ や暴力を受け ること	就職・職場で 不利な扱いを 受けること	経済的に自立 が困難なこと	差別的な言 動を受けるこ と	じろじろ見 られたり、避 けられたりす ること	アパートな ど住宅への 入居が容易 でないこと	宿泊施設・店 舗などへの 入店や施設 利用を拒否 されること	ホームレスに 対する理解 が不足して いること	その他	わからない	無回答	
全体	1,078	31.8	10.5	53.9	19.0	24.3	23.8	7.0	19.7	1.0	19.4	2.3	
性別	男性	422	32.0	12.3	51.2	19.7	22.5	20.1	8.5	22.5	0.7	19.2	2.1
	女性	610	32.1	9.7	56.2	19.0	26.6	26.7	6.1	18.5	1.1	17.9	2.1
	その他	2	-	50.0	100.0	-	50.0	-	50.0	-	50.0	-	-
	答えたくない	26	26.9	-	50.0	15.4	11.5	23.1	3.8	11.5	-	42.3	-
	無回答	18	27.8	5.6	38.9	11.1	5.6	16.7	-	5.6	-	44.4	16.7
年齢	10歳代	15	26.7	6.7	60.0	26.7	53.3	13.3	13.3	40.0	-	-	6.7
	20歳代	73	28.8	5.5	63.0	20.5	37.0	15.1	2.7	23.3	1.4	12.3	-
	30歳代	117	36.8	12.8	65.0	24.8	27.4	26.5	5.1	17.1	-	14.5	0.9
	40歳代	165	35.2	10.3	55.2	17.0	24.2	23.6	8.5	17.0	0.6	15.2	1.8
	50歳代	179	34.1	4.5	50.8	20.1	26.8	21.8	5.0	16.2	1.7	20.7	1.1
	60歳代	194	33.5	10.8	54.6	18.6	25.3	25.8	7.7	19.1	1.5	18.0	1.5
	70歳代	222	28.8	14.0	54.5	18.0	18.9	29.7	8.6	23.0	1.4	20.7	2.3
	80歳代以上	97	23.7	15.5	37.1	15.5	16.5	17.5	8.2	22.7	-	34.0	7.2
	無回答	16	25.0	6.3	31.3	12.5	-	12.5	-	12.5	-	43.8	18.8
お住いの区	北区	452	29.0	9.1	55.5	20.6	24.6	25.9	8.2	19.5	1.1	18.8	1.8
	中区	219	32.0	7.3	55.3	16.4	22.4	23.3	5.9	15.5	1.8	21.5	1.8
	東区	149	32.9	15.4	52.3	21.5	28.2	24.2	7.4	22.8	0.7	16.8	2.7
	南区	241	36.9	13.3	51.9	17.4	24.9	21.2	5.8	22.8	0.4	18.3	2.5
	無回答	17	23.5	5.9	35.3	11.8	-	11.8	-	5.9	-	47.1	17.6

(複数回答)

性別にみると、「経済的に自立が困難なこと」、「アパートなど住宅への入居が容易でないこと」との回答は女性が男性を5ポイント以上上回っている。

年齢別にみると、「経済的に自立が困難なこと」との回答は20～30歳代で6割以上と高くなっている。

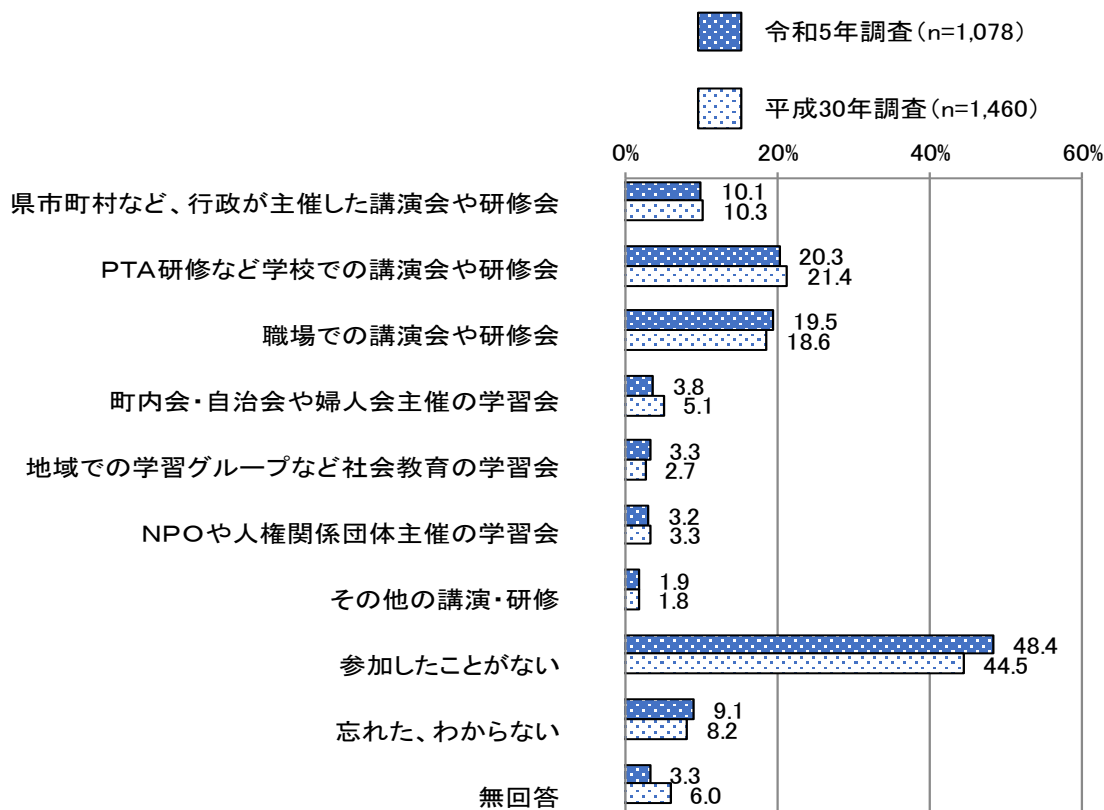
居住区別にみると、「通行人など、周囲の人からのいやがらせや暴力を受けること」との回答は南区で3割台半ばと高くなっている。

〈その他の意見（抜粋）〉

- ・ホームレスになる原因により人権も変わるのでは。現実逃避でのホームレスなどあるが、行政で出来ることは公園、河川の掃除などに優先でホームレスを雇用する事。(女性/60歳代/中区)
- ・サポート体制、支援が不足している。(その他/20歳代/北区)
- ・身近に見たり聞いたり、体験したことがない。(女性/40歳代/東区)

16 人権尊重社会への取組

【問29】あなたは、これまで、次のような人権問題に関する講演会、研修会などに参加したことがありますか。(〇はいくつでも)



人権問題に関する講演会や研修会への参加経験について、参加した人の中では「PTA研修など学校での講演会や研修会」との回答が20.3%と最も高く、次いで「職場での講演会や研修会」(19.5%)、「県市町村など、行政が主催した講演会や研修会」(10.1%)などの順となっている。また、「参加したことがない」との回答は48.4%と高くなっている。

経年比較すると、大きな差はみられない。

	全体	人権問題に関する講演会、研修会などに参加したことがありますか										
		県市町村など、行政が主催した講演会や研修会	PTA研修など学校での講演会や研修会	職場での講演会や研修会	町内会・自治会や婦人会主催の学習会	地域での学習グループなど社会教育の学習会	NPOや人権関係団体主催の学習会	その他の講演・研修	参加したことがない	忘れた、わからない	無回答	
全体	1,078	10.1	20.3	19.5	3.8	3.3	3.2	1.9	48.4	9.1	3.3	
性別	男性	422	10.4	8.3	23.5	2.6	2.1	3.3	1.4	55.7	7.1	3.3
	女性	610	9.8	29.2	17.2	4.6	4.3	3.1	2.3	43.8	10.3	2.5
	その他	2	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	答えたくない	26	15.4	19.2	11.5	7.7	3.8	3.8	-	53.8	11.5	-
	無回答	18	-	-	16.7	-	-	-	-	33.3	11.1	38.9
年齢	10歳代	15	6.7	40.0	-	6.7	-	20.0	-	26.7	6.7	6.7
	20歳代	73	5.5	21.9	16.4	1.4	4.1	2.7	-	52.1	9.6	-
	30歳代	117	5.1	14.5	17.9	0.9	0.9	1.7	1.7	58.1	11.1	0.9
	40歳代	165	8.5	22.4	21.2	1.8	1.2	3.0	0.6	45.5	10.3	0.6
	50歳代	179	8.4	23.5	22.9	0.6	2.2	2.2	2.2	43.0	12.8	1.7
	60歳代	194	12.9	23.7	26.3	3.1	5.2	5.7	1.5	45.9	7.7	2.1
	70歳代	222	14.0	16.7	14.4	7.7	4.1	2.3	3.2	52.7	6.3	4.5
	80歳代以上	97	12.4	17.5	15.5	10.3	6.2	1.0	3.1	49.5	8.2	9.3
	無回答	16	6.3	6.3	18.8	6.3	6.3	6.3	-	37.5	-	43.8
お住いの区	北区	452	13.1	21.5	22.8	3.1	4.0	3.8	2.2	44.2	9.1	2.9
	中区	219	6.4	19.6	15.5	4.1	3.2	2.7	2.7	49.8	9.1	4.6
	東区	149	11.4	27.5	25.5	4.0	2.0	2.0	1.3	45.6	7.4	0.7
	南区	241	7.5	15.4	13.3	4.6	2.9	2.9	0.8	57.7	10.4	2.1
	無回答	17	5.9	5.9	17.6	5.9	5.9	5.9	-	35.3	5.9	41.2

(複数回答)

性別にみると、「職場での講演会や研修会」との回答は男性（23.5%）が女性（17.2%）を6.3ポイント上回っている。一方、「PTA研修など学校での講演会や研修会」との回答は女性（29.2%）が男性（8.3%）を20.9ポイント上回っている。

年齢別にみると、「職場での講演会や研修会」との回答は40～60歳代で2割以上と高くなっている。また、「参加したことがない」との回答は30歳代で6割弱と高くなっている。

居住区別にみると、「参加したことがない」との回答は南区で6割弱と高くなっている。

〈その他の意見（抜粋）〉

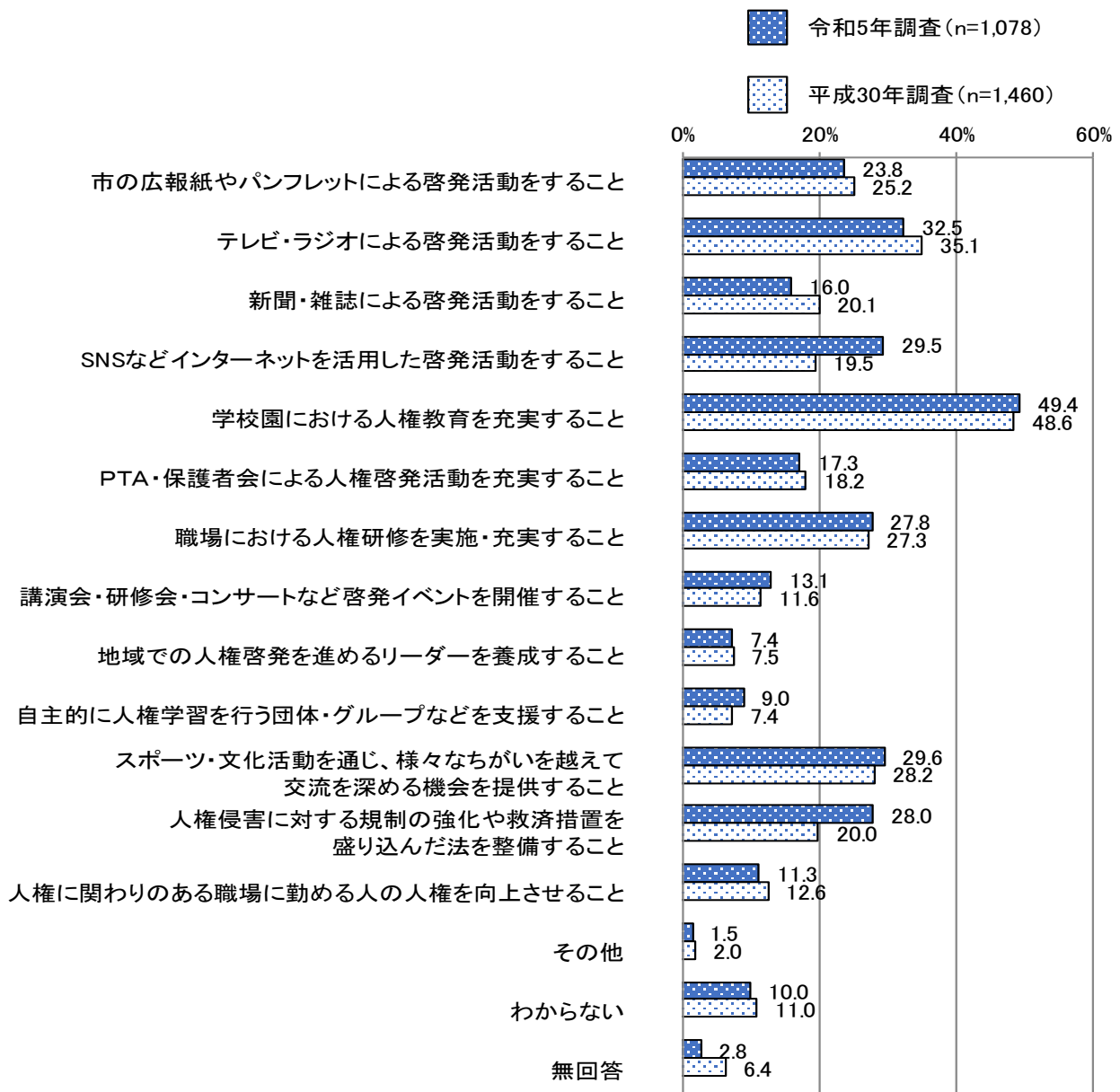
- ・知人に人権問題に関わる仕事をしている人が何人かいるので話はする。（女性/50歳代/南区）
- ・HIVの人に対する診療の講演。（女性/30歳代/北区）

自由意見⑩ 人権問題に関する講演会の参加について

○総ての公民館等で、毎月同じ事の講座（啓発）等を実施する取組を行うことを希望します。学校、職場での研修は実施されていると思いますがその機会が少ない方々の人権意識の向上が必要ではないでしょうか。（女性/70歳代/北区）

○私はこの問題について、ひとごと（関係のない）だと思っておりましたが、この調査を読むことで、もっと考えないといけないと思われました。これからは頑張って参加していこうと強く思いました。意見遅くなって済みません。（女性/70歳代/中区）

【問30】人権尊重の輪を広げるためには、特にどのような方法が効果が高いと思われますか。(〇はいくつでも)



人権尊重の輪を広げるために効果が高いと思うことについて、「学校園における人権教育を充実すること」との回答が49.4%と最も高く、次いで「テレビ・ラジオによる啓発活動をする事」(32.5%)、「スポーツ・文化活動を通じ、様々なちがいを越えて交流を深める機会を提供すること」(29.6%)などの順となっている。

経年比較すると、「SNSなどインターネットを活用した啓発活動をする事」との回答は今回調査が前回調査を10.0ポイント、「人権侵害に対する規制の強化や救済措置を盛り込んだ法を整備すること」との回答は今回調査が前回調査を8.0ポイント上回っている。

		人権尊重の輪を広げるためには、特にどのような方法が効果が高いと思われますか									
		全体	市の広報紙やパンフレットによる啓発活動を行うこと	テレビ・ラジオによる啓発活動を行うこと	新聞・雑誌による啓発活動を行うこと	SNSなどインターネットを活用した啓発活動を行うこと	学校園における人権教育を充実すること	PTA・保護者会による人権啓発活動を充実すること	職場における人権研修を実施・充実すること	講演会・研修会・コンサートなど啓発イベントを開催すること	
全体		1,078	23.8	32.5	16.0	29.5	49.4	17.3	27.8	13.1	
性別	男性	422	25.4	30.6	17.5	29.4	45.3	15.2	28.0	11.4	
	女性	610	23.6	35.1	15.2	31.0	53.6	19.5	28.5	14.6	
	その他	2	-	100.0	50.0	50.0	-	-	-	50.0	
	答えたくない	26	23.1	15.4	11.5	15.4	42.3	7.7	23.1	11.5	
	無回答	18	-	5.6	5.6	-	16.7	5.6	11.1	-	
年齢	10歳代	15	13.3	26.7	13.3	53.3	60.0	13.3	40.0	13.3	
	20歳代	73	17.8	20.5	12.3	53.4	50.7	9.6	31.5	9.6	
	30歳代	117	16.2	41.0	12.0	55.6	63.2	17.9	38.5	13.7	
	40歳代	165	20.0	27.3	17.0	38.8	60.0	17.0	33.9	13.9	
	50歳代	179	17.3	37.4	14.0	30.7	53.1	15.1	26.3	14.0	
	60歳代	194	23.7	35.6	15.5	25.3	47.9	15.5	24.7	13.9	
	70歳代	222	34.7	32.9	18.9	14.9	44.1	21.2	26.1	11.7	
	80歳代以上	97	37.1	27.8	21.6	5.2	24.7	23.7	17.5	14.4	
	無回答	16	-	12.5	6.3	-	18.8	6.3	-	6.3	
お住いの区	北区	452	23.2	34.5	14.6	31.6	52.4	16.8	29.6	12.2	
	中区	219	25.1	28.8	16.4	26.5	46.6	16.9	22.8	14.6	
	東区	149	26.2	34.2	18.8	28.9	52.3	22.8	36.2	13.4	
	南区	241	24.1	32.8	17.0	30.7	46.5	15.8	25.3	14.1	
	無回答	17	-	5.9	5.9	-	17.6	5.9	5.9	-	
	全体		地域での人権啓発を進めるリーダーを養成すること	自主的に人権学習を行う団体・グループなどを支援すること	スポーツ・文化活動を通じ、様々なちがいを越えて交流を深める機会を提供すること	人権侵害に対する規制の強化や救済措置を盛り込んだ法を整備すること	人権に関わりのある職場に勤める人の人権を向上させること	その他	わからない	無回答	
全体		1,078	7.4	9.0	29.6	28.0	11.3	1.5	10.0	2.8	
性別	男性	422	9.0	9.2	27.7	28.2	10.7	1.7	9.7	2.8	
	女性	610	6.7	9.0	32.0	28.2	11.8	1.3	9.2	1.8	
	その他	2	-	-	50.0	100.0	-	-	-	-	
	答えたくない	26	3.8	11.5	23.1	30.8	15.4	3.8	19.2	-	
	無回答	18	-	-	-	5.6	5.6	-	33.3	38.9	
年齢	10歳代	15	6.7	20.0	53.3	40.0	20.0	-	6.7	-	
	20歳代	73	4.1	12.3	34.2	27.4	12.3	2.7	8.2	-	
	30歳代	117	7.7	7.7	41.0	33.3	14.5	1.7	2.6	0.9	
	40歳代	165	5.5	7.3	30.9	29.1	12.1	0.6	8.5	0.6	
	50歳代	179	2.8	9.5	30.2	34.1	13.4	1.7	8.9	1.1	
	60歳代	194	10.3	7.7	24.2	32.0	8.8	2.6	6.7	2.6	
	70歳代	222	11.7	9.9	29.3	23.0	9.0	0.9	13.1	3.6	
	80歳代以上	97	7.2	9.3	20.6	13.4	10.3	1.0	23.7	6.2	
	無回答	16	-	6.3	6.3	12.5	12.5	-	18.8	43.8	
お住いの区	北区	452	7.5	9.1	30.3	26.3	12.2	2.2	8.6	2.0	
	中区	219	5.5	8.7	26.0	28.8	8.2	1.4	11.4	3.7	
	東区	149	8.7	12.1	37.6	34.9	12.1	-	12.1	-	
	南区	241	8.7	7.5	28.6	27.4	12.4	1.2	9.1	2.5	
	無回答	17	-	5.9	-	11.8	5.9	-	23.5	41.2	

(複数回答)

性別にみると、「学校園における人権教育を充実すること」との回答は女性（53.6%）が男性（45.3%）を8.3ポイント上回っている。

年齢別にみると、「市の広報紙やパンフレットによる啓発活動を行うこと」との回答は70歳代以上で3割以上、「SNSなどインターネットを活用した啓発活動を行うこと」との回答は20～30歳代で5割以上と高くなっている。また、「SNSなどインターネットを活用した啓発活動を行うこと」、「学校園における人権教育を充実すること」との回答は概ね年代が上がるにつれて低くなっている。

居住区別にみると、「職場における人権研修を実施・充実すること」との回答は東区で3割台半ばと高くなっている。

〈その他の意見（抜粋）〉

- ・交流などの具体的な体験、つながりを持つことが良いと思います。（男性/30歳代/北区）
- ・すべてにおいて、関心がないと効果はでない。（女性/50歳代/南区）
- ・個人がきちんと尊重されること、優しくされてないと他人にもできない。（女性/30歳代/北区）
- ・父親から子供の頃に聞かされた。子供には関係無い。（同和・犯罪者の子供）。（男性/60歳代/北区）
- ・法的に罰するしかない。（女性/40歳代/北区）

自由意見⑪ 人権尊重社会への取組について

- 人権尊重は大事です。日本人には排他的気質が根強いことがあり、それを淘汰するにはものすごい時間がかかると思います。ですが、ほんの少し視点を変えて弱者と呼ばれる人達の視線に合わせて動けば、自ずと振る舞いは変わると思います。（女性/40歳代/北区）
- 色々な個性を持った人が平等に互いに尊重し合える世の中になってほしいと願う。（男性/20歳代/東区）
- 今ある問題は、解決困難な事が多いので、将来人権問題が発生しないような社会づくりには教育しかないと思います。子供の教育の見直し、人権に関しての教育を若年層からどんどん取り組んでいくしか未来はないと思います。（男性/40歳代/南区）
- そもそも、マイノリティやマジョリティという区別の仕方が幻想でしかないと思います。「少数派の意見も尊重しましょう」って、多数派がいつでも正しいと勘違いしている証拠であり、本来、個人と他者の間にしか境界は存在しないはずなのに、自己が多数派（正統派）であると思い込んでいる方々が社会の在り方を作った所為で、「多様性を尊重しましょう」と教育を受けた世代（若者達）が日々不和を感じながら生きないといけない世界になっているのではないのでしょうか？ 区別の仕方から考え直す必要があると思います。（男性/30歳代/北区）
- 人権については、「たてまえ」と「本音」が存在する人間の心の問題であると思います。自分と同じもの、違うものに対する偏見も影響していると感じます。違いを受け入れる社会を創ることが大切です。社会の構成員である国民ひとりひとりの意識を変えるためには、どうすればいいのか、かなり難しい問題です。大切だと思うのは、表面だけの対策にならないことが必要なことだと考えます。（女性/50歳代/中区）

その他の自由意見

- 私が小学生の頃（35年程前）、このアンケートにあるような人権問題はほとんど意識されることすらなかったように思います。学校での教育や行政の啓発で人権意識が高まってきたのだと思います。今後も人権問題が少しずつでも解消されていったら、より良い岡山市になっていくと思います。岡山市民になって12年目、岡山はとっても良い市です。（女性/40歳代/北区）
- 人権問題は永遠に無くならない課題だと思いますが、一人一人がお互いを思いやる心を育てる事で少しずつ解消されると思います。思いやる心を育てるには経済的、心理的、身体的安全性が保たれる必要があると考えますので行政に方々のご協力が必要と考えます。継続した活動をお願い致します。（男性/30歳代/北区）
- 私の周りに人権被害がおきている例がほとんどなく、ハンセン病や外国人など差別があるイメージがない。昔のおじいちゃん世代はそういうのが多かった話は聞くが、私自身小中高時代に勉強したり、昔に比べ、理解ある若者が多い気がする。見えていないだけかもしれないが。（女性/30歳代/北区）
- 人権侵害に対する規制の強化や救済措置を盛り込んだ法の整備することが速やかに行われることが重要。（男性/60歳代/北区）
- 現在は、以前からあった人権問題に加え、今まであまり取り上げてこなかった性の多様性の問題や、社会の変化によりより深刻になった子どもの貧困やネグレクト等、人権問題はより大きく深くなっています。こんな今だから役所や行政がすばやく動いて改善していかなければならないと思う。いつまでたってもお役所仕事と言われたいよう、行政ひとりひとりが意識を変えて、立ち上がれ。（女性/70歳代/東区）
- 色々な人間が混じり合う世の中であり、100%の人権問題が解決することは出来ないと思う。だが、問題を緩和することは出来るので頑張ってください。（男性/20歳代/中区）
- 普段、人権について深く考えることがなかったので、どの考え、行為が人権問題になるのかもよく分かっていなかったで、みつめなおす機会になりました。この世の中がもっともっと暮らしやすくなるといいですね。（女性/20歳代/北区）
- 多様性をよく聞くようになって、人権問題も1つのキーワードだけで考えるのも難しくなっている気がする。「性的マイノリティ×子そだて」「障がい者×高齢」など複雑に今後なっていくと思う。多角的に活動できればいいなと思う。（女性/30歳代/北区）
- まず知ることと、間違った理解をしないことが大切だと思う。（女性/40歳代/北区）
- 差別のない社会づくりの為に、できる限りの努力をしていきたいと思います。（男性/50歳代/南区）

IV まとめ

1 人権全般に関する意識について

基本的人権は侵すことのできない永久の権利として、憲法で保障されていることの認知度【問1】では、9割弱の人が「知っている」と回答している。

人権侵害を受けたと感じた経験【問3】では、「感じたことがある」と回答した人は1割台半ばとなっている。

人権侵害の内容【問3-1】については、「ハラスメント（セクハラ、パワハラ、マタハラなど）を受けた」との回答が最も高く、次いで「名誉・信用を傷つけられたり、侮辱を受けたりした」、「あらぬうわさ・悪口・かげ口を言われた」などの順となっている。「あらぬうわさ・悪口・かげ口を言われた」との回答は、前回調査を7.8ポイント下回っている。

また、人権侵害を受けたと感じた場所や相手【問3-2】では、「職場で」との回答が5割台半ばと最も高く、働く中で人権侵害を受けたと感じている人が多い。

人権侵害を受けたと感じた時の対応【問3-3】では、「何もしなかった、我慢した」との回答が4割以上と最も高く、次いで「家族に相談した」、「自分で処理（解決）した」などの順となっており、自己解決したケースが多い。「何もしなかった、我慢した」との回答は、前回調査を9.0ポイント上回っている。また、公共機関、人権擁護委員などの相談窓口を利用した人は全体の約1割と少なくなっている。このことから人権侵害を感じた人が相談しづらいときに、一人で我慢することなく気軽に相談できる公共窓口の周知が求められる。

岡山市が取り組むべき人権課題【問4】では、「インターネット上でのいじめや誹謗中傷などの問題」との回答が6割弱と最も高く、次いで「障害のある人の人権」、「こどもの人権」などの順となっている。経年比較でみると、「インターネット上でのいじめや誹謗中傷などの問題」との回答は前回調査を15.9ポイント、「LGBTQの方などの性的マイノリティの人権」との回答は今回調査が前回調査を14.0ポイント上回っており、インターネットや性的マイノリティに対する人権問題への取り組みが求められている。

2 人権課題に関する言葉の認知度について

知っている人権課題に関する言葉の認知度【問5】では、「知っている」との回答は各項目とも言葉の認知度が高まっており、特に「多様性の尊重」で25.0ポイント、「LGBTQ」で17.8ポイント、「性的マイノリティ」で14.3ポイント、今回調査が前回調査をそれぞれ上回っており、法律の施行も踏まえて、多様性についての関心が高まっていると思われる。

3 女性に関する（性別に起因する）問題について

女性に関し起きていると思う人権問題【問6】では、「男女の固定的な役割分担意識（『男は仕事、女は家庭』など）を他の人に押しつけること」との回答が前回調査を上回り5割以上と高くなっている。性別による無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）は家庭や職場等様々な場面でまだまだ根強く残っており、その解消に向けては、一人ひとりがそのことに気づくことが重要である。

配偶者・パートナーや恋人間で行われた場合、「暴力」にあたると思われる行為【問7】では、「殴ったり、けったりする」は男女ともに「どんな場合でも暴力にあたると思う」との回答が9割を超えているが、精神的、経済的、性的暴力などすべての項目で暴力であるという認識は男性に比べ女性の方が高い傾向がみられる。配偶者等への暴力は人権を侵害する行為であると理解を深め、その発生防止や早期発見のため、市民への意識啓発が必要である。

4 こどもに関する問題について

こどもに関し起きていると思う人権問題【問8】では、「親がこどもに対して暴力や育児放棄などの虐待をすること」との回答が7割以上と最も高く、近年親等の虐待による痛ましい事件が多発していることもあり、市民の関心も高いことがうかがえる。また、「インターネットや携帯電話のサイト上などでいじめが起きていること」との回答も4割以上と高く、岡山市が取り組むべき人権課題での結果同様、インターネットによる人権侵害はこどもにとっても深刻な問題となっている。

こどもの人権が守られるために必要だと思うこと【問9】では、「親の就労・生活支援などにより生活の安定を支援すること」の回答が前回調査を上回っている。こどもに関する人権問題は保護者において課題を抱えている場合も多いため、保護者を含めたより適切な支援が求められる。また、その他意見では、虐待やいじめに対するより積極的な介入を求める意見もあり、虐待やいじめを見逃さずに迅速に対処できる仕組みづくりが求められている。

5 高齢者に関する問題について

高齢者に関し起きていると思う人権問題【問11】では、「悪徳商法や詐欺の被害に遭いやすいこと」との回答が4割台半ばと高くなっている。

高齢者の人権が守られるために必要だと思うこと【問12】では、「生活保障（年金など）の充実」との回答が5割以上、「働く意欲のある高齢者の就労の場の確保」との回答が4割台半ばと高くなっており、経済的な安定はもちろんのこと、高齢者が就労の場を通して社会とのかかわりを持ち続けることができる社会の実現を目指し、働ける環境や機会の創出が重要である。

また、悪徳商法や詐欺の被害に遭いやすい高齢者が安心して暮らせるように、高齢者本人に対する啓発に加えて、家族やケアマネジャー、民生委員など、高齢者の身近にいて地域での暮らしを支える人々の積極的な関与により、地域社会全体で被害を防止する仕組みづくりが不可欠である。

6 障害のある人に関する問題について

障害のある人に関し起きていると思う人権問題【問13】では、「障害のある人や障害そのものについての理解が不足していること」との回答が4割台半ばと最も高く、次いで「収入が少なく、経済的に自立できないこと」、「就職・職場で不利な扱いを受けること」などの順となっている。「就職・職場で不利な扱いを受けること」との回答は前回調査を10.7ポイント下回っている。

また、障害のある人の人権が守られるために必要だと思うこと【問14】では、「自分らしく働くことのできる就労の場の確保」との回答が5割台半ばと最も高くなっている。障害のある人が職場等で不利な扱いを受けることなく、経済的にも自立していくためには、事業主が障害者雇用自体をゴールとすることなく、配慮事項を踏まえた働きやすい職場づくりをすることが重要である。

7 同和問題について

同和問題の認知度【問16】では、8割弱の人が「知っている」（「歴史的経緯から詳しく知っている」と「どんな人権問題かだいたい知っている」と「そういう人権問題があると聞いたことがある」を合わせた割合）と回答した。

初めて知ったきっかけ【問16-1】では、「家族」や「学校の授業」との回答を合わせると6割台半ばと高くなっている。

同和問題に関し起きていると思う人権問題【問17】では、「結婚問題で周囲の反対を受けること」との回答が5割台半ば、「身元調査をされること」との回答が3割以上と高くなっている。

同和問題解決のために必要だと思うこと【問18】では、「人権教育・啓発広報活動を推進する」、「えせ同和行為を排除する」との回答が3割以上と高くなっている。市民一人ひとりが同和問題についての正しい知識と理解を深め、思い込みや偏見をなくし、人権を尊重する心を育んでいくことが必要である。

8 日本に居住している外国人に関する問題について

岡山労働局が発表した「外国人雇用状況」では令和4年10月末の外国人労働者数は21,543人となっており、平成29年の同調査の13,727人から約5年で1.5倍以上に増えている。現在日本では外国人労働者受け入れ拡大の動きが活発化し、岡山市でも外国人を受け入れる企業が今後更に増えてくることが予想される。

現在日本に居住している外国人に関し起きていると思う人権問題【問19】では、「日常生活に必要な情報に、外国語の表記が少ないため、日本語を十分知らないと不便であること」、「地域社会での異なった文化や習慣への理解が十分ではないので、近所づきあいができにくいこと」などが4割前後と高くなっている。

また、日本に居住している外国人の人権が守られるために必要だと思うこと【問20】では、「外国人の雇用や労働条件の向上」との回答が5割弱と最も高くなっている。人権侵害などの問題も指摘されている技能実習制度の見直しが予定されるなど、外国人の労働環境の改善は喫緊の課題である。また、地域で外国人を受け入れる日本人においても、多文化共生への意識を深めていくことが求められる。

9 ハンセン病患者・回復者とその家族やHIV感染者等の人権について

ハンセン病患者・回復者とその家族、HIV感染者等の人権に関し起きている問題【問21】、【問22】では、「結婚に際し周囲から反対を受けること」、「差別的な言動を受けること」、「地域社会での理解が十分ではないこと」との回答が2割以上と高くなっており、ハンセン病やHIVに関する誤った認識による人権侵害や、地域社会での理解が十分でないことが問題となっている。

また、ハンセン病患者・回復者の人に対しては「ハンセン病療養所の外で自立した生活を営むのが困難であること」との回答も高く、自立した生活にも困難な点が見受けられる。

ハンセン病患者・回復者とその家族、HIV感染者が偏見や差別で苦しむことがなく、安心して暮らしていけるよう、病気に対する正しい知識を持ち、理解を深められるような啓発活動を行う必要がある。また、暮らしを支えるうえで自立支援や保健・医療サービスの充実なども求められている。

10 犯罪被害者とその家族に関する問題について

犯罪被害者とその家族に関し起きていると思う人権問題【問23】では、「マスコミ報道などでプライバシーに関することが公表されたり、私生活の平穏が保てなくなったりすること」との回答が5割弱と高くなっている。

報道の自由は国民の「知る権利」に奉仕するものであり、最大限保証されなければならないが、報道の本来の目的から外れた不当な人権侵害も発生している。そうした状況を踏まえて、マスメディアにおいては犯罪被害者、加害者ともに報道される側の名誉・プライバシーに十分に配慮し、報道により個人への人権侵害がなされた場合には、関係機関の一層の連携強化と報道被害者のニーズをふまえた支援が求められている。

1 1 性的マイノリティに関する問題について

性的マイノリティに関し起きていると思う人権問題【問24】では、「性的指向及び性別違和のある人に対する理解が不足していること」、「差別的な言動を受けること」との回答が4割前後、「職場・学校で、いやがらせやいじめを受けること」との回答が3割以上と高く、多様な性について理解されていないことによる人権侵害が問題としてあがっている。

性的マイノリティの人権が守られるために必要だと思うこと【問25】では、「学校などでのこどもたちの学習機会」、「制服やトイレなど、教育現場での配慮」との回答が3割以上と高くなっている。

誰もが自分のセクシュアリティを尊重され、自分らしく生きることのできるよう、多様な性のありかたを理解できるような講演会やイベントを引き続き開催し、市民や企業に対する啓発を進めることが必要といえる。また、学校においては、岡山市では令和元年に「性の多様性を理解しサポートするためのガイドライン」という教職員向けの資料を作成されており、そうした資料を活用して教職員が研修等で性的マイノリティについて正しい知識を得ることが重要といえる。

1 2 インターネットによる人権侵害について

インターネットによる人権侵害に関し起きていると思う問題【問26】では、「他人を誹謗中傷する表現が掲載されること」との回答が8割弱と最も高く、次いで「プライバシーに関する情報が掲載されること」、「出会い系サイトなどが人権に関わる犯罪を誘発する場となっていること」などの順となっている。「他人を誹謗中傷する表現が掲載されること」との回答は前回調査を16.9ポイント上回っている。

先述したとおり、岡山市が取り組むべき人権問題【問4】、こどもに関し起きていると思う人権問題【問8】でもインターネット上でのいじめや誹謗中傷などの問題が上位にあがっていることから、だれもが安心してインターネットを正しく利用できるよう一人ひとりが知識と対策を身につけることが必要であり、地域・学校・家庭が連携し情報モラル教育を推進していくことが重要である。

1 3 その他の人権侵害について

災害時の避難所で起きていると思う人権問題【問27】では、「避難生活でプライバシーが守られないこと」、「要配慮者（高齢者、障害のある人、乳幼児、妊産婦、外国人ほか）に対して、十分な配慮が行き届かないこと」、「避難生活の長期化によるストレスに伴う、いやがらせやいさかいが生じること」が5割以上と高くなっている。被災者に寄り添った支援のあり方を検討し、今後の災害に備えることが重要である。

ホームレスに関し起きていると思う人権問題【問28】では、「経済的に自立が困難なこと」との回答が5割以上と高くなっている。また、「通行人など、周囲の人からのいやがらせや暴力を受けること」との回答も3割以上と高くなっている。ホームレスの自立支援やホームレスに対する偏見や差別の解消のための啓発活動や相談体制の充実が求められる。

1.4 人権尊重社会への取組について

人権問題に関する講演会等への参加経験【問29】では、5割弱の人が「参加したことがない」と回答している。

人権尊重の輪を広げるために効果が高いと思うこと【問30】では、「学校園における人権教育を充実すること」との回答が5割弱と最も高く、次いで「テレビ・ラジオによる啓発活動をする事」、「スポーツ・文化活動を通じ、様々なちがいを越えて交流を深める機会を提供すること」などの順となっている。学校、職場など身近な場や、テレビ、スポーツなど親しみやすい媒体を通じて、人権問題と接触する機会を増やしていくことが大切である。

岡山市ではこれまで人権教育・啓発を実施するための基本計画を策定し、さまざまな人権問題に対する取組が行われてきたが、過去5年間において、日本における人権侵害の変化【問2】では、人権意識の高まりによって、今回調査から「多くなってきた」との回答が「少なくなってきた」との回答を逆転しており、人権教育や啓発活動、支援体制の充実の必要性が増している。

そのため、これまで以上にわかりやすい情報提供を行い、きめ細かい啓発活動を推進することが必要である。また、職場でのセクハラ、パワハラの問題や、外国人や障害のある人の雇用問題については、行政だけでは解決に向けた支援にも限界があることから、行政と企業が連携し、あらゆる方向から人権問題に取り組んでいくことが求められる。そして、人権侵害が起きたときに、だれもが気軽に利用できる相談窓口の周知徹底と利用しやすい環境づくりを進めるなど、問題解決に向けた支援への取組が重要である。

V 資料（調査票）

「人権問題に関する市民意識調査票」

【問1】あなたは、基本的な人権は侵すことのできない永久の権利として、憲法で保障されていることを知っていますか。

- 1 知っている
- 2 知らない

【問2】新聞やテレビなどで「人権問題」とか「人権が侵害された」というニュースが報道されることがありますが、あなたは、過去5年間に、日本で人権が侵害されるようなことは、次第に少なくなってきたと思われませんか、あまり変わらないと思われませんか、それとも次第に多くなってきたと思われませんか。（○は1つ）

- 1 少なくなってきた
- 2 あまり変わらない
- 3 多くなってきた
- 4 わからない

【問3】過去5年間に、あなた自身が人権侵害を受けたと感じたことがありますか。（○は1つ）

- 1 感じたことがある → 問3-1～問3-3へ
 - 2 感じたことがない
 - 3 わからない
- } → 問4へ

(問3で1と答えた方におうかがいします。)

【問3-1】どのようなことで人権が侵害されたと感じられましたか。(〇はいくつでも)

- 1 あらぬうわさ・悪口・かげ口を言われた
- 2 いじめ・仲間はずれ・いやがらせをされた
- 3 名誉・信用を傷つけられたり、侮辱を受けたりした
- 4 差別的、不当な待遇を受けた
- 5 プライバシーを侵害された
- 6 犯罪・不法行為について根拠のないうわさをたてられた
- 7 暴力・脅迫を受けたり、無理な要求をされたりした
- 8 悪臭・騒音などの公害を被った
- 9 DV※1 (ドメスティック・バイオレンス) を受けた
- 10 ストーカー行為に遭った
- 11 ハラスメント (セクハラ※2、パワハラ※3、マタハラ※4など) を受けた
- 12 雇用者による労働強制など不当な待遇を受けた
- 13 社会福祉施設や医療機関などでの不当な扱いを受けた
- 14 警察官、公務員などによる不当な扱いを受けた
- 15 インターネット上での悪質な書き込みや、いやがらせを受けた
- 16 地域社会で仲間外れや嫌がらせにあった
- 17 宿泊施設、店舗への入店や施設利用の拒否にあった
- 18 親や親族などから虐待をうけた
- 19 その他 (具体的に:)
- 20 なんとなく

※1 配偶者や交際相手など親密な関係にある、またはあった者から受ける暴力。

※2 セクシュアル・ハラスメントの略。性的ないやがらせ。

※3 パワー・ハラスメントの略。同じ職場で働く人に対して、地位や優位性を背景に、仕事の範囲を越えて行ういやがらせ。

※4 マタニティ・ハラスメントの略。職場などでの妊娠、出産、育児や介護等のための制度を利用したことなどに関するいやがらせ。

(問3で1と答えた方におうかがいします。)

【問3-2】どこで、あるいは、だれから人権が侵害されたと感じられましたか。
(○はいくつでも)

- | | | |
|----|--------------------------------|--------|
| 1 | 家族から | |
| 2 | 親族から | |
| 3 | 友人・知人・交際相手から | |
| 4 | 面識のない人から | |
| 5 | 学校で | |
| 6 | 職場で | |
| 7 | 近隣や地域社会で | |
| 8 | 公共機関や社会福祉施設などで | |
| 9 | マスメディア（テレビなど）とインターネットなどのメディアから | |
| 10 | その他（具体的に：_____） | _____） |

(問3で1と答えた方におうかがいします。)

【問3-3】その時、どうされましたか。(○はいくつでも)

- | | | |
|----|----------------------|--------|
| 1 | 家族に相談した | |
| 2 | 親族に相談した | |
| 3 | 友人・知人・交際相手に相談した | |
| 4 | 学校に相談した | |
| 5 | 職場の人に相談した | |
| 6 | 弁護士に相談した | |
| 7 | 警察に相談した | |
| 8 | 公共機関（法務省・県・市町村）に相談した | |
| 9 | 人権擁護委員※1に相談した | |
| 10 | 民間団体に相談した | |
| 11 | 自分で処理（解決）した | |
| 12 | 何もしなかった、我慢した | |
| 13 | 忘れた、わからない | |
| 14 | その他（具体的に：_____） | _____） |

※1 法務大臣から委嘱され、人権相談を受けたり、人権の考えを広める活動をした
りしている民間ボランティア。

【問4】岡山市において、特に取り組むべきと思われる人権課題は何ですか。
(〇はいくつでも)

- 1 女性の人権
- 2 こどもの人権
- 3 高齢者の人権
- 4 障害のある人の人権
- 5 同和問題
- 6 日本に居住している外国人の人権
- 7 ハンセン病患者・回復者の人権
- 8 HIV※1感染者等の人権
- 9 犯罪被害者等の人権※2
- 10 LGBTQ※3の方などの性的マイノリティ※4の人権
- 11 インターネット上でのいじめや誹謗中傷などの問題
- 12 災害に伴う問題※5
- 13 刑を終えて出所した人の人権
- 14 ホームレスの人権
- 15 婚外子※6に関わる問題
- 16 北朝鮮当局による拉致被害者等に関する問題
- 17 アイヌ※7の人々の問題
- 18 その他 (具体的に:)
- 19 わからない

※1 ヒト免疫不全ウイルス。感染力の弱いウイルスで、正しい知識を持てばほとんど予防可能な病気であり、また、感染しても、医療の進歩によりエイズの発症を遅らせたり、症状を緩和させたりすることが可能となっている。

※2 犯罪などによる身体的被害・経済的被害、インターネットなどによるプライバシーの侵害、名誉毀損、過剰な取材による平穏な私生活の侵害など。

※3 レズビアン (Lesbian) のL、ゲイ (Gay) のG、バイセクシュアル (Bisexual) のB、トランスジェンダー (Transgender) のT、クエスチョニング (Questioning) のQの頭文字をとった略称。

※4 同性愛や両性愛の性的指向をもつ人や、性の自己認識「こころの性」と生物学的な性「からだの性」が一致していない性別違和のある人など、性のあり方 (セクシュアリティ) において、少数派である人々のこと。

※5 避難所における障害のある人や妊産婦などに対しての無配慮、風評被害、避難者に対する偏見など。

※6 法的な婚姻関係にない男女から生まれたこどものこと。

※7 日本とロシアにまたがる北方民族で、日本では北海道を中心に住んでおり、独自の文化を築き上げてきた先住民族のこと。

【問5】あなたは次の人権課題に関する言葉について、知っていますか。
(○はそれぞれの項目に1つずつ)

	知っている	聞いたことはある	知らない
ダイバーシティ※1	1	2	3
多様性の尊重	1	2	3
ユニバーサルデザイン※2	1	2	3
バリアフリー※3	1	2	3
ワーク・ライフ・バランス※4	1	2	3
セクシュアル・ハラスメント※5	1	2	3
パワー・ハラスメント※6	1	2	3
マタニティ・ハラスメント※7	1	2	3
こどもの貧困	1	2	3
合理的配慮※8	1	2	3
ヘイトスピーチ※9	1	2	3
性的マイノリティ	1	2	3
LGBTQ	1	2	3
アライ（支援者）※10	1	2	3
SOGI※11	1	2	3

※1 様々な違いにかかわらず、すべての人がその個性を生かして、能力を発揮できる社会を目指す考え方のこと。

※2 施設、設備、製品などを、はじめから、すべての人にとって安全、安心で、利用しやすいようにデザインするという考え方のこと。

※3 高齢者や障害のある人が社会生活をしていく上での障壁（バリア）となるものを取り除くこと。

※4 仕事と私生活との調和をとり、その両方を充実させる働き方・生き方のこと。

※5 性的ないやがらせ。

※6 同じ職場で働く人に対して、地位や優位性を背景に、仕事の範囲を越えて行ないやがらせ。

※7 職場などでの妊娠、出産、育児や介護などのための制度を利用したことなどに関するいやがらせ。

※8 障害のある人が日常生活や社会生活を送る上で妨げとなる社会的障壁を取り除くために、状況に応じて行われる配慮のこと。

- ※9 国籍などの特定の属性を有することを理由に、ある個人や集団をおとしめたり、差別的な行為をあおったりするような言動。
- ※10 性的マイノリティ当事者ではないが、活動を支持、支援している人たちのこと。
- ※11 性的指向 (Sexual Orientation) と性自認 (Gender Identity) の頭文字をとった略称。

【問6】あなたは、女性の人権に関して起きている問題の中で、特に重要な問題は何だと思われませんか。(〇は3つまで)

- | | |
|----|--|
| 1 | 男女の固定的な役割分担意識 (「男は仕事、女は家庭」など) を他の人に押しつけること |
| 2 | 就職・職場で不利な扱いを受けること |
| 3 | 家庭内において夫から妻に対する暴力 (殴る、大声でどなるなど) が行われること |
| 4 | 職場におけるセクハラ※1が行われること |
| 5 | 家庭や地域などで女性の意見が尊重されないこと |
| 6 | メディアによる女性の性を強調する情報があふれていること |
| 7 | 売春・買春 (いわゆる「援助交際」を含む) が行われていること |
| 8 | 「婦人」・「家内」・「未亡人」のように女性だけに用いられる言葉が使用されていること |
| 9 | その他 (具体的に: _____) |
| 10 | わからない |

※1 セクシュアル・ハラスメントの略。性的ないやがらせ

【問7】次^{とい}にあげ^{つぎ}る行為^{こうい}が配偶者^{はいぐうしや}・パートナー^{こいびと}や恋人^{おこな}から行^{ばあい}われた場合^{ばうりよく}、あなたは「暴力」にあ^{おも}たると思^{おも}われますか。^{こうもく}（○はそれぞれの項目に1つずつ）

	どんな場合 ^{ばあい} でも暴力 ^{ばうりよく} にあ ^{おも} たると思 ^{おも} う	暴力 ^{ばうりよく} の場合 ^{ばあい} もそうでない場合 ^{ばあい} もあると思 ^{おも} う	暴力 ^{ばうりよく} にあ ^{おも} たると思 ^{おも} わない
1 ^{なぐ} 殴 ^{なぐ} ったり、け ^{なぐ} ったりする	1	2	3
2 ^{なぐ} 殴 ^{なぐ} るふりをして、おどしたり、 ^{おおごえ} 大声 ^{おおごえ} でどなったりする	1	2	3
3 「だれのおかげ ^{せいかつ} で生活 ^{せいカツ} できるんだ」など ^{ぼうげん} と暴言 ^{ぼうげん} をはく	1	2	3
4 ^{なに} 何を言 ^い っても無視 ^{むし} し続 ^{つづ} ける	1	2	3
5 ^{こうゆうかんけい} 交友 ^{こうゆうかんけい} 関係 ^{かんけい} や電話 ^{でんわ} ・メール ^{こま} を細 ^{こま} かく監視 ^{かんし} する	1	2	3
6 ^{せいかつひ} 生活 ^{せいかつひ} 費 ^{まつた} を全 ^{わた} く渡 ^{わた} さない	1	2	3
7 いやが ^{せい} っているのに性的 ^{せい} な行為 ^き を強 ^き 要 ^{よう} したり、見 ^み たくな ^み いの ^み にポルノビデ ^ぎ オ・雑 ^ざ 誌 ^し な ^し ど ^し を ^し 見 ^み せたりする	1	2	3

【問8】あなたは、子どもの人権に関し、現在、特にどのような問題が起きていると思われるか。あなたが、見たり、聞いたり、体験したりしたことを次の中から選んでください。（○は3つまで）

- 1 親が子どもに対して暴力や育児放棄などの虐待をすること
- 2 親が子どもの机の引き出しをあけたり日記を見たりするなど、プライバシーを侵害すること
- 3 親や大人の一方的な考えを押しつけること
- 4 学校の成績を重視しすぎること
- 5 学校や就職先を選択する場合に、子どもの意見を無視すること
- 6 教師が子どもに対して体罰をすること
- 7 子ども同士の暴力やいじめが起きていること
- 8 インターネットや携帯電話のサイト上などでいじめが起きていること
- 9 暴力や性などの有害な情報があふれ出していること
- 10 親の経済的な状況で、子どもが進学をあきらめるなど選択肢が狭められていること
- 11 親の経済的な状況で、子どもの体験が狭められていること
- 12 親の経済的な状況で、十分な栄養のある食事が受けられないでいること
- 13 子どもが日常的に家事や家族の世話をすることで、家庭や学校生活などに支障が出ていること。
- 14 その他（具体的に： _____)
- 15 わからない

【問9】 ^{とい}こどもの^{じんけん}人権が^{まも}守られるためには、^{とく}特に^{ひつよう}どのようなことが^{おも}必要だと思われませんか。
(○は5つまで)

- 1 ^{かてい}家庭内における^{にんげんかんけい}人間関係の^{あんてい}安定
- 2 ^{がっこうえん}学校園における^{じんけんきょういく}P T A人権教育の^{すいしん}推進
- 3 ^{ぎょうせい}行政における^{ひんこんたいさく}こどもの貧困対策の^{いっそう}一層の^{きょうか}強化、^{すいしん}推進
- 4 ^{ちいき}地域の中に、^{なか}こども^{しょくどう}食堂^{※1}や^{がくしゅうしえん}こどもの学習支援など^{しえん}こどもを支援する^{ぼしょ}場所があること
- 5 ^{おや}親の^{しゅうろう}就労・^{せいかつしえん}生活支援などにより^{せいかつ}生活の^{あんてい}安定を^{しえん}支援すること
- 6 ^{けんしゅうかい}研修会の^{じっし}実施などによる^{きょうし}教師や^{ほいくし}保育士の^{ししつ}資質・^{のうりよく}能力の^{こうじょう}向上
- 7 ^{せいせきじゅうし}成績重視の^{かんが}考え方を^{かた}改めること
- 8 ^{せいかつ}こどもの生活や^{しんろ}進路に関わる^{かか}事柄を決める^{こと}過程での^{かてい}こども^{じしん}自身の^{さんかく}参画
- 9 ^{ちいき}地域の人々が^{ひとびと}他人の^{たにん}こどもに対して^{たい}関心を持ち、^{かんしん}声かけ・^も指導などを^{こえ}行うこと
- 10 ^{おや}親など^{ほごしや}保護者のための^{そうだん}相談・^{しえんたいせい}支援体制の^{じゅうじつ}充実
- 11 ^{おや}こどものための^{そうだん}相談・^{しえんたいせい}支援体制の^{じゅうじつ}充実
- 12 ^{ひがいしや}こどもが被害者になる^{はんざい}犯罪の^と取り締まりの^し強化や^{きょうか}有害^{ゆうがい}環境の^{きんきょう}浄化
- 13 ^{かか}こどもの抱える^{かてい}家庭の問題について、^{もんだい}学校などが^{がっこう}気付ける^{きづ}体制を^{たいせい}整えること。
- 14 ^{じんけん}こどもの人権を守るための^{まも}啓発・^{けいはつ}広報活動の^{こうほうかつどう}推進
- 15 「^{けんり}こどもの権利条約」への^{りじょうやく}理解の^{すいしん}推進
- 16 ^{ゆた}こどもに^{たいけん}豊かな体験をさせ、^いたくましく^{ちから}生きる力を^{そだ}育てること
- 17 ^{おや}マスメディア（テレビなど）による^{じょうほうはっしん}情報発信の^{かた}あり方の^{みなお}見直し
- 18 ^{りょう}インターネットの利用などに関わる^{かか}規制
- 19 ^たその他（^{ぐたいてき}具体的に： _____）
- 20 ^{わから}わからない

※1 ^{おも}主に^{たいしやう}こどもを対象に、^{むりようまた}無料又は^{あんか}安価で^{えいよう}栄養のある^{しょくじ}食事や^{あたた}温かな^{だん}団らんを^{ていきやう}提供する^{とりくみ}取組。

【問10】 ^{とい}親が^{おや}しつけの^{いっかん}一環として^{たいぼつ}体罰を加えることを^{おも}どう思われませんか。あなたの^{かんが}考えに^{もつと}最も^{ちか}近いものを^{えら}お選びください。（○は1つ）

- 1 ^{たい}こどもに対する^{たいぼつ}体罰は^{みと}認めることはできない
- 2 ^{とき}時と^{ばあい}場合によっては^{ひつよう}必要なこともある
- 3 ^{ひつよう}必要だと思^{おも}う
- 4 ^たその他（^{ぐたいてき}具体的に： _____）
- 5 ^{わから}わからない

【問 1 1】あなたは、高齢者の人権に関し、現在、特にどのような問題が起きていると思われますか。あなたが、見たり、聞いたり、体験したりしたことを次の中から選んでください。（〇は3つまで）

- 1 働ける能力を発揮する機会が少ないこと
- 2 経済的な保障が十分ではないこと
- 3 悪徳商法や詐欺の被害に遭いやすいこと
- 4 家庭内での介護放棄や金銭搾取などの虐待が行われること
- 5 病院での看護や施設など介護の現場において虐待などが行われること
- 6 保健・福祉・医療などのサービスが十分ではないこと
- 7 じゃまもの扱いされたり、つまはじきにされること
- 8 意見や行動が尊重されないこと
- 9 その他（具体的に：)
- 10 わからない

【問 1 2】高齢者の人権が守られるためには、特にどのようなことが必要だと思われますか。（〇は3つまで）

- 1 働く意欲のある高齢者の就労の場の確保
- 2 自立して生活しやすい環境の整備
- 3 生活保障（年金など）の充実
- 4 保健・福祉・医療サービスの充実
- 5 財産保全・管理のための公的サービスの充実
- 6 高齢者が被害者になる犯罪の取り締まりの強化
- 7 他の世代との交流活動の推進
- 8 高齢者のための相談体制の充実
- 9 高齢者の人権を守るための啓発・広報活動の推進
- 10 その他（具体的に：)
- 11 わからない

【問13】あなたは、障害のある人の人権に関し、現在、特にどのような問題が起きていると思われませんか。あなたが、見たり、聞いたり、体験したりしたことを次の中から選んでください。（〇は3つまで）

- 1 交際こうさいに際さいし周囲しゅういの反対はんたいを受けること
- 2 結婚けっこんに際さいし周囲しゅういから反対はんたいを受けること
- 3 就職しゅうしょく・職場しょくばで不利ふりな扱いあつかを受けること
- 4 収入しゅうにゅうが少すくなく、経済けいざい的に自立じりつできないこと
- 5 悪徳商法あくとくしょうぼうや詐欺さぎの被害ひがいに遭あいやすいこと
- 6 差別的さべつてきな言動げんどうを受けること
- 7 じろじろ見みられたり、避さけられたりすること
- 8 学校園がっこうえんの受け入れ対策う い たいさくが十分じゅうぶんではないこと
- 9 一般社会いっぱんしゃかいや施設しせつにおいて、いじめや虐待ぎやくたいを受けること
- 10 障害しょうがいのある人ひとや障害しょうがいそのものについての理解りかいが不足ふそくしていること
- 11 アパートなど住宅じゅうたくへの入居にゅうきよが容易よういでないこと
- 12 交通機関こうつうきかん・道路どうろ・店舗てんぽ・公園こうえんなどの利用りようが不便ふべんであること
- 13 スポーツ活動かつどうや文化活動ぶんかかつどうへの参加さんかが気軽きがるにできないこと
- 14 身近な地域みぢかでの福祉サービスちいき ふくしが十分じゅうぶんではないこと
- 15 その他た（具体的ぐたいてきに：)
- 16 わからない

【問 1 4】 障害のある人の人権が守られるためには、特にどのようなことが必要だと思われますか。（〇は3つまで）

- 1 自分らしく働くことのできる就労の場の確保
- 2 自立して生活しやすい福祉のまちづくりを進めるための生活関連施設などのバリアフリー※1化の推進
- 3 障害のある人に対する様々な情報提供の充実
- 4 個人のニーズに合った福祉サービスの充実
- 5 財産保全・管理のための公的サービスの充実
- 6 障害の有無にかかわらず交流活動の推進
- 7 障害のある人を支援するボランティアなどの育成
- 8 保健・福祉機関などの職員の人権に関する研修の実施
- 9 障害のある人のための相談体制の充実
- 10 障害及び障害のある人に対する正しい理解と人権を守るための啓発・広報活動の推進
- 11 その他（具体的に： _____）
- 12 わからない

※1 高齢者や障害のある人が社会生活をしていく上での障壁（バリア）となるものを取り除くこと。

【問 1 5】 あなたの住んでいる地域に、障害者関連施設が開設されるとしたら、あなたはどのようになりますか。あなたの考えに最も近いものをお選びください。（〇は1つ）

- 1 賛成である
- 2 どちらかという賛成である
- 3 何とも思わない
- 4 どちらかという反対である
- 5 反対である
- 6 わからない

【問16】あなたは、同和問題を知っていますか。(○は1つ)

- | | | |
|------------------------|---|--------------|
| 1 歴史的経緯から詳しく知っている | } | → 問16-1～問18へ |
| 2 どんな人権問題かだいたい知っている | | |
| 3 そういふ人権問題があると聞いたことがある | | |
| 4 ほとんど知らない | } | → 問19へ |
| 5 まったく知らない | | |

(問16で1～3と答えた方におうかがいします。)

【問16-1】あなたは、同和問題について、初めて知ったきっかけは、何からですか。
(○は1つ)

- | |
|---------------------------|
| 1 家族(祖父母、父母、兄弟姉妹など)から聞いた |
| 2 親戚の人から聞いた |
| 3 近所から聞いた |
| 4 職場の人から聞いた |
| 5 友だちから聞いた |
| 6 学校の授業で教わった |
| 7 テレビ・ラジオ・新聞・本などで知った |
| 8 同和問題に関する集会や研修会で知った |
| 9 都道府県や市区町村の広報紙や冊子などで知った |
| 10 インターネットで知った |
| 11 同和問題は知っているがきっかけは覚えていない |
| 12 その他(具体的に:) |

(問16で1～3と答えた方におうかがいします。)

【問17】あなたは、同和問題に関し、現在、特にどのような人権問題が起きていると思われ
れますか。あなたが、見たり、聞いたり、体験したりしたことを次の中から選ん
でください。(〇は3つまで)

- | | | |
|----|--|--|
| 1 | 交際 <small>こうさい</small> に際 <small>さい</small> し周囲 <small>しゅうい</small> の反対 <small>ほんたい</small> を受け <small>う</small> ること | |
| 2 | 結婚 <small>けっこん</small> に際 <small>さい</small> し周囲 <small>しゅうい</small> の反対 <small>ほんたい</small> を受け <small>う</small> ること | |
| 3 | 就職 <small>しゅうしょく</small> ・職場 <small>しよくば</small> で不利 <small>ふり</small> な扱い <small>あつか</small> を受け <small>う</small> ること | |
| 4 | 差別的 <small>さべつてき</small> な言動 <small>げんどう</small> をされること | |
| 5 | 差別的 <small>さべつてき</small> な落書き <small>らくが</small> をされること | |
| 6 | 身元調査 <small>みもとちょうさ</small> をされること | |
| 7 | インターネット <small>りよう</small> を利用して差別的 <small>さべつてき</small> な情報 <small>じょうほう</small> が掲載 <small>けいさい</small> されること | |
| 8 | その他 <small>た</small> (具体的 <small>ぐたいてき</small> に：) | |
| 9 | 特 <small>とく</small> にない | |
| 10 | わからない | |

(問16で1～3と答えた方におうかがいします。)

【問18】同和問題解決どうわもんだいかいけつのためには、どのようなことが必要ひつようだと思われ
ますか。
(〇は3つまで)

- | | | |
|---|--|--|
| 1 | 人権教育 <small>じんけんきょういく</small> ・啓発広報活動 <small>けいはつこうほうかつどう</small> を推進 <small>すいしん</small> する | |
| 2 | 利用 <small>りよう</small> しやすい人権相談支援体制 <small>じんけんそうだんしえんたいせい</small> を充実 <small>じゅうじつ</small> する | |
| 3 | えせ同和行為 <small>どうわこうい</small> ※1を排除 <small>はいじょ</small> する | |
| 4 | 人権問題 <small>じんけんもんだい</small> について、自由 <small>じゆう</small> な意見交換 <small>いけんこうかん</small> ができる環 <small>かん</small> 境 <small>きやう</small> をつくる | |
| 5 | インターネット <small>りよう</small> の利用 <small>りよう</small> などに対する規制 <small>たい</small> をする | |
| 6 | 特別なこと <small>とくべつ</small> をする必要 <small>ひつよう</small> はなく、自然 <small>しぜん</small> になくなっていくのを待 <small>ま</small> つ | |
| 7 | その他 <small>た</small> (具体的 <small>ぐたいてき</small> に：) | |
| 8 | 特 <small>とく</small> にない | |
| 9 | わからない | |

※1 同和問題どうわもんだいを口実こうじつにして、行政機関ぎょうせいきかん・企業きぎやう、個人こじんに不当ふとうな要求ようきゆうや不法ふほうな行為こういなど
を行い、利益おこなや利権りけんを得えようとするもの。

【問19】あなたは、日本に居住している外国人の人権に関し、現在、特にどのような問題が起きていると思われますか。あなたが、見たり、聞いたり、体験したりしたことを次の中から選んでください。（〇は3つまで）

- 1 交際に際し周囲の反対を受けること
- 2 結婚に際し周囲から反対を受けること
- 3 就職・職場で不利な扱いを受けること
- 4 アパートなど住宅への入居が容易でないこと
- 5 日常生活に必要な情報に、外国語の表記が少ないため、日本語を十分知らない
と不便であること
- 6 地域社会での異なった文化や習慣への理解が十分ではないので、近所づきあいがで
きにくいこと
- 7 学校・職場・地域社会で、いやがらせやいじめを受けること
- 8 外国人の行政への参画機会が少ないこと
- 9 その他（具体的に： _____)
- 10 わからない

【問20】日本に居住している外国人の人権が守られるためには、特にどのようなことが必要だと思われますか。（〇は3つまで）

- 1 外国人の雇用や労働条件の向上
- 2 日常生活に必要な情報の外国語による提供
- 3 外国人・日本人相互の語学・文化の学習機会を増やすこと
- 4 外国人を支援する民間ボランティア団体への財政支援の実施
- 5 外国人の意見を行政へ反映するシステムの実現
- 6 外国人向けの相談体制の充実
- 7 国際理解を深めるための啓発・広報活動（交流イベントを含む）の推進
- 8 その他（具体的に： _____)
- 9 わからない

【問2 1】あなたは、ハンセン病患者・回復者とその家族の人権に関し、現在、特にどのような問題が起きていると思われますか。あなたが、見たり、聞いたり、体験したりしたことを次の中から選んでください。（〇は3つまで）

- 1 交際に際し周囲の反対を受けること
- 2 結婚に際し周囲から反対を受けること
- 3 就職・職場で不利な扱いを受けること
- 4 差別的な言動を受けること
- 5 病院での治療や入院を断られること
- 6 地域社会での理解が十分ではないこと
- 7 ハンセン病療養所の外で自立した生活を営むのが困難であること
- 8 宿泊施設・店舗などへの入店や施設利用を拒否されること
- 9 その他（具体的に： _____）
- 10 わからない

【問2 2】あなたは、HIV※1感染者等の人権に関し、現在、特にどのような問題が起きていると思われますか。あなたが、見たり、聞いたり、体験したりしたことを次の中から選んでください。（〇は3つまで）

- 1 交際に際し周囲の反対を受けること
- 2 結婚に際し周囲から反対を受けること
- 3 就職・職場で不利な扱いを受けること
- 4 差別的な言動を受けること
- 5 病院での治療や入院を断られること
- 6 地域社会での理解が十分ではないこと
- 7 アパートなど住宅への入居が容易でないこと
- 8 HIV※1感染者などに対する保健・医療サービスが十分でないこと
- 9 無断でエイズ検査などをされること
- 10 その他（具体的に： _____）
- 11 わからない

※1 ヒト免疫不全ウイルス。感染力の弱いウイルスで、正しい知識を持てばほとんど予防可能な病気であり、また、感染しても、医療の進歩によりエイズの発症を遅らせたり、症状を緩和させたりすることが可能となっている。

【問23】あなたは、犯罪被害者とその家族の人権^{※1}に関し、現在、特にどのような問題が起きていると思われませんか。あなたが、見たり、聞いたり、体験したりしたことを次の中から選んでください。（〇は3つまで）

- 1 犯罪行為が原因で、心身の不調をきたすこと
- 2 犯罪行為が原因で、経済的な不利益を受けること
- 3 事件のことにについて、周囲にうわさ話をされること
- 4 家族・友人・職場の同僚など、周囲の人との関係が変化すること
- 5 警察や行政に相談しても期待どおりの対応が得られないこと
- 6 捜査や刑事裁判において、精神的負担がかかること
- 7 刑事手続において、必ずしも被害者の声が十分反映されるわけではないこと
- 8 マスコミ報道などでプライバシーに関することが公表されたり、私生活の平穏が保てなくなったりすること
- 9 その他（具体的に： _____）
- 10 わからない

※1 犯罪等による身体的被害・経済的被害、インターネット等によるプライバシーの侵害、名誉毀損、過剰な取材による平穏な私生活の侵害など

【問24】あなたは、性的マイノリティ^{※1}の人権に関し、現在、特にどのような問題が起きていると思われませんか。あなたが、見たり、聞いたり、体験したりしたことを次の中から選んでください。（〇は3つまで）

- 1 職場・学校で、いやがらせやいじめを受けること
- 2 就職・職場で不利な扱いを受けること
- 3 差別的な言動を受けること
- 4 じろじろ見られたり、避けられたりすること
- 5 アパートなど住宅への入居が容易でないこと
- 6 宿泊施設・店舗などへの入店や施設利用を拒否されること
- 7 性的指向及び性別違和のある人に対する理解が不足していること
- 8 経済的に自立が困難なこと
- 9 その他（具体的に： _____）
- 10 わからない

※1 同性愛や両性愛の性的指向をもつ人や、性の自己認識「こころの性」と生物学的な性「からだの性」が一致していない性別違和のある人など、性のあり方（セクシュアリティ）において、少数派である人々のこと。

【問25】性的マイノリティ^{※1}の人権が守られるためには、特にどのようなことが必要だと思われませんか。（〇は3つまで）

- 1 広報紙やホームページ、講演会など、市民の理解促進のための啓発活動
- 2 性の多様性について交流を行うコミュニティスペース
- 3 専門の相談窓口
- 4 性的マイノリティ支援宣言
- 5 パートナーシップ宣誓書受領証^{※2}の発行など、社会制度の見直し
- 6 当事者へのアンケート調査
- 7 学校などでのこどもたちの学習機会
- 8 制服やトイレなど、教育現場での配慮
- 9 就労において差別されないような企業への働きかけ
- 10 その他（具体的に： _____）
- 11 わからない

※1 同性愛や両性愛の性的指向をもつ人や、性の自己認識「こころの性」と生物学的な性「からだの性」が一致していない性別違和のある人など、性のあり方（セクシュアリティ）において、少数派である人々のこと。

※2 性的マイノリティカップルが結婚に相当する関係であることを認める証明書。

【問26】あなたは、インターネットによる人権侵害に関し、現在、特にどのような問題が起きていると思われませんか。あなたが、見たり、聞いたり、体験したりしたことを次の中から選んでください。（〇は3つまで）

- 1 他人を誹謗中傷する表現が掲載されること
- 2 差別を助長する表現が掲載されること
- 3 出会い系サイトなどが人権に関わる犯罪を誘発する場となっていること
- 4 捜査の対象となっている未成年者の実名や顔写真が掲載されること
- 5 プライバシーに関する情報が掲載されること
- 6 児童ポルノ^{※1}など人権を侵害するネットポルノが存在すること
- 7 その他（具体的に： _____）
- 8 わからない

※1 児童に関わる性的な行為等を視覚的に描写した画像など。

【問27】災害が起きた場合に、性別・立場の違う人々が密集して生活する避難所では、どのような人権問題が起きると思われますか。（〇は3つまで）

- 1 避難生活でプライバシーが守られないこと
- 2 要配慮者（高齢者、障害のある人、乳幼児、妊産婦、外国人ほか）に対して、十分な配慮が行き届かないこと
- 3 避難生活の長期化によるストレスに伴う、いやがらせやいさかいが生じること
- 4 デマ、風評などによる差別的な言動が起きること
- 5 女性や子育て家庭への十分な配慮が行き届かないこと
- 6 その他（具体的に： _____）
- 7 わからない

【問28】あなたは、ホームレスの人権に関し、現在、特にどのような問題が起きていると思われるですか。あなたが、見たり、聞いたり、体験したりしたことを次の中から選んでください。（〇は3つまで）

- 1 通行人など、周囲の人からのいやがらせや暴力を受けること
- 2 就職・職場で不利な扱いを受けること
- 3 経済的に自立が困難なこと
- 4 差別的な言動を受けること
- 5 じろじろ見られたり、避けられたりすること
- 6 アパートなど住宅への入居が容易でないこと
- 7 宿泊施設・店舗などへの入店や施設利用を拒否されること
- 8 ホームレスに対する理解が不足していること
- 9 その他（具体的に： _____）
- 10 わからない

【問29】あなたは、これまで、次のような人権問題に関する講演会、研修会などに参加したことがありますか。（〇はいくつでも）

- 1 県市町村など、行政が主催した講演会や研修会
- 2 PTA研修など学校での講演会や研修会
- 3 職場での講演会や研修会
- 4 町内会・自治会や婦人会主催の学習会
- 5 地域での学習グループなど社会教育の学習会
- 6 NPO※¹や人権関係団体主催の学習会
- 7 その他の講演・研修
(具体的に：)
- 8 参加したことがない
- 9 忘れた、わからない

※1 Non Profit Organizationの略称。営利を目的とせず、様々な社会貢献を行う民間組織。

【問30】人権尊重の輪を広げるためには、特にどのような方法が効果が高いと思われますか。（〇はいくつでも）

- 1 市の広報紙やパンフレットによる啓発活動をする
- 2 テレビ・ラジオによる啓発活動をする
- 3 新聞・雑誌による啓発活動をする
- 4 SNSなどインターネットを活用した啓発活動をする
- 5 学校園における人権教育を充実
- 6 PTA・保護者会による人権啓発活動を充実
- 7 職場における人権研修を実施・充実
- 8 講演会・研修会・コンサートなど啓発イベントを開催
- 9 地域での人権啓発を進めるリーダーを養成
- 10 自主的に人権学習を行う団体・グループなどを支援
- 11 スポーツ・文化活動を通じ、様々なちがいを越えて交流を深める機会を提供
- 12 人権侵害に対する規制の強化や救済措置を盛り込んだ法を整備
- 13 人権に関わりのある職場に勤める人の人権を向上させる
- 14 その他 (具体的に：)
- 15 わからない

最後に、お答えいただいた回答を統計的に分析するため、あなたご自身のことについて、お答えください。

【A】 あなたの性別を教えてください。

男性 女性 その他 答えたくない

【B】 あなたの年齢を教えてください。（令和5年8月1日現在の満年齢）

1	10歳代	5	50歳代
2	20歳代	6	60歳代
3	30歳代	7	70歳代
4	40歳代	8	80歳代以上

【C】 あなたがお住まいの区を教えてください。

1	北区	2	中区	3	東区	4	南区
---	----	---	----	---	----	---	----

★人権問題についてご意見がありましたら、自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。
この調査票は同封の封筒に入れてご返送ください。（切手は不要です）
オンライン回答いただいた方はこの調査票の返送は不要です。

人権問題に関する市民意識調査報告書

令和6年3月発行

発行 岡山市市民協働局市民協働部人権推進課
〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1番1号

TEL (086) 803-1070 [直通]

FAX (086) 225-1699

Eメール : jinkensuishin@city.okayama.lg.jp